昭和24年[illegible]4年12月20日印刷 昭和34年12月25日発行 第40輯第12号（毎月1回25日発行）



建築と社会

日本建築協会

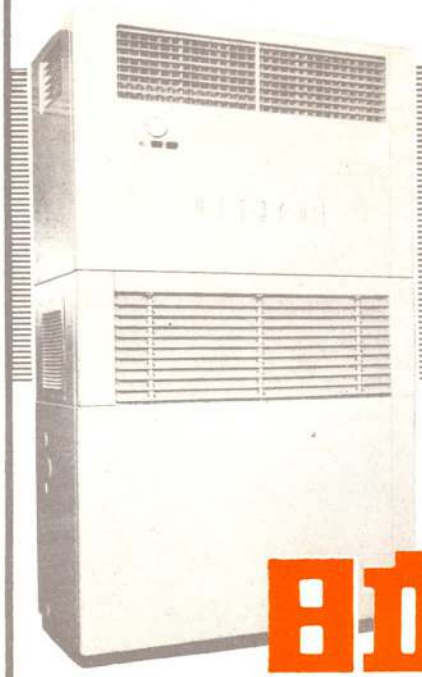




地方建築特集

1959 12

空気を常に新しくする





●涼しい風を、室内や店内のすみずみまで行きわたらせる空気調節装置
●誰にも運転できる自動安全装置の完備
●どこにでも据付け移動できる軽量小型構造
●特殊な防振装置と効率のよい心臓部で静かに運転できる

日立エアーコンディショナー

日立製作所

TRADE MARK



DOG

メンブレン式防水

の補強材料は30余年の経厂を誇る

ドッグ印で!!

ドツグ印	アスファルトルーフィング
〃	アスファルトフエルト
〃	石綿ルーフィング
〃	砂付ルーフィング
〃	メルタイトルーフィング
〃	キンマレアタイト（高級瀝青金麻布）
〃	ヘッシャンファブリック（瀝青黄麻布）
〃	コットンファブリック（瀝青綿布）
〃	白麻ファブリック（瀝青苧麻布）
〃	ゲオンタイト（伸縮目地板）

地下鉄道、高架鉄道の如き激しい震動箇所でも弊社製品は完璧の防水効果を発揮して居ります

型録・見本・仕様書御報呈上

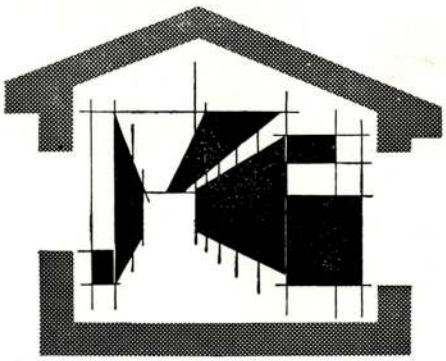
株式会社 工英社

本社・工場　大阪市西成区橋通9丁目24番地　電話天下茶屋㊿8861・8862番

米国ＵＳラバー社との
技術提携による
ビニールと金属との積層板

新発売品

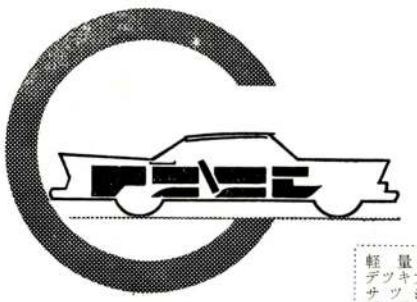
アートボンド



素晴らしい色、ソフトな感じ、しかも耐久性と加工性に富んだ金属板―**アートボンド**が誕生しました。

自由な色や柄をプリントしたビニールフイルムを特殊な方法で強力に鉄板又はアルミ板に接着した、美しい金属板です。

アートボンドは建築用、船舶用、自動車・車輛用、工業用、電器用、雑貨用と利用範囲が極めて広く、各方面から多大の期待を集めています。



主要製品

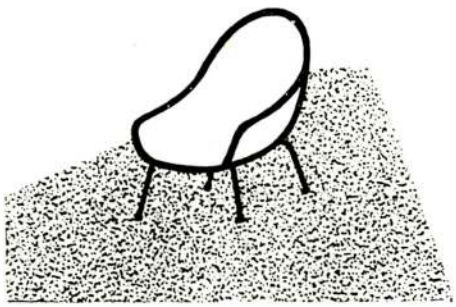
軽量形鋼	簡易鋼矢板
デッキプレート	ガードレール
サッシバー	サッシフレーム
電縫鋼管	アートボンド

中之島製鋼株式會社
本社・工場　大阪市東区弁天町4
電代（94）5031・6031
東京事務所　東京都中央区西八丁堀4―10
電（55）1515～6

八幡製鐵株式会社

皆様の設計と施工に**東洋**の床材

リノリューム
リノタイル
ビニール系新製品
ビニラートタイル
ビニール製
スポンヂシート



◇ソフトな感触
◇優秀な耐久力
◇美しい色彩

カタログ進呈

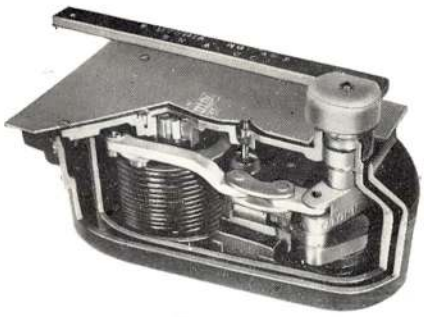
東洋リノリューム株式会社

本社工場　兵庫県伊丹市伊丹558
電話伊丹(代)3531・大阪(48)4490
東京支店　東京都中央区銀座4丁目三和ビル
電話京橋㊿1701・2564
大阪事務所　大阪市東区瓦町2丁目三和ビル
電話北浜㉓0375～0379

S.K

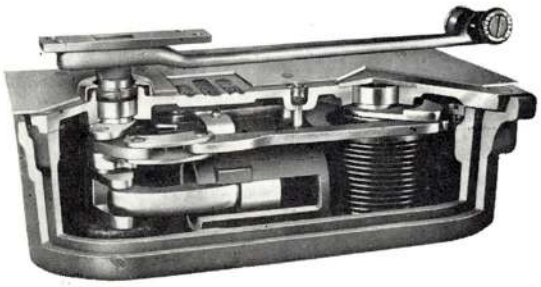
近代人の感覚にマッチする

ユートピア印



（片開持出吊り型）

フロアーヒンヂ　ピボットヒンヂ



（中心吊自由開型）



（ピボット・ヒンヂ持出し吊り型）

（カタログ御入用の節は御申込下さい）

製造元

敷島金物株式会社

布施市横沼町１丁目４６番地　電話　布施(72)839・7713番
東京都千代田区神田和泉町１／11　電話　東京(866) 3051～２番

特　許

平川-MPボイラ

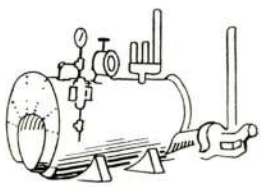
煙管式ボイラの「革命兒」現る！

大阪府立工業奨励館

公式試験成績

汽缶効率 **81.2%** 石炭焚にて

排ガス温度 197℃



経費節減527万円の利益を生む

☆高性能・輻射型
☆石炭・オイル・ガス焚
☆1年間(7200時間)の燃料節約額

7′×30′ランカシヤボイラと比較して

527万円益

（但し E.E.2000kg/hr.
6000カロリー石炭6000円/屯
1日24時間1月25日として）

◁営業科目▷　平川～水管ボイラ、平川～機関車型ボイラ
平川～竪型ボイラ、外ボイラ全般・輸送機械

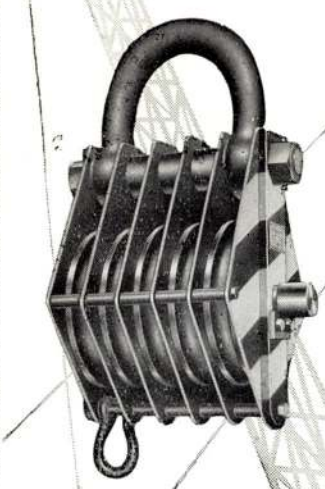
株式會社 **平川鉄工所**

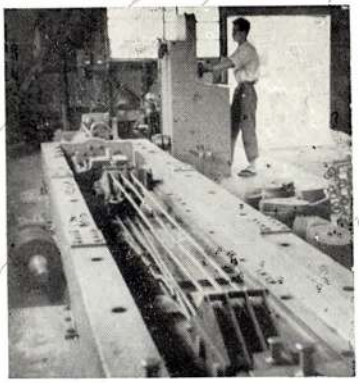
本社・工場　大阪市大淀区大仁西2の1　電話福島㊾１９７５－８
東京営業所　東京都中央区八重州6の7　電話㊿5883・7787－8
九州出張所　福岡県小倉市富野545　電　話　小倉⑤1362

強力型 重荷用 鉄ブロック スナッチ

MKK

技術・性能・信用を誇る
安全度の高い





アムスラー油圧式横型引張試験機
（日本海事協会検定No. 3788）
製品は本機によって試験す



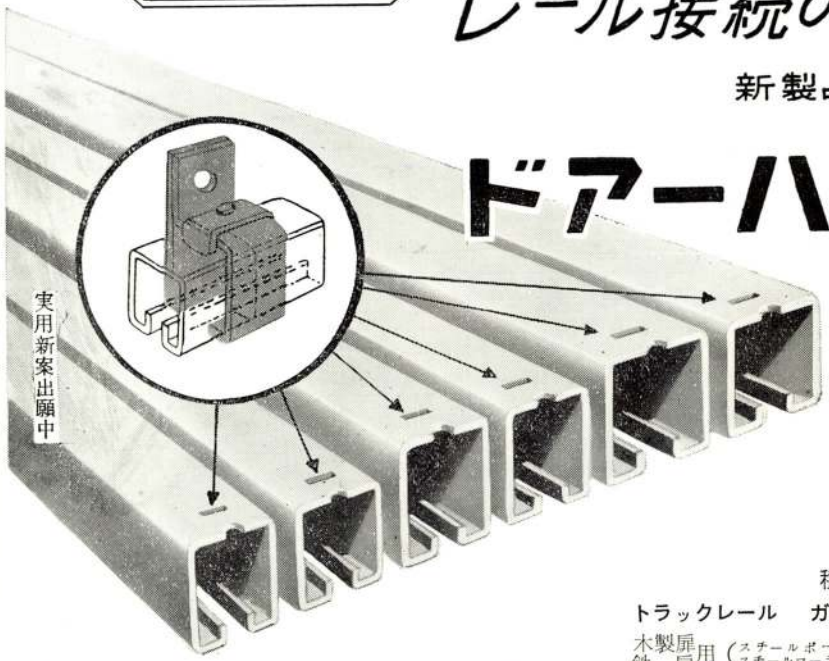
御用命は全国有名土木機械工具
金物店へ御照会願います

MKK

レール接続の革命！

新製品 完全防錆

ドアーハンガー



実用新案出願中



御用命は全国各地有名建築金物店へ御照会願います

種　目

トラックレール　ガイドレール　カーブレール

木製扉用 / 鉄扉用（スチールボール / スチールローラー入）複車・単車ハンガー

軽 50㍉, 60㍉, 70㍉

その他ブラケット附属品一切

株式会社 三谷製作所
東京都足立区高野町二一八番地
TEL 足立 (88) 4048・4239

最も進歩した建築には最も進歩した床材

ビニアスタイル（2粍厚）

新製品



K－タイル（1.5粍厚）

アスタイル

藤森建材株式会社

本　　社　東京都中央区日本橋通1ノ2（大倉ビル）
電　　話　東京　㉗　6　4　3　2　～　5
大阪出張所　大阪市西区土佐堀通1－1（大同生命ビル内）
電　　話　大阪　㊹　9417～8・8461～4
九州出張所　福岡市薬院大通2－73　電話 福岡 ④1945・⑤3473

●近代建築の不燃内装材　アサヒ印 **耐火ボード**

●塗装不要の化粧板　**エスロンボード・カラードボード**

●左官技術の革命　**NB石膏プラスター**

●アサヒトーン（吸音板）　●防水ボード（防水処理品）
●ラスボード（壁下地材）　●各種石膏プラスター

21世紀の建材

NTB

●社名が変りました……旧大阪耐火ボード株式会社

日本耐火ボード株式会社

本　　社　大阪市北区絹笠町50　堂ビル　電話大阪(36)5453～6・1141
東京支店　東京都港区芝新橋4の38　電話　東京(43)6814・8417
大阪工場　大阪市東淀川区元今里北通5の24　電話　大阪（37）8361～2
栃木工場　栃木市平柳町1300　電話　栃木　2419・0064



最新の設備
優秀な製品

三和シヤッター

パーカライジング下地に赤外線焼付加工
特殊ボールベアリング使用による軽快な開閉

業界最大最新設備を誇る

株式会社 三和シヤッター製作所

本社	尼崎市久々知字コエ二三	電話 大阪㊾5341～3・2959
東京	東京都新宿区西大久保一丁目三七〇	電話 東京㊺2478・9678
札幌	札幌市南九条西六丁目	電話 札幌③1368㊹4878
仙台	仙台市土樋一一二	電話 仙台 ③ 3296
名古屋	名古屋市中村区広井町二丁目四五	電話 名古屋 ㊺ 2846
金沢	金沢市上胡桃町三六	電話 金沢 ② 1387
代行店	稚内・留萌・士別・網走・北見・釧路・帯広・函館・青森・弘前・盛岡・秋田・山形 福島・会津若松・喜多方・白河・前橋・宇都宮・水戸・千葉・横浜・甲府・長岡・富山 神戸・福井・松本・岐阜・焼津・蒲郡・一宮・四日市・京都・奈良・和歌山・西脇 岡山・津山・福山・広島・宇部・鳥取・松江・高松・徳島・高知・松山・八幡・福岡 久留米・伊万里・佐世保・長崎・熊本・大分・別府・延岡・鹿児島	

社団法人 日本サッシュ協会
関西支部賛助会員

スチールシャッター
日本シャッター製作所
小俣製作所大阪支店
鈴木シヤタア商会

錠前
谷山製作所
昭和金属工業株式会社

サッシュ附属金物
近松金物株式会社
平安伸銅工業株式会社
株式会社石倉商店

建築金物
渋谷幸雄商店

ドアー・ハンガー・オペレーター
三高製作所

サッシュバー
加納鉄鋼株式会社大阪支店
東都実業株式会社大阪出張所
東鋼商事株式会社大阪営業所
東京シヤリング株式会社
大阪営業所
西村金属株式会社大阪出張所

サッシュ・ドアー諸機械製造
関西鉄工所

パーカー
日本パーカライジング
株式会社大阪出張所

驚異的近代感覚の吸音壁貼材料

新製品
カラド クロース
原紙に着色せる優秀製品

ニッポン クロース

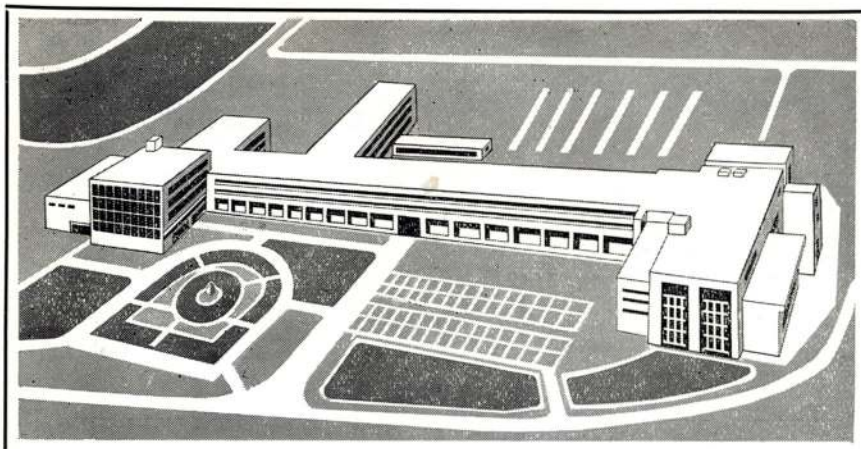
壁

オリエンタル クロース

壁

製造発売元
河津装飾株式会社
本社 大阪市北区堂島上一ノ二四 TEL大阪㊿1351—3

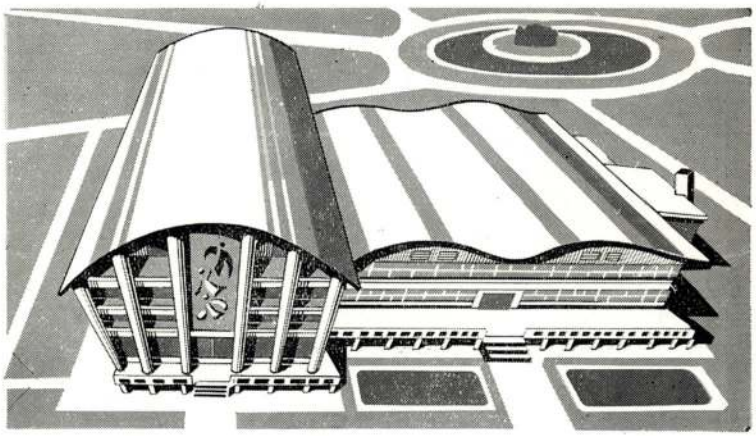
東京営業所
東京都千代田区神田猿楽町2の7
TEL ㉙ 9375
出張所 名古屋・広島・福岡



軽量、緩勾配屋根に
軽快な近代建築材

日泝スーパーアルソイド
日泝ゴールデンルーフイング

伸縮目地材　エキスパンタイト
　　セロタイト
コーギング材　シールセメント



日泝化学工業株式会社

本　　社　東京都中央区八重洲1—3
　　TEL（27）7000・5463～5
営業所及東京工場　東京都荒川区尾久町6—101
　　TEL（807）代表016 1～5

大阪営業所及大阪工場
大阪市東淀川区堀上通り3—39
TEL(39)0924～5・2045・2079

東陶の衛生陶器と付属金具

L-92 に代る

L-220

オパール



定　価

陶　器(1級)L 220 ¥ 2,750

金　具(Toyotoki印)

立水栓 T205Y
@¥ 600 (2個) ¥ 1,200

止水栓 T4AY
@¥ 670 (2個) ¥ 1,340

排水金具 T6P　¥ 1,210

バックハンガ
取付木ネジTL220D ¥ 200

計　¥ 6,700

ビル・アパートはもとより一般住宅

にも御採用頂けるよう寸法や価格の点では従来最もよく

Toyotoki 御愛用頂いていた製品L－92を基準として考慮いたしました。

参考定価

陶　器(並級)L 220 ¥ 2,200

金　具(TTK印)

立水栓 K205Y
@¥ 510 (2個) ¥ 1,020

止水栓 K4AY
@¥ 570 (2個) ¥ 1,140

排水金具 K6PC ¥ 1,030

東洋陶器株式会社

本　社
小倉市篠崎町458
TEL ⑤ 2481～5

大阪営業所　大阪市東区高麗橋5－32　TEL ㉓ 4518～9
各地営業所　東京・名古屋・小倉・広島・高松・札幌・仙台・富山　TEL 2105～8

茅ヶ崎工場
神奈川県茅ヶ崎市

いつも新しい感覚で清潔感のある

川口ゴムのビニール建材

硬質塩化ビニールの波板・平板

ロンプレート →

丈夫で美しい壁・襖貼材料

ロンフイックス

採光屋根・間仕切・壁体・天井・装飾用等に好適な近代建材です。
明るく美しい、軽くて強い、燃えない、安い

透明・不透明・艶消し・曇り
型押・網入・模様板各種

厚さ：1、1.5、2、3、4、5mm
平板：巾91cm（3尺）×長182cm（6尺）
波板：巾72cm（2.4尺）×長182cm（6尺）
エンドレス：巾121cm（4尺）×長10m（33尺）
（長尺波板）　140cm（4.6尺）
182cm（6尺）

「ビニールが簡単に貼れたら」……
これを解決したのがロンフイックスです。
どんな糊でも誰にでも容易に貼れ（特殊加工）、どんな汚れも石鹸水か、揮発油できれいにとれて変質せず半永久的に新鮮で、優雅な新製品です。（実用新案登録等469550号）
単色・二色・フラン：巾96cm（3.17尺）　×18m（5坪巻）

床材料の決定版

ロンリウム

← ロンタイル

6尺巾長尺のビニール床材

標準寸法　厚2.5mm×巾183cm（6尺）×長27.45m（15坪巻）

踏心地がよく疲れない、耐磨耗性は極めて優秀、色彩優美、手入れは水拭きでよく清潔・経済的、暑気・寒気・薬品・油脂等に変質しない。

最高級ビニールタイル
（尺角）30.3cm×30.3cm×2mm

川口ゴム工業株式会社

全国有名内装工事店に御照会下さい

本社工場　東京都葛飾区本田四ッ木町54　電話　葛飾（69）代表1946
神田営業所　東京都千代田区神田錦沽町2－16　電話　東京（29）0003～4
大阪営業所　大阪市南区北炭屋町33　電話　大阪（27）4358～9

カタログ進呈

忘　年　会

アデュー1959年忘年懇親会開催
≪新しい企画とパーティー型式による≫

本年もあと僅かで過ぎ去ろうとしているあわただしいこの頃，会員皆様のご健斗慶賀に存じます。例年の忘年会開催日がやって来ました。この度は＜パーティー型式＞と，従来とは型式を変えて，会場には模擬店＜たこ焼・串かつ・おでん＞を設けるなどいたしました。例年お申込みが遅れて不本意ながらお断りする方々多数をみますので何卒お早くお申込み下さい。

記

1. と　き　12月17日（木）午後6時（開会）→8時（閉会）
1. ところ　太閤園（市内都島区東野田町2—1　電話（35）1717・2353・2495：市電片町駅および京阪片町駅より徒歩10分）
1. 会　費　500円（別に補助があります）
1. 申　込　12日までに会費を添えてお申込み下さい。但し定員（250名）に達し次第〆切ります。
1. お願い　（1）準備の都合上当日会場では受付いたしません。
（2）当日欠席者で15日まで取消しの通知のない場合は会費のご負担を願います。
（3）出席者名簿を製作します。氏名と勤務先を申込みの際お知らせ下さい。

◆ 出席者全員と更に抽せんによる当選者に会員有志で寄贈品を贈呈します。

◆ 芸人による奇術およびスイングバンドによる演奏と，有志の隠し芸を披露。

昭和34年12月・1月

会　と　催

新年交礼会

建築団体合同
新年交礼会開催

明年の年始に際し，恒例により下記のとおり建築団体合同の新年交礼会を開催致します。建築に関係する者が一堂に会して新年を寿ほぐとともに，各自廻礼の煩を省きたいと存じます。お繰合せの上多数ご出席下さいますようお願い申します。

記

1. 日　時　昭和35年1月4日（月）午後1時——2時随時
1. 場　所　大阪建設会館（天神橋南詰め）
1. 会　費　〒300
1. 申　込　12月20日
各自所属の内便宜の会へ会費を添えてお申込み下さい。
名簿作成の都合上〆切日を厳守下さい。
1. 共催団体　日本建築学会近畿支部　大阪府建築士会
日本建築家協会関西支部　大阪建設業協会
日本建材協会　日本建築協会

会　員　の　受　賞

11月21日下記のとおり本会々員が建設事業関係功労者として褒章を授与されました。ここに誌してその栄誉をお祝い申し上げます。

記

黄綬褒章	青柳貞世	君（評議員会議長）
同	池田宮彦	君（元副会長）
同	今西末吉	君
同	田辺　信	君（監　事）
藍綬褒章	薄　興荘	君（九州副支部長）

日本学術会議会員選挙に建築関係の当選者

日本学術会議第5期会員の選挙で，第5部（工学部門）建築関係より，下記の方々が当選されました。（50音順）

西山卯三　君（京都大学助教授）
武藤　清　君（東京大学教授）

「近代建築調査委員会」の調査にご協力下さい

ご承知のように，明治，大正の時代に建てられた洋風建築で今日既に滅失し，または改築に到るものが大変多数ございます。そしてこれらの建物の中には，わが国の建築史においてなんらかの意義を持つものがまた甚だ多いのであります。しかしこれらの古いものにつきましては，その貴重な当初の資料が現在殆ど失われて了ったり，またこのまま放置するときは漸次散佚してしまう憂いのあるものがこれまた多数あると考えられます。これはわれわれ建築に関係するものとしてまことに遺憾な次第といわねばなりません。よって本会におきましては，このたび「近代建築調査委員会」を設けまして，これらの記念すべき建物を調査し，その資料を取りまとめて将来のために参考に供することにいたしました。なおこの調査は，いろいろの関係上近畿における建物を中心にいたしておりますが，すでに数件の調査もまとまりましたので，明年から連続毎号これらの資料を会誌上に発表していく予定であります。何卒ご期待下さい。

つきましては，この種の事業は広い範囲の多数の方々のご協力を得ることが最も肝要でありかつ効果のあがることでありますから，わが国の建築史上何らかの意義を持つ古い洋風建築についての資料または資料に関する情報を，何卒多数本委員会までお寄せ下さるようお願い申しあげます。

建物クリーニングの店

住宅美素工事の創始者

◎ビルディングの洗浄工事
◎建物外塗サンドブラスト工事
◎建物外壁各種吹付工事
◎建物外壁シリコーン防水工事
◎月極め清掃工事
◎木造建築洗浄美素仕上工事

株式会社 **美素工業所**

大阪市東区瓦町二丁目(三和ビル)　電話㉓4938・5888・㊼8050

三星の床材

プラスタイル"P"

(Pタイル)

株式会社 木下謹三商店
大阪市西区江戸堀南通5ノ35 電話㊹5408

株式会社 久保商店
大阪市北区真砂町5 電話㉞0207～8

三友工業株式会社大阪営業所
大阪市西区南堀江上通1ノ35 電話 ㉞ 1278

合名会社 利倉幸商店
大阪市南区長堀橋筋2ノ20(道頓堀電停前) ㉕0471～2・0371 ㉗7604
京都営業所 京都市中京区河原町夷川下ル 電話 ③ 3299

和泉産業株式会社
大阪市南区日本橋筋2ノ36 電話 ㊹ 3286

石井建材有限会社
神戸市兵庫区荒田町1 電話 ⑤2697

タテバヤシ商店
京都市下京区大宮通四条下ル 電話 ㉞ 4468

合資会社 岡田建材店
名古屋市西区西菊井町2ノ12 電話㊸0121・2057

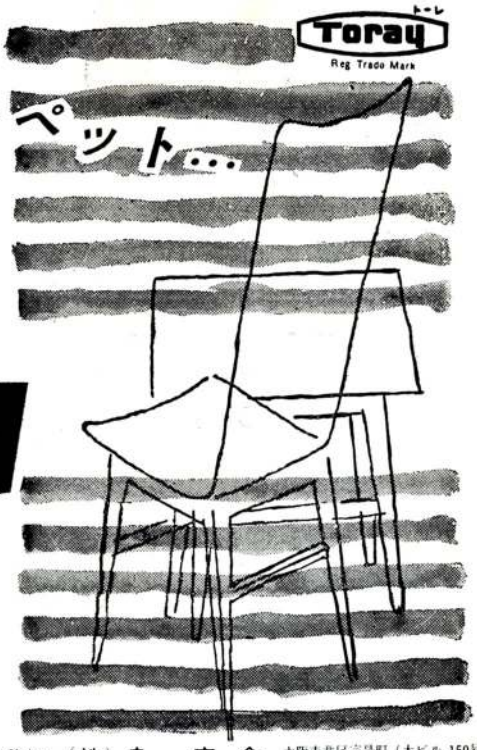
株式会社 名建商会
名古屋市中区宮出町41ノ2 電話㉔1329・2106・2817

日東物産株式会社
本社・名古屋中区東瓦町39 電話 ㉔ 6176～9
岐阜出張所・岐阜市竹屋町27 電話③2201・2360

青盛建材株式会社
本社・広島市鉄砲町108 電話 ②2281～4
岡山・岡山市東田町3 電話②7911・8169
福岡・福岡市万行寺前町14 電話 ③ 1225～6

関西三星タイル会員

絶讃！ナイロンカーペット…



東レナイロン絨氈・緞通は100%スパンナイロン糸を使用したもので・摩擦に強く

・弾力性に富み・吸塵性が少なく

・虫の害を全く受けません

東レナイロン

絨氈・緞通

このほか価格低廉な 100%レーヨンによる
東レカーペットも好評を博しております

東洋レーヨン株式会社

発売元（株）泉　商　会　大阪市北区宗是町（大ビル 150号）
電（44）2736~9

ビニデラックスは当社の技術陣が久しく鋭意研究を続けて完成した新しい型の合成樹脂ラテックスペイントで，他のラテックスペイントに比べて，多くの優れた性能をもつ品質優秀なアクリル系合成ゴムを主成分とする塗料です。
ビニデラックスの用途は主にコンクリート・モルタル・プラスター面などの塗装に好適な塗料で，建築内外部用塗料として発売以来好評を博しております。

● **ビニデラックスの特徴**

■ 作業性が非常によい
ハケサバキが非常に軽く，乾燥も普通のエマルジョンペイントより速くて，作業能率がよろしい。

■ 耐久力がよく〝やけ〟がない
アクリル系合成ゴムを主成分とするため，他のラテックスペイントにみられる〝やけ〟がなく，耐久力に優れています。

■ 耐水性・耐水洗性がよい
乾燥塗膜は非常に強靱で撥水性があるため耐水性がよく，特に塗膜が汚れたときには石鹸水で洗うと，たやすくきれいになります。

■ 優雅な光沢ある仕上り
塗面はエマルジョンペイントに見られない優雅な光沢があります。

■ 付着力がよい
コテ仕上のよい平滑な塗面や，ハードプラスター，調合ペイント塗面にもよく付着し，シート状にはげることがありません。

■ 耐薬品性がよい
耐アリカリ性が強く，稀薄な酸にも耐え，又カビが生えません。

● 色見本付カタログご希望の方は当社宣伝課Z係までお申付け下さい。



建築内外部用塗料
ラテックスペイント
ビニデラックス

関西ペイント株式会社
大阪市東区伏見町5丁目

建築と社会

12

地方建築特集

1959年12月号目次

表紙　写真：福山市庁舎

巻頭の言……偶　感……佐々木米太郎…12

作品作風

福山市庁舎…設計監理　福山市庁舎建築事務所…13
施工　清水建設株式会社

福岡大学新校舎・図書館…設計　志賀設計事務所…17
施工　株式会社原田組

島根県庁舎…設計　建設省営繕局建築課…20
施工　大成建設株式会社

山口県警察本部庁舎…設計　山口県庁建築課…22
施工　株式会社鴻池組

佐賀県医師会館…設計監理　佐賀県土木部建築課…24
施工　株式会社松尾組

ラヂオ熊本放送会館…設計　野中建築事務所…26
施工　鹿島建設KK九州支店

熊本市立体育館…設計監理　熊本市建設部建築課…29
内藤建築事務所
施工　九州建築中央協同組合

興紀相互銀行本店…設計監理　KK富松建築設計事務所…30
施工　大成建設株式会社

開花亭…設計監理　品川建築事務所福井事務所…32
施工　清水建設KK北陸支店

小松町役場…設計監理　後藤建築事務所…34
施工　清水建設KK新居浜出張所

スケッチブック

明顕寺（山号藤城山）……35
第5回工高生デザインコンクール入選作
（設計課題　駅前に建つポリスボックス）…36

建築の眼……40

本文

座談会「建築におけるローカリティについて」……41
出席者　足立孝・浦辺鎮太郎・岡橋作太郎・小川正・笹川季男・鳥田永弘・白石博三（司会）

中小都市と建築についての二，三の問題……佐藤　重夫…49
北陸地方の建築上の諸問題……塩原正典・寺井俊夫…51
福井地方における新建築の影響および
その批判と地元建築家の活動状況…伊藤道夫・江上外人…53
福井市の都市計画について……永井　竜巳…57
建築通信「その後の広島」……熊井　安義…59
津山地方における農家住宅の研究……長尾　斉…62
島根の古建築(主として大社造を中心として)…吉川　潤…66
道後温泉における公衆浴場建築物について……大野　勝国…68
福岡地方建築家の活動……松田　昌平…72
建築と舞踊の「間」と「あいだ」……柳井比呂志…74
新建築の道聴途説……薄与荘…77
会合（10月分）……79
「建築と社会」1959年　総目録……83

建築と社会
第40集・第12号
売価　1部180円・送料共
昭和34年12月20日印刷
昭和34年12月25日発行
発行所　社団法人　日本建築協会
大阪市東区北浜3丁目37
電話　大阪㉓ 9648・9649・9640番
振替口座大阪39975番
編集人　松井昭光
発行人　沖田誠一
印刷所　株式会社研文社
大阪市北区堂山町66
電話㊴ 2091～3番
印刷者　網野栄

巻頭の言

偶感

佐々木　米太郎

地方建築といっても，いわゆる民家のごとく，気候風土や，伝統的な慣習による郷土的特徴を表わすものではなく，むしろ大都市で見るような建築と比較して，規模は小さくても優るとも劣らない地方建築の作品が，紹介されることは有意義であると思われる。

建築は形態を持っているので，われわれの目には一番ふれやすく，それを理解すると否とにかかわらず，その街に住む人，その都市を訪れる人に与える，造形的なまた視覚的な影響を考えると，われわれには，建築を慎重に計画しなければならない責任がある。

地方建築として埋もれている作品が，推薦紹介されることは，地方に活動する建築家を励まし，その地方の新しい街づくりの刺戟ともなることを期待し，われわれが単にここでしるばかりでなく，それを産んだ地方における文化組織が，これを採りあげ表彰するなどの機会が与えられることが望ましい。また建築は眺めるだけのものではなく，使用されるものであるから，数年後，再びこれの価値判断をすることも必要と考えられる。

建築は計画されるとき，敷地とか，予算とか，いろいろの制約を受けることが多く，その上に立って正しく解決した労苦などは，写真を見るだけでは推察することができないが，それに関係し，実現した人達に敬意を払うことを忘れてはならない。

各都市は，新しい街づくりとして，街路計画，緑地計画，地域計画，上下水道計画などをもち，おそらくは遅々としてではあるが実施されつつあり，建築がその周囲との調和を要求され，また風致上の制約を受けるときは，在来通りの建物，たとえば，屋根を設けるとか，日本瓦で葺くとかすれば無難だという，ことなかれ主義の処置が多く，これでは近代都市としての発展は望まれない。むしろ，古い商家や，武家屋敷の街なみ，古社寺の近傍などはその街の代表的部分のみを，保存区域として指定すればよいのではないか。今，京都岡崎公園内に，施工中の国際文化観光会館に例をとれば，当初計画にあたり，鉄骨，鉄筋コンクリート造ではあるが，入母屋造りの旧公会堂や，寄棟造りの勧業館，美術館，それに平安神宮の朱の大鳥居，宮殿などに接してこれを建てるので，この環境を尊重して，やはり和風屋根をのせるべきか，どうかを論議していたが，たまたま，京都を訪れた，有名な外国建築家に意見を求めたところ，その時代のスタイルが一番マッチするとかいったので，設計には，様式の注文をつけなかったとか聞いている。

立派に造られた都心の幹線道路に沿って，低い木造建築が櫛比している有様は，寒心に堪えない。道路巾員を考慮した，高さの最低制限を設け，防火建築帯の造成，土地の高度の利用と相俟って，街なみの美観に役立たせたい。また自動車の異常な発達によってその駐車を考えるとき，少なくとも公共施設では，その様相が変わると思う。建築家はその地方の都市計画を認識して，建築計画に努力すべきである。

（本会理事・京都市管財局住宅営繕課長）



1

1. 南 側 外 観
2. 西 中 庭

福 山 市 庁 舎

福 山 市

2









福山市庁舎

福山市

設計・管理　福山市庁舎建築事務所
（所長　信岡竜二）

工事施工者

建築工事	清水建設株式会社
電気設備工事	清水建設株式会社
給排水衛生暖房工事	株式会社朝日工業社
電話設備工事	日本電信電話公社
客用昇降機設備工事	三菱電機株式会社
ガス設備工事	福山ガス株式会社

所在地　福山市新馬場町

構造　鉄筋コンクリート造　地下1階　地上5階　塔屋2階　一部地上2階建

敷地面積　5,775.40m²

延面積　7,878.41m²

内訳

地下	840.58 m²
1階	1,496.475
2階	1,651.985
3階	996.96
4階	918.96
5階	918.96
塔屋1階	152.41
塔屋2階	134.40
車庫1階	258.64
車庫2階	386.64
自転車置場	122.40

工期　起工　昭和33年5月1日
竣工　昭和34年7月30日

外部仕上　屋根：アスファルト防水，防水モルタル，スーパメタロイド
外壁：タイル貼，一部エマールリシン吹付，サンドイッチインシュレイションボード，柱，コンクリート打放し

内部仕上　床：テラゾー，リノタイル，ゴムタイル，アスタイル，ジュウタン
壁：モルタル・木製ペンキ，黒ミカゲ石，凝石，シオヂ，ウオルナット，クロス貼ゾラコート
天井：吸音テックス，ゾノライトアルタイル

3
4
5

3. 南庭東よりみる
4. ホールより中央階段をみる
床：現場テラゾー　天井：吸音テックス　照明：ルミパネル
5. 市長室
床：ジュウタン　壁：ウオルナット　天井：吸音テックス　照明：ルミパネル

福山市庁舎設計について

本市庁舎の設計は，行政事務改善に並行して従来の庁舎の観念をさらに民主化し公衆の利便と，公務能率の増進を重点として取り上げたものである。この行政事務の改善は，自治庁においてモデルケースとして取り上げられている新しい試みであって，従来の各課の窓口事務をすべて一課に統合し市民課を，市民の希望苦情をすみやかに処理するための市民相談室を設け，また事務の能率化のため，各種事務機器の設置とカード式分類整理を行なっているものである。そのため平面において市民の動線の主体は市民課，市長相談室，市金庫に集中させ，受付カウンターはその室のみである。ともすれば複雑化不便化しやすい市民の窓口を簡明に解決し得たのはむしろ事務改善に負うところが大きいと思っている。従来の官庁式事務を行なう庁舎と近代的カード式分類整理を行なうこの建物が今後いかなる形でわれわれの目に写るか長く見守りたいと思う。　（信岡竜二）

福　山　市　庁　舎

福　山　市



6

6. 議　　場

床　：ゴ　ム　タ　イ　ル

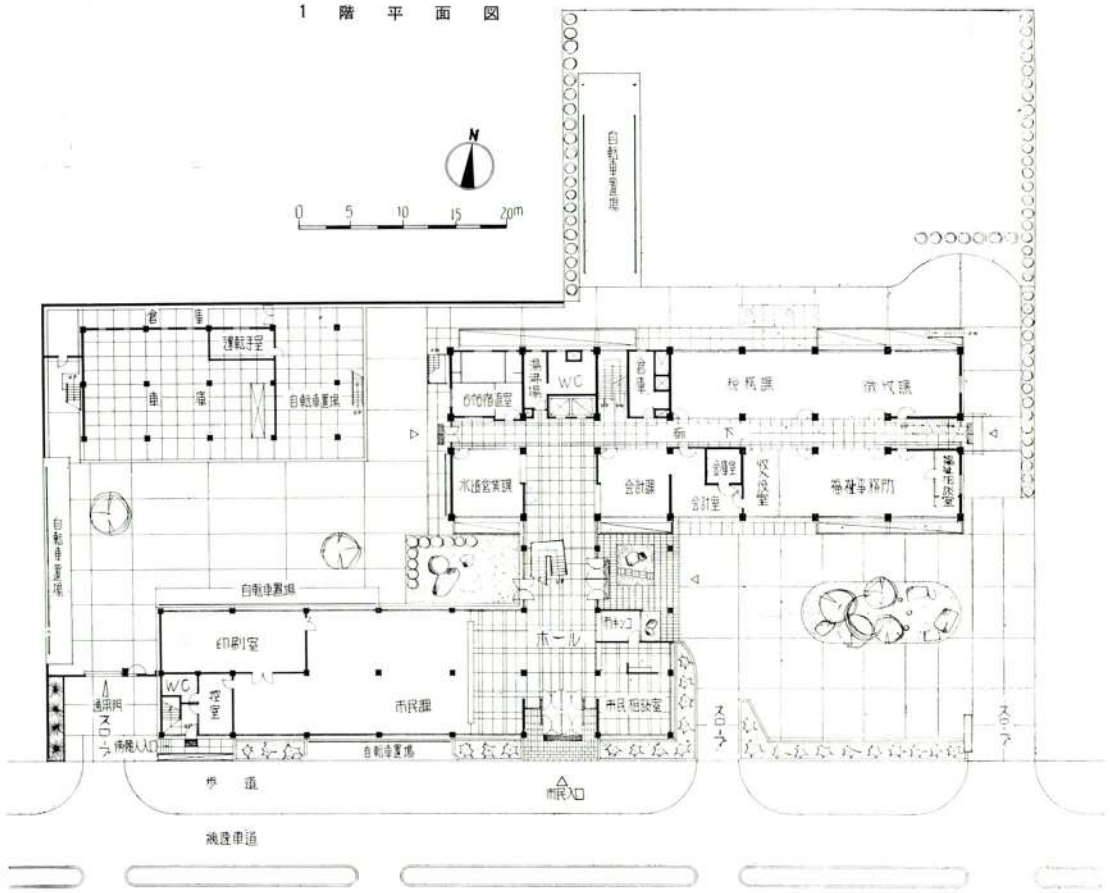
壁　：ゾノライト下地，塩地リブクリヤラッカー，一部クロス貼，ペンキ吹付

ツイタテ：クズ布貼

柱　：カ　シ　ュ　ー　仕　上

天井：襖紙（銀モミ），一部ゾノライト

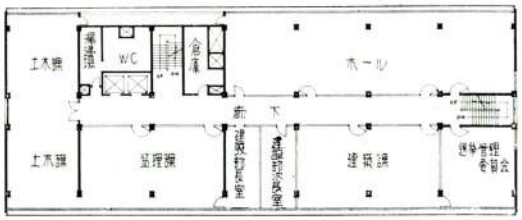
1　階　平　面　図



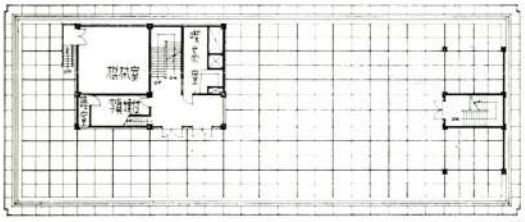
福山市庁舎平面図



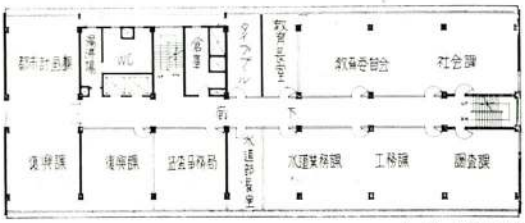
屋 1 階



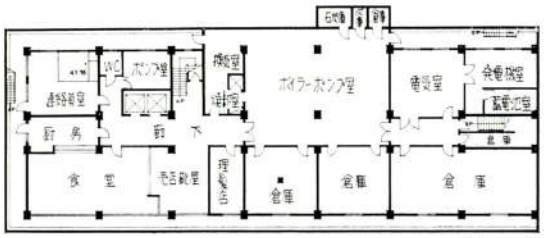
5 階 平 面 図



屋 階 平 面 図

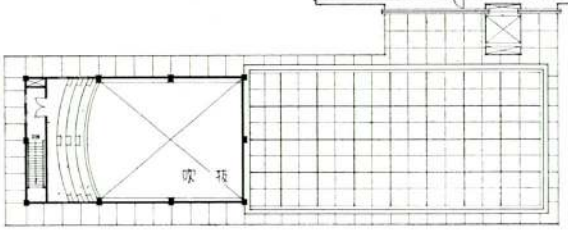


4 階 平 面 図

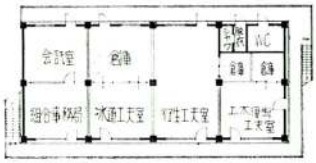


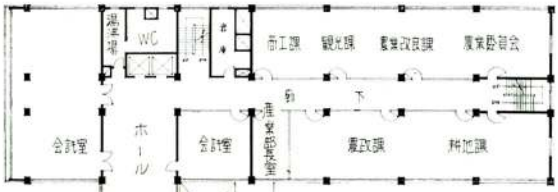
地 階





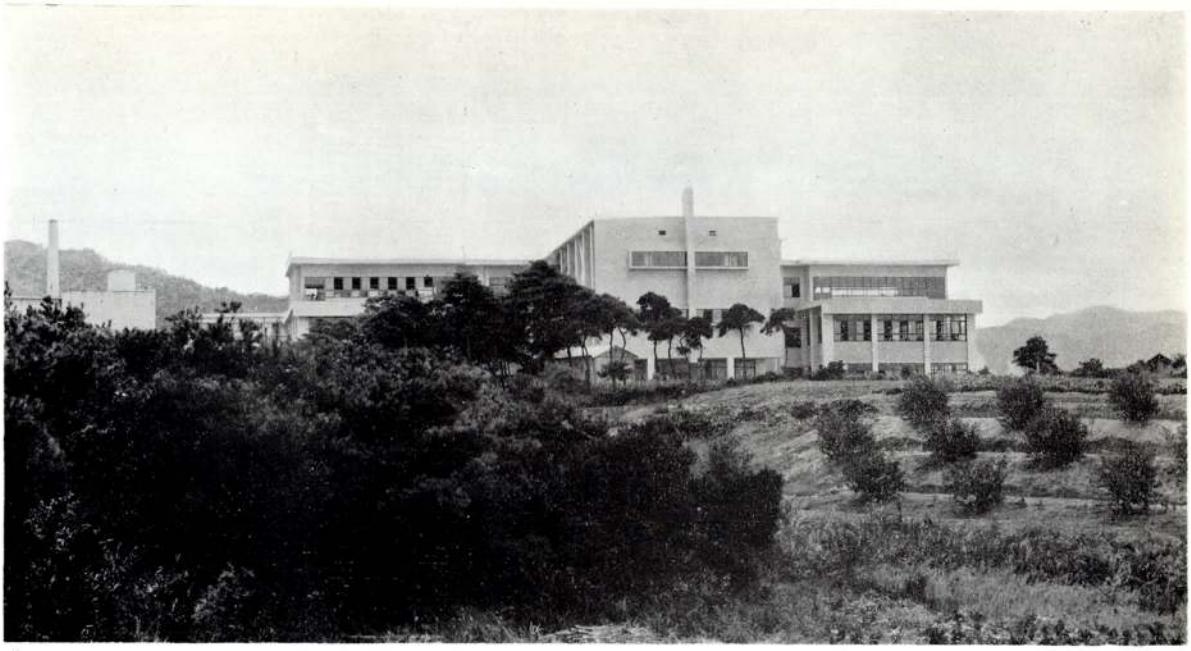
3 階 平 面 図







2 階 平 面 図



1

福岡大学新校舎・図書館　福岡市

設計　志賀設計事務所　福岡市六本松609番地
施工　株式会社　原田組　福岡市西新町567番地

1. 新校舎外観

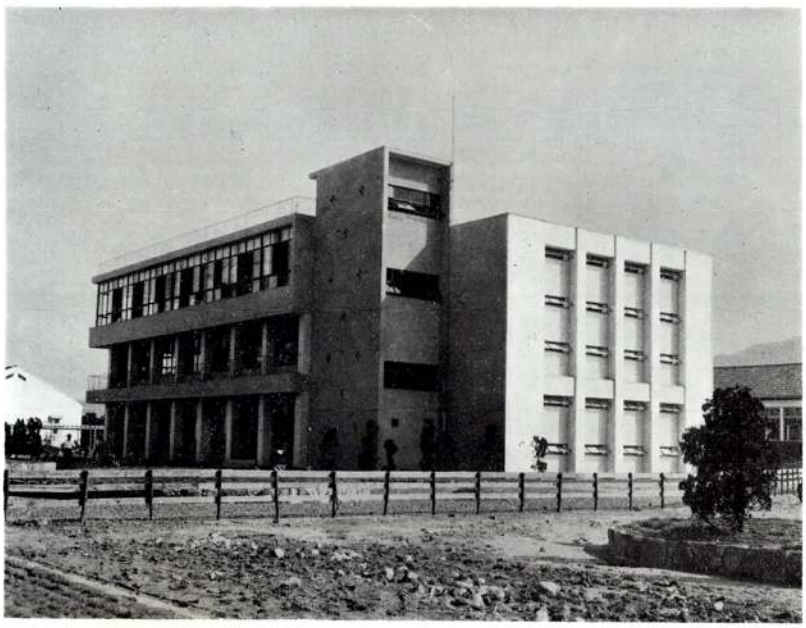
外部は色モルタル吹付および色モルタルカキオトシ仕上と柱型の人造石洗出し仕上中央棟の垂直の持出壁は3階以下はパイプシャフト，3階以上は映写室の排気筒になっている。

新校舎と左側旧館との間に少し見える建物が図書館の3階。

2. 図書館外観

右のブロックが書庫で，5層の書架になっている，左ブロックが本館で，外部仕上は色モルタル吹付およびカキオトシと柱型の人造石洗出し仕上げ中央の塔が階段。

2



規模，構造，坪数
校　舎……鉄骨鉄筋コンクリート造3階建
延　1,165.58坪
図書館……鉄筋コンクリート造3階建
（書庫のみ5層）延　442.64坪
延計　1,608.22坪

工　期　自　昭和33年10月20日
至　昭和34年7月末日

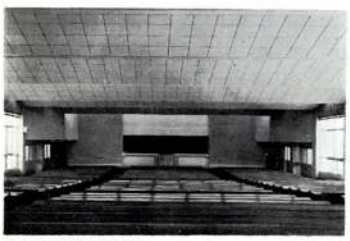
主要仕上
ホール，ローカ等……床：現テラおよび人研真鍮目地棒入り
腰壁：テラゾーブロック貼り，モルタルヌリV.P等
天井：ビオンリバーO.P
教室…床：スーパーライトヌリ
腰：モルタルヌリV.P
壁：プラスターおよび吸音プラスター等
天井：吸音テックスおよびヤシマ吸音板等
図書館…床：主としてアスファルトタイルおよびビノリューム敷等
腰：モルタルヌリV.Pおよびビオンリバー O.P等
壁：プラスターおよびビオンリバーO.P等
天井：吸音テックスおよびヤシマ吸音板等



新校舎正面玄関をのぞむ



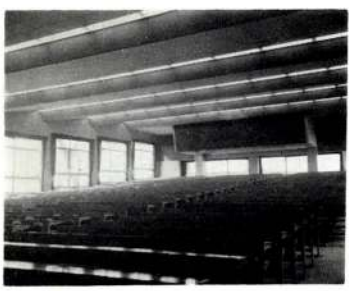
新校舎側面より玄関をのぞむ



新校舎2階大講義室

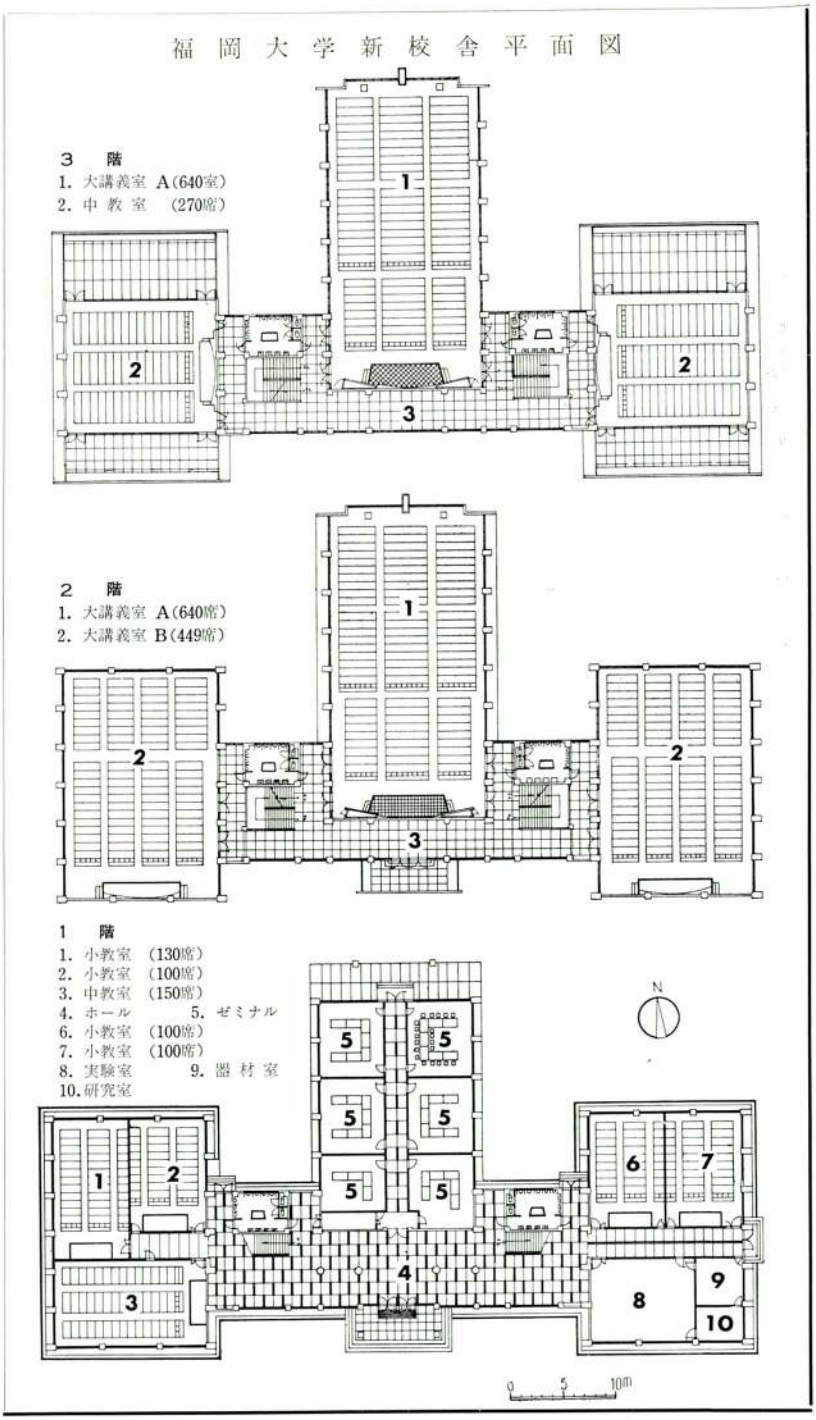


新校舎3階大講義室



同上　背　面

福岡大学新校舎・図書館

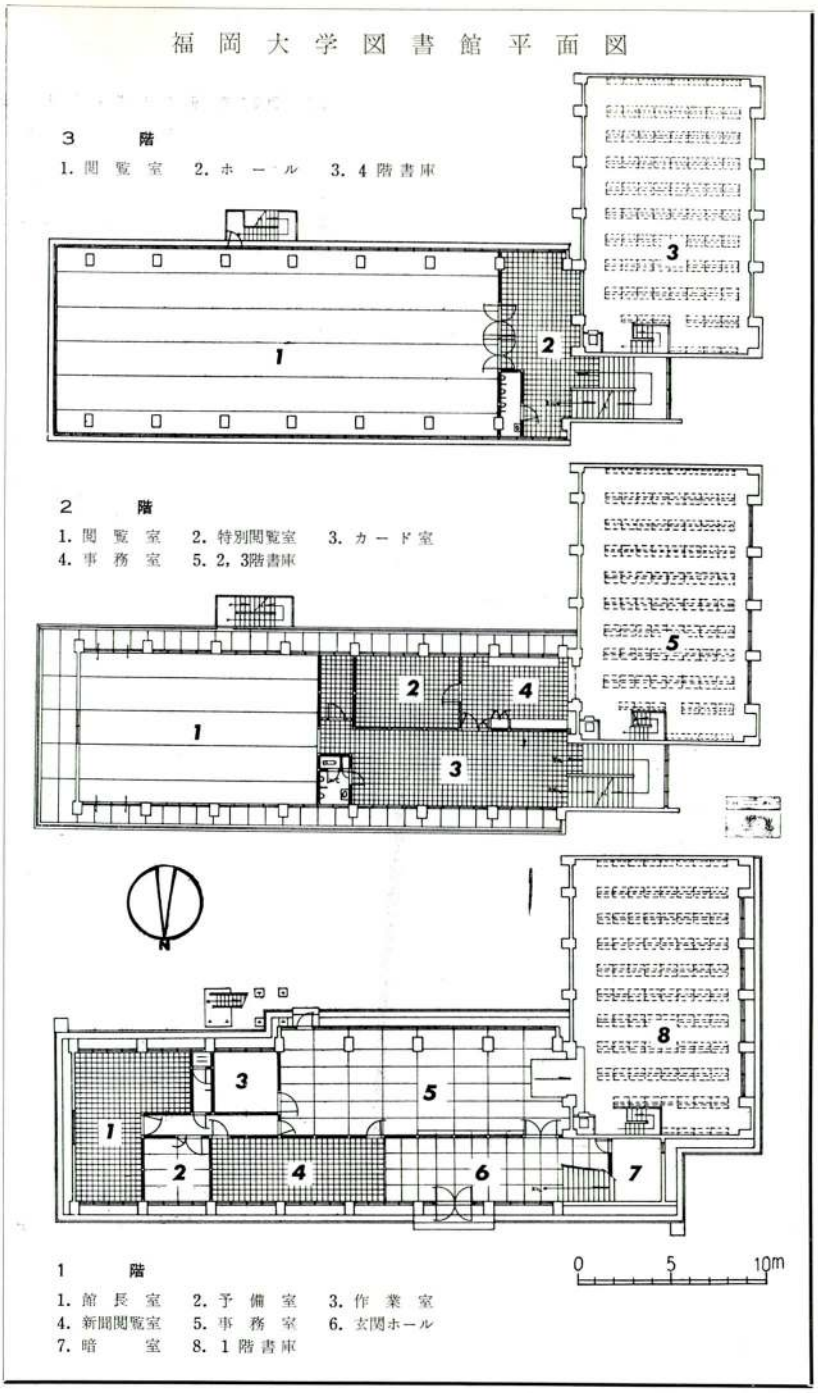


設　計　者　の　こ　と　ば　　**志賀設計事務所**

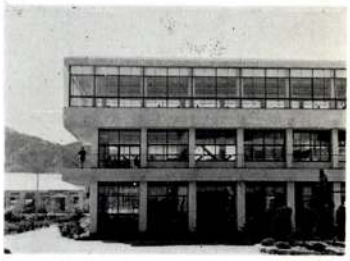
福岡大学は福岡市の西南部の風光明媚で勉学最適の場所に位置する，今期建物は競技設計による当選案を実現させたもので，建物は新校舎と図書館の2棟になっている。

校舎敷地は東西の巾が押えられており，その上地盤が中央部を除いて東西両側部が盛土状の軟弱地盤であった。そこで要求事項を納めるのに対象平面型により構造，機能，意匠上極めて好都合なことを考え山型平面型に纏めた。建物は山型の縦軸3ブロックを EXP. JOINT にて構造的に分離した。この平面型が諸種の利点を生み出したが，南北縦軸配置による西日の遮蔽の問題を応募案では午後3時半まで遮光できるよう固定式P.Cコンクリートルーバーにて防いでいるが，予算の都合上取付けられなくなり現在は「ベネシャンブラインド」のみに頼っている。

図書館は本館と書庫とを構造的に分離した。書庫は5層になっている。最後に本建物は極めて低予算の工事でその困難を克服して完成させられた施工者各位に対し心から敬意を表したい。




図書館外観


図書館正面


図書館側面


図書館3階閲覧室

施工者のことば

KK 原田組

新校舎は勾配床のある大講義室の3ブロックにより形成されている。地盤が中央部と両翼部が全く異ったもので，中央棟は極端に堅牢であるが，片側柱列は窪地の盛土になっており杭打工事（鉄筋コンクリート杭）をすることになっていた。

それで設計者におかれて3ブロックに建物を分離してあったことは工事工程その他において非常に助かった。内外とも造型色調が斬新な中に落着きが生まれ松の緑の中にその雄姿を望むとき施工者として苦労の甲斐と喜びを一入痛感する。

照明は螢光灯，大講義室にはワイヤレスマイクを使用して良好な音響効果を発揮できた。また3階大講義室には映写時の一連の電動暗幕装置があるが，窓の段違いには種々と苦労したが極めて良好な開閉動作をした。

暖房は低圧真空直接暖房方式で，ルームサーモスタットにより各室を適温に自動制御してある。ここに無事完工した今日私どもに懇切なご指導をしていただいた当局および設計事務所の方々ならびに各職別業者のご協力の賜と深く感謝する次第である。

福岡大学新校舎・図書館

島　根　県　庁　舎

松　江　市

設計　建築工事　建設省営繕局建築課
　　設備工事　建設省営繕局設備課
　　庭園工事　東京都　重森完途
監理　島根県庁土木部建築課
施工　建築電気工事　大成建設株式会社

位　置　松江市殿町一番地
敷地面積　約21,000平方米　(約7,000坪)
建物面積　本館　延面積　16,914.070平方米 (5,116.506坪)
　　議事堂　〃　3,527.785 〃 (1,067.155坪)
　　中央棟　〃　413.820 〃 (125.180坪)
　　自転車置場〃　288.000 〃 (87.120坪)
　　ポンプ室その他〃　118.618 〃 (35.882坪)
　　計　21,262.293 〃 (6,431.843坪)
構　造　本館　鉄筋コンクリート造一部鉄骨造
　　議事堂　同上
　　中央棟　鉄筋コンクリート造
　　自転車置場　パイプ造レヂノ鉄板ぶき
　　ポンプ室その他　鉄筋コンクリート造
建物高さ　本館　パラペット上端まで 23.85m
　　塔屋パラペット上端まで 31.55m
　　議事堂　2階パラペット上端まで 8.12m
　　議場最高高さ　13.95m
階　数　本館　地下2階　地上6階　塔屋2階
　　議事堂　地上2階　一部3階
　　中央棟　地上2階
工　期　着工　昭和32年9月9日
　　竣工　昭和34年1月31日







1
2
3

1. 大手前広場より本館東側をのぞむ
2. 東南側より議事堂東側，本館南側をのぞむ
　外装　コンクリート打放し
　　メタラック吹付仕上
　　壁　：一部県内産硯タイル張
　　庇　：モザイクタイル張
　　手摺：プレキャストコンクリート
　　ルーバー：PSコンクリート白セメント吹付
3. 本館と議場との間の中庭

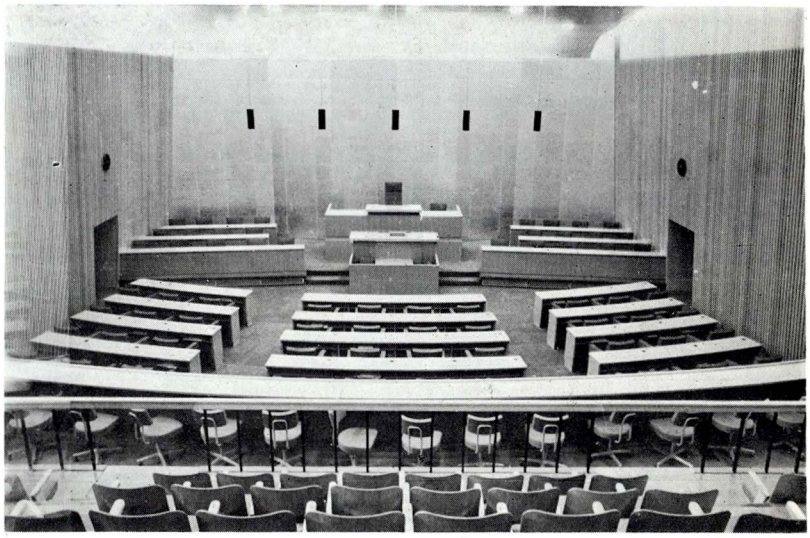
島　根　県　庁　舎

松　江　市



設　計　者　の　こ　と　ば

設計に先き立ち「敷地の環境と伝統への調和」および「都市計画的見地からする県庁舎の建設」について苦慮した。黒と白の階調による天守閣，緑の森，昔日の幻想をたたえる堀，千鳥城三の丸跡の敷地，加えて穴道湖・大山を中心とした自然の景観を立地条件とした県庁舎は規模の大きさ，デテールの美しさ，単純化された自然への調和，これらの問題をいかに新庁舎に表現するかを第一のテーマと考えた。第二は官庁営繕の立場からする理想的な都市計画的形態をとることがこの際重要であると考えたが，事情により実現できなかったが将来の都市計画に支障ないよう配慮した。庁舎自体の設計に当っては　①耐震・耐火・耐風性　②事務室は原則として南面すること　③夏期恒風室内への導入　④独立性を要求する室のプライバシーの確保，その他は移動式家具間仕切による区画　⑤建物の維持管理の面から試験済材料の使用　⑥県内産資材の使用などにつき考慮した。以上簡単であるが設計の骨子を述べた。



4
5
6

4. 議　事　堂　玄　関

5. 議　場　内　部

床　：じゅうたん，傍聴席スポンジシート張

壁　：正面コンクリート壁銀モミ張

　　側面白ラワンリブクリヤラッカー塗

天井：しおじまさ合板張，一部同有孔合板クリヤラッカー塗

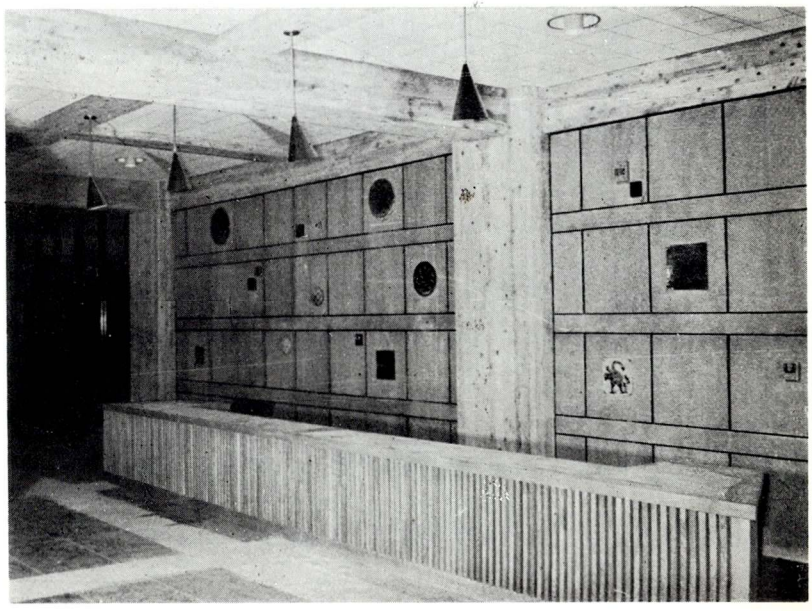
6. 本　館　玄　関　ホ　ー　ル　受　付

床　：県内産大芦石，大根島石張

壁　：県内産福光石張，　民芸陶器はめ込

柱梁：コンクリート打放し

天井：吸音テックス張

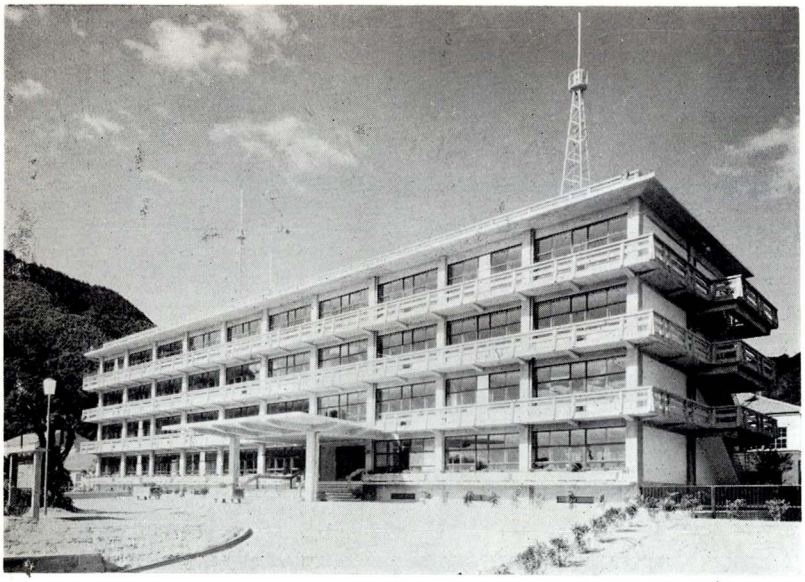


山口県警察本部庁舎

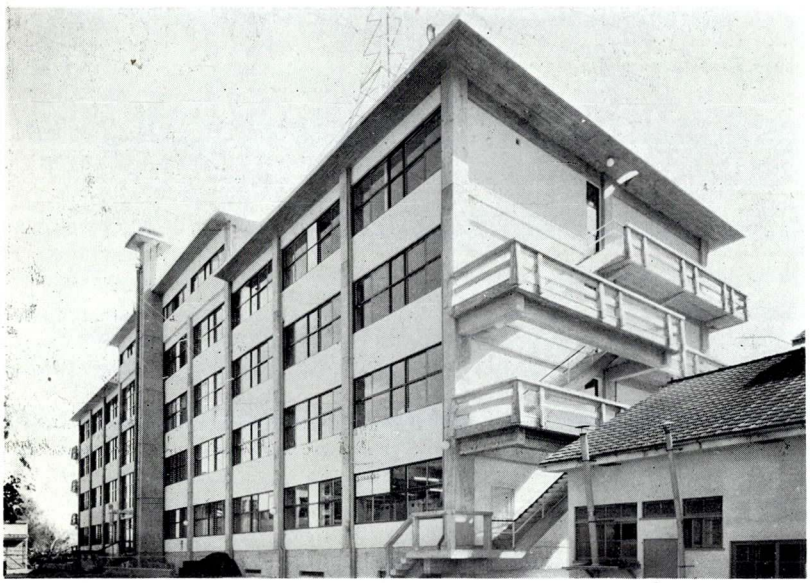
山口市

設計監理　山口県庁建築課
施　工　株式会社鴻池組

所在地	山口市厳島
規模構造	鉄筋コンクリート造　地下1階 地上4階　一部5階
延面積	4,564.1m²（1,383.06坪） 桁行 58m　梁間 15m
建築費	坪当り約52,300円 （鉄骨 36,000前後 @t セメント 6,800〃 @t）
電気設備費	坪当り約 6,800円
衛生（給排水／暖房）	坪当り約13,200円
ガス（給排水／暖房）	坪当り約 1,100円
鉄筋量	222kg/坪
セメント量	0.8t/坪
コンクリート量	2.1m³/坪
型枠量	8.4m²/坪
型枠量	2.1m²/坪(打放部分)

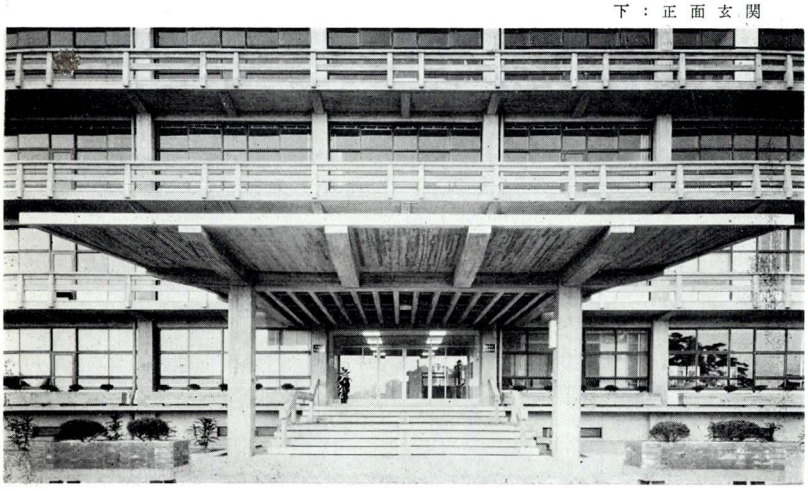


全　景



上：西から背面をのぞむ

下：正面玄関



設計者のことば

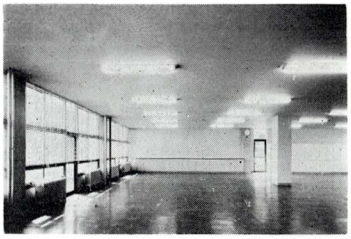
1. 30 m のボーリング調査の結果山麓に位置したところであるが，岩盤なく，ベタ基礎としてその掘下げ空間を利用して倉庫，車庫にした。
2. 敷地の高低差を利用して，地下室の排水を自然勾配で前の堀に流した。このため1階の床を地盤から 1m 50 上げて地下室の採光，換気に役立つため窓をとる。
3. 南面のバルコニーは非常用通路と通風，日照調節に利用するとともに，ガラス清掃用足場として使用することにした。
4. 建物に2以上の階段をとる規則になっているが，内部に2カ所とると面積が増加するので内部に1カ所として両妻に2カ所の階段をとり，1カ所分の階段面積を建坪内より節約す。
5. 内部間仕切は，耐震壁の他は総て乾式仕上として石綿板（6mm）張スプレッドサテン塗とし，一部特殊な箇所のみコンクリートブロック造とす。
6. 階高，天井高を各階同一にす。
7. 南面窓は三段階（上，中引違・下スベリ出し）に分け，通風の面で調節できるよう着意す。
8. 居住時間の大きい部屋を南面にし，倉庫類に人数の少ない部屋を北面にす。
9. 対称壁の配置および窓，出入口の取り方には特に通風が十分できるように考慮す。
10. 内部の色調は各部屋の用途を考え，事務能率と近親感の発揮できるよう調節す（例，事務室，天井，壁は薄いあたたか味のある緑，会議室，本部長室は木部素材と温色）
11. 外部のデザインは環境と風致に適応させることを考えた。

山口県警察本部庁舎

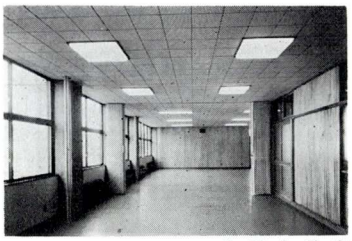
山口市



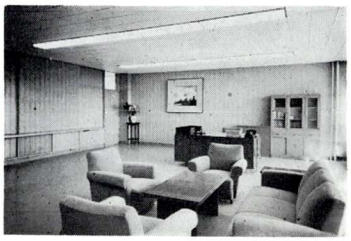
玄関ホール



一般事務室



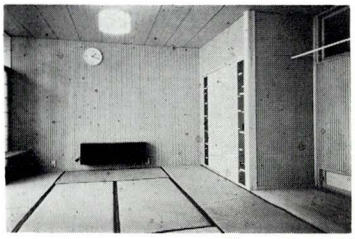
2階会議室



2階本部長室



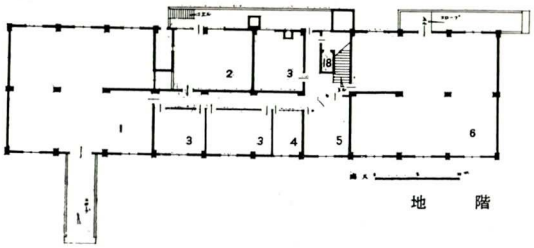
法医理化学実験室



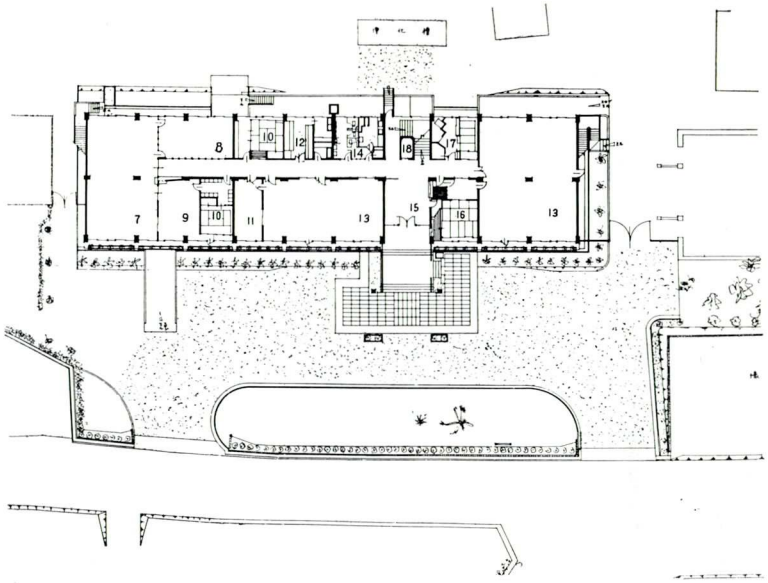
宿直室

地　　階

1. 自動車庫
2. ボイラー室
3. 倉　　庫
4. 理 髪 室
5. 売　　店
6. 自転車庫



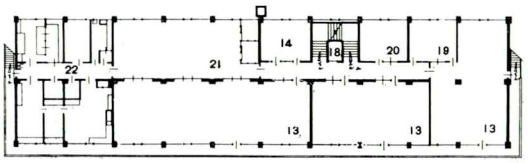
地　　階



1　　階

1　　階

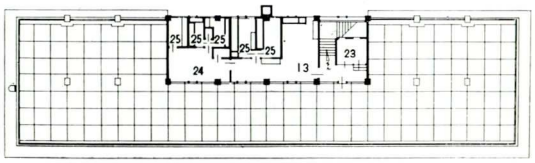
7. 通 信 室
8. 自　　動
   交換機室
9. 交換台室
10. 休 憩 室
11. 通信出張所
    所 長 室
12. 蓄電池室
13. 事 務 室
14. 男女便所
    洗　　面
    湯 沸 室
15. 玄　　関
16. 受付宿直室
17. 小 使 室
18. エレベータ



4　　階

4　　階

19. 刑事部長室
20. 予 備 室
21. 鑑　　識
    カード室
22. 法医理化学
    試 験 室



5　　階

5　　階

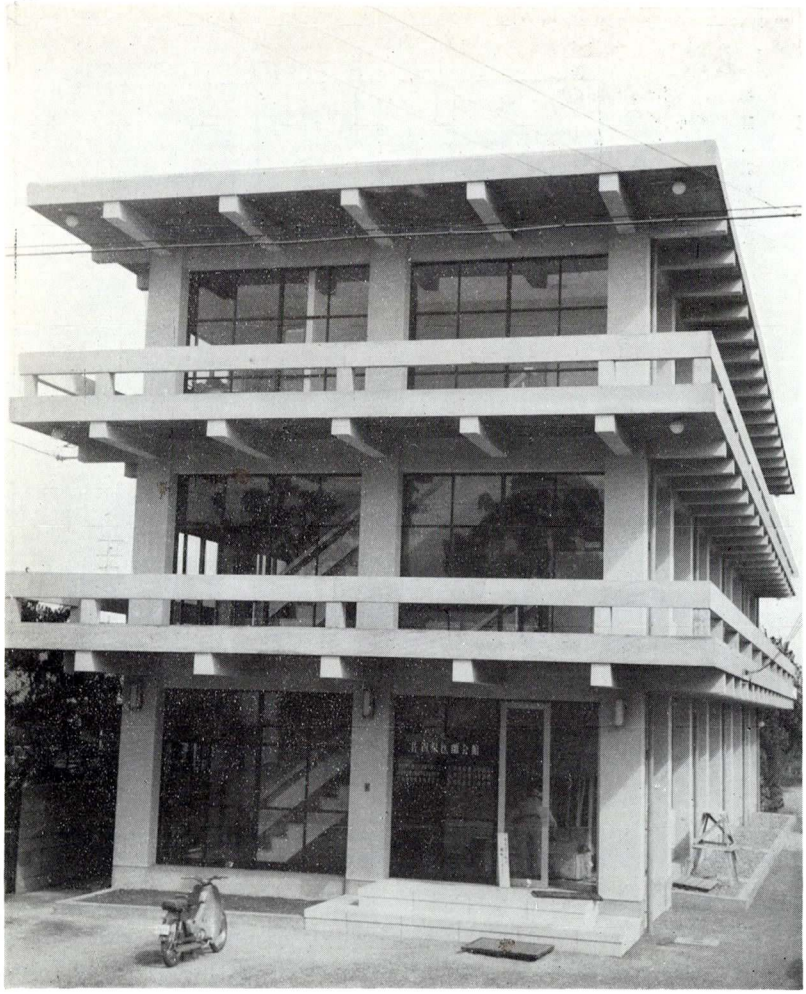
23. エレベータ
    機 械 室
24. 映　　写
    撮 影 室
25. 写真暗室

山口県警察本部庁舎平面図

佐賀県医師会館

佐賀市

設計監理　佐賀県土木部建築課
施　工　株式会社　松　尾　組



正面外観

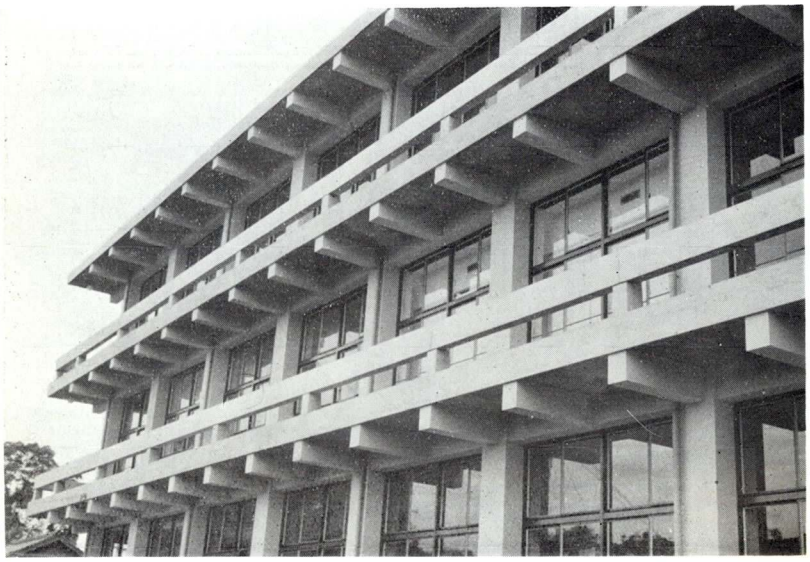
設計者のことば　佐賀県建築課長　**高岡　徹**

本工事は県医師会の委託により，本年2月より県建築課において設計をしました。まず設計計画に当って，木造と鉄筋コンクリート造との得失について種々の観点から研計した結果，最大の難点である軟弱地盤に対する基礎工法の技術的解決が見通せたので，当会の賛同を得，鉄筋コンクリート造に決定した。この建設敷地は東側に佐賀城趾の内堀がありますので，その環境に調和するよう，最近流行の日本調を表現し，重厚さと近代感覚を盛り，限られた予算内で会館として最大の効果を発揮するよう努力したつもりである。建物の概要をまとめると，

1.所在地　佐賀市赤松町北堀端
1.総工費　1，500万円
1.着工　昭和34年4月10日
1.竣工　昭和34年9月15日
1.敷地面積　249坪
1.建築面積　延178坪
1.延床面積　251.45坪
1.基礎　コンクリートパイル14m物102本
1.外装　コンクリート打放しおよびリシン仕上
1.内装　床：大理石乱貼り研出し，アスファルトタイル等
壁：ゾラコート，サテン等
天井：吸音テックス，プラスターボード等

なお，本工事にあたって医師会の不断のご厚意と，短期日の工期に間に合わせ予期以上の出来ばえをもって完工した松尾組に対して深くお礼申し上げます。　（昭和34年10月23日）

側面詳細



側面をみる



佐賀県医師会館

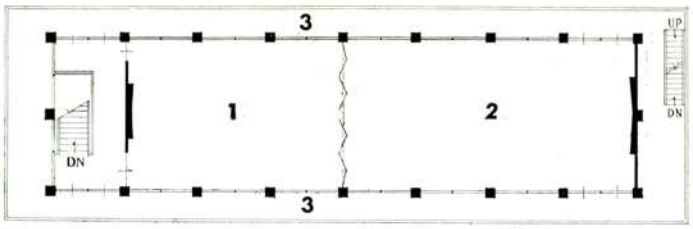
佐賀市

設計監理　佐賀県土木部建築課
施　工　株式会社　松　尾　組

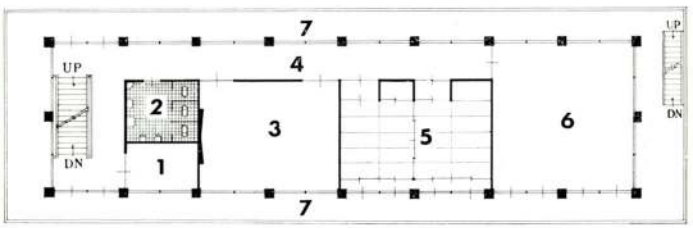
施工者のことば　株式会社 松 尾 組

佐賀県医師会館新築工事に当りては，工期が短期(4月10日着工 9月15日竣工 延160日)であるため，仕上期間を短縮することは，工事の粗悪をきたすので，骨格工事の期間を縮め仕上に十分な日数をかけたいという意図のもとに，6月末日までに3階コンクリート打を完了するよう工程を組み現場員を督励しました。

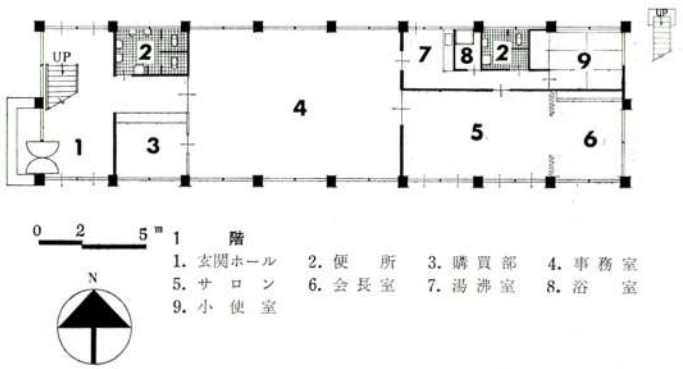
(杭打に予想外の日数がかかり4月17日杭打準備着手，4月21日打込開始，4月30日打込完了) 地中梁から屋階までコンクリート打上に約60日しかなく，しかも梅雨期を控えていたので昼夜兼行の作業の結果工程通り6月29日コンクリートを打ち上げることができ，以後の2カ月半に各仕上とも予定通りの日数をかけて施工し所期の成果を挙げ得たのは，梅雨期に降雨の少なかったことも非常に幸いしたわけですが，それにも増して設計者ならびに，施工監理者の方々が工事の進捗に応じて，色彩その他の事項を逐次決定して下さったご努力の賜と存じ，施工者として誠に喜びに堪えない次第です。



3　階　　1. 養成所　2. 会議室　3. バルコニー



2　階　　1. 健康相談室　2. 便　所　3. 実習室(調理)　4. ローカ
5. 和　　室　6. 小会議室　7. バルコニー



1　階
1. 玄関ホール　2. 便　所　3. 購買部　4. 事務室
5. サ ロ ン　6. 会長室　7. 湯沸室　8. 浴　室
9. 小使室

玄関ホール



2階より3階階段をみる



和室会議室



ラジオ熊本放送会館

熊本市

設計　野中建築事務所　野中　卓
施工　鹿島建設株式会社九州支店

所在地　熊本市山崎町30番地
規模　鉄筋鉄骨コンクリート地上3階建
建築面積　1,191m²
延面積　4,486m²
工期　昭和33年5月28日着工
昭和34年3月31日竣工



上：南面全景　　下：正面玄関

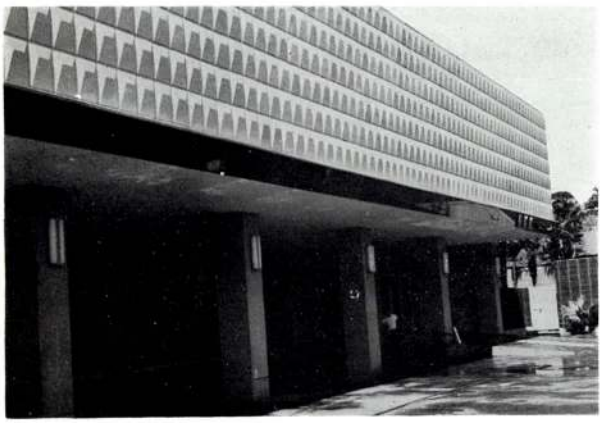
設計者のことば　野中　卓

この建物はTVとラジオを兼営するローカル局の送信所を除くすべての機能を持っている。敷地面積が極端に狭かったので，他局のごとく機能を平面的に展開することを止め，重層的配置を試みた。すなわち，スタジオ・現業機械諸室・事務室の3部門を1階2階3階に重ね，垂直動線で連絡した。1階はタレントスタジオを関連諸室で取り囲み保護したコアーの東側を局舎に近づく人間のアプローチ（ピロティ・玄関ホール・ロビー）に西側は局舎運営上必要な"物"のアプローチ（荷積下しピロティ・ガレージ・設備機械室）に開放した。2階はTVとラジオ運用のための現業部門が，スタジオ吹抜部を取り囲み，その外周を見学者専用廊下でさらに囲み動線の交錯を防ぐとともに，外部騒音を遮断した。スタジオの上に事務室が直接乗らぬよう，2階と3階の間に半階高を持つダクト階を設け，スタジオおよび機械室への危大な防音ダクトの送り・帰りを内包させた。

このためダクトの点検・補修・改造が非常に簡単になったと同時に，事務室との遮音は完全に成功した。

1階ロビー壁貼りの石は天草産砥石をはじめて試みに貼ったが，木目のある軟かい色調は魅力のあるものであった。

2階外壁はアルミパネルを試作して取り付けたが，マスコミ建築のダイナミックな感じを表現したと思う。





1階玄関ホールより喫茶室をみる ▶

外部仕上

1階　床：正面玄関ポーチクリンカータイル貼り，プール白豆砂利洗出し
壁：阿蘇火山礫骨材使用コンクリートブロック積み，一部モザイクタイル貼り
柱型：コンクリート打放しシリコン吹付
2階　腰：黒御影石本磨貼り
壁：アルミ，スパンドレルパネル貼り一部浅野下見板貼り
袖壁：コンクリート打放しシリコン吹付
3階　床：クリンカータイル貼り
庭園：赤レンガ積，芝生張
腰：人造石塗り，洗出し仕上

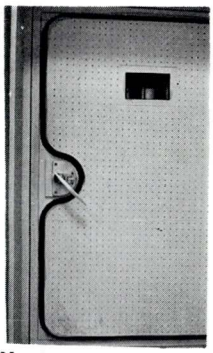
玄関ロビー部仕上

床：ビニアスタイル貼
壁：天草陶石整層乱貼
独立柱：白大理石貼
天井：リケンパールタイル貼（赤松化粧竿様），一部吸音テックス貼

ラジオ熊本放送会館

熊本市

設計　野中建築事務所　野中　卓
施工　鹿島建設株式会社九州支店



No. 2 スタジオ入口扉

TV スタジオ部

床　：プラスタイル貼
壁　：ドリゾール貼
天井：有孔三井ボード，VP吹付

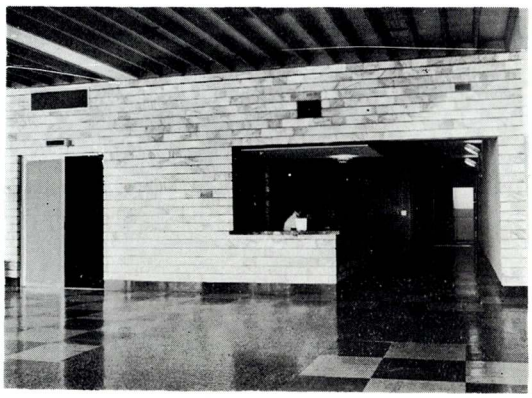
Radio スタジオ部

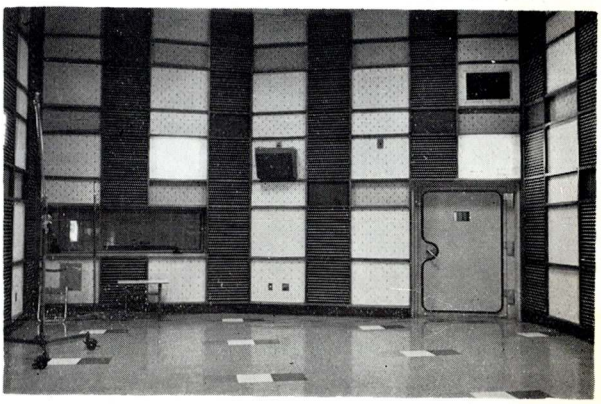
床　：ラバタイル貼
壁　：ロックウール下地，スリッドベニヤおよび有孔三井ボード，VP吹付
天井：カラー，ヘッシャンクロース貼および有孔三井ボード，VP吹付一部アートモザイクタイル貼



上：1階 No.3 スタジオ（ドラマ用）　　下：1階 No.2 スタジオ（音楽用）

玄関入口より受付カウンターを望む





玄関ホールより見学者用階段を望む



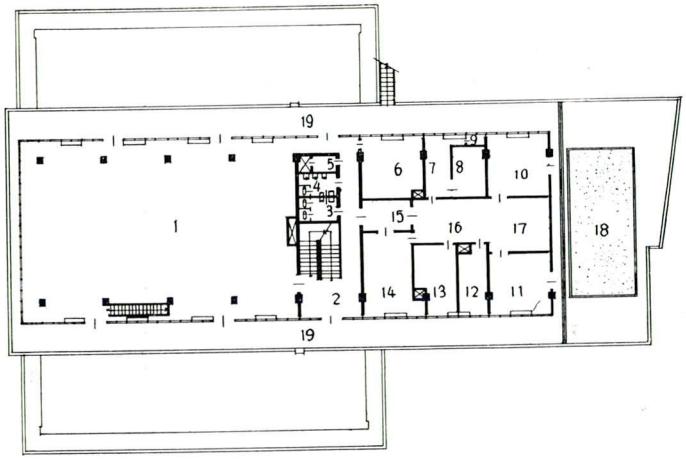
2階テレシネ室内部



ラジオ熊本放送会館

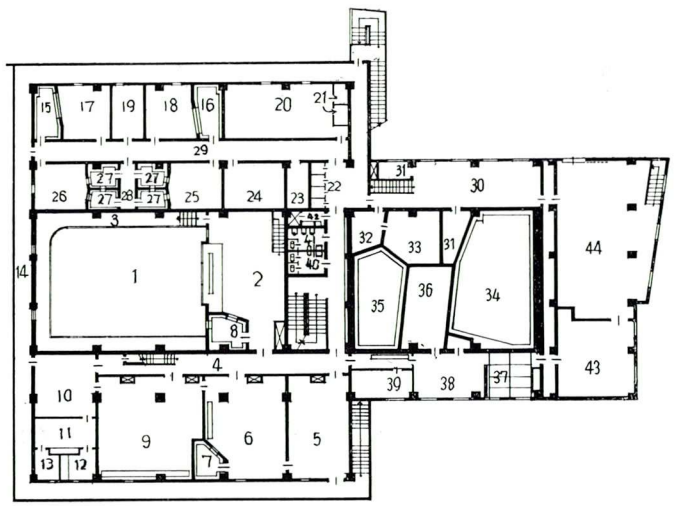
3　階

1. 一般事務室
2. 階段室ホール
3. 女子便所
4. 男子便所
5. 湯沸室
6. 社員休養室
7. P・B・X交換室
8. P・B・Xラック室
9. 電池室
10. 会長室
11. 社長室
12. 専務室
13. 常務室
14. スポンサー室
15. 廊下
16. 応接室
17. 文書室
18. 屋上庭園(芝生)
19. バルコニー



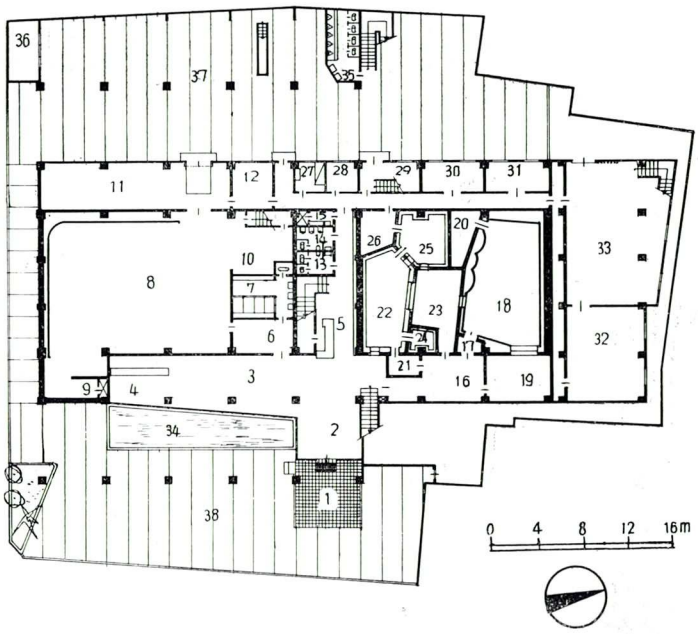
2　階

1. TVスタジオ上部吹抜
2. TVスタジオ副調整室
3. TVスタジオキャットウォーク
4. TV廊下
5. TV現業室
6. TV主調整室
7. No.11スタジオ
8. No.12スタジオ
9. テレシネ室
10. フィルム編集室
11. フィルム自動現像機室
12. スチール現像暗室
13. プリント暗室
14. 見学者用廊下
15. No.5スタジオ
16. No.6スタジオ
17. No.5スタジオ副調整室
18. No.6スタジオ副調整室
19. ラジオ中継室
20. レコード・ライブラリィー
21. レコード・モニター
22. テープ・モニター
23. 倉庫(将来スタジオ)
24. ラジオ現業室
25. FM主調整室
26. AM主調整室
27. ラジオ小スタジオ(アナウンス・ブース)
28. 前室
29. 前室廊下
30. 技術工作室
31. 倉庫
32. カッター室
33. エコー室
34. No.2スタジオ上部吹抜
35. No.3スタジオ上部吹抜
36. ダクト・スペース
37. 宿直室
39. 予備室
39. 調考査室
40. 女子便所
41. 男子便所
42. 湯沸室



1　階

1. 正面玄関
2. 玄関ホール
3. ロビー
4. 喫茶室
5. 受付カウンター
6. TV出演者待合室
7. 化粧室
8. TV(No.1)スタジオ
9. 倉庫
10. カメラ照明器室
11. 大道具倉庫
12. 道具係控室
13. 女子便所
14. 男子便所
15. 湯沸室
16. ラジオ出演者待合室
17. No.2(音楽用)スタジオ前室
18. No.2(音楽用)スタジオ
19. No.2スタジオ副調整室
20. 倉庫
21. No.3スタジオ前室
22. No.3(ドラマ用)スタジオ
23. No.3スタジオ副調整室
24. No.4スタジオ(ナレーション・ブース)
25. 効果室
26. 倉庫
27. 守衛室
28. 掃除婦控室
29. 外録機械室
30. 倉庫
31. 倉庫
32. 受配電盤室
33. ポンプ熱交換室
34. プール
35. 屋外便所
36. 屋外倉庫
37. ガレージ
38. パーキング・スペース



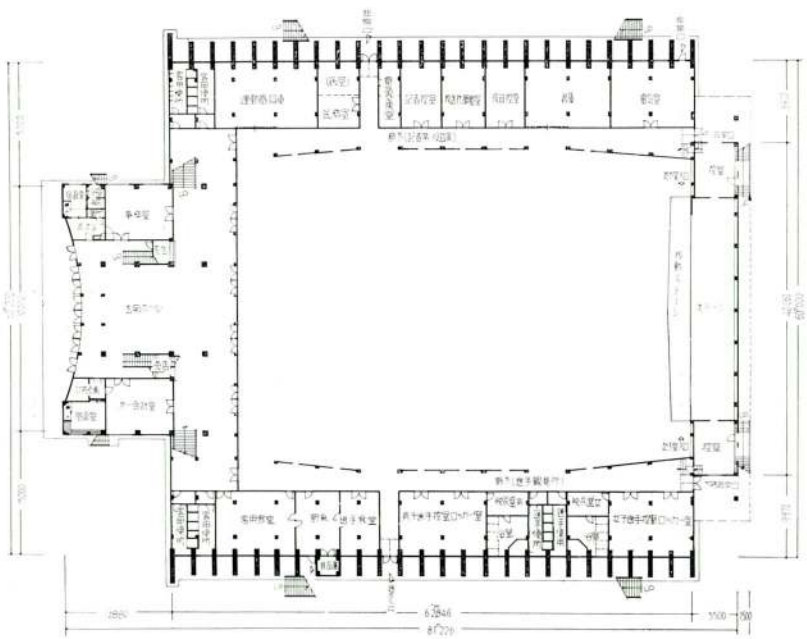
熊本市立体育館

熊本市

設計監理　熊本市建設部建築課
　　内藤建築事務所
施　工　九州建設中央協同組合







所在地　熊本市出水町今744番地
工　期　自　昭和32年10月
　　至　昭和33年8月
建　坪　1,400坪　延坪2,200坪
工　費　122,000,000円
構造仕上　小屋ダイヤモンドトラス，屋根スレート葺，その他鉄骨鉄筋コンクリート造
　　外部仕上　正面スクラッチタイル張り，玄関廻りテラゾー張りその他人造洗い出し
　　内部仕上　フロア桜フローリング張り，天井木毛板張り，壁竪羽目およびボード張り
収容人員　最大 10,000人



1

興紀相互銀行本店

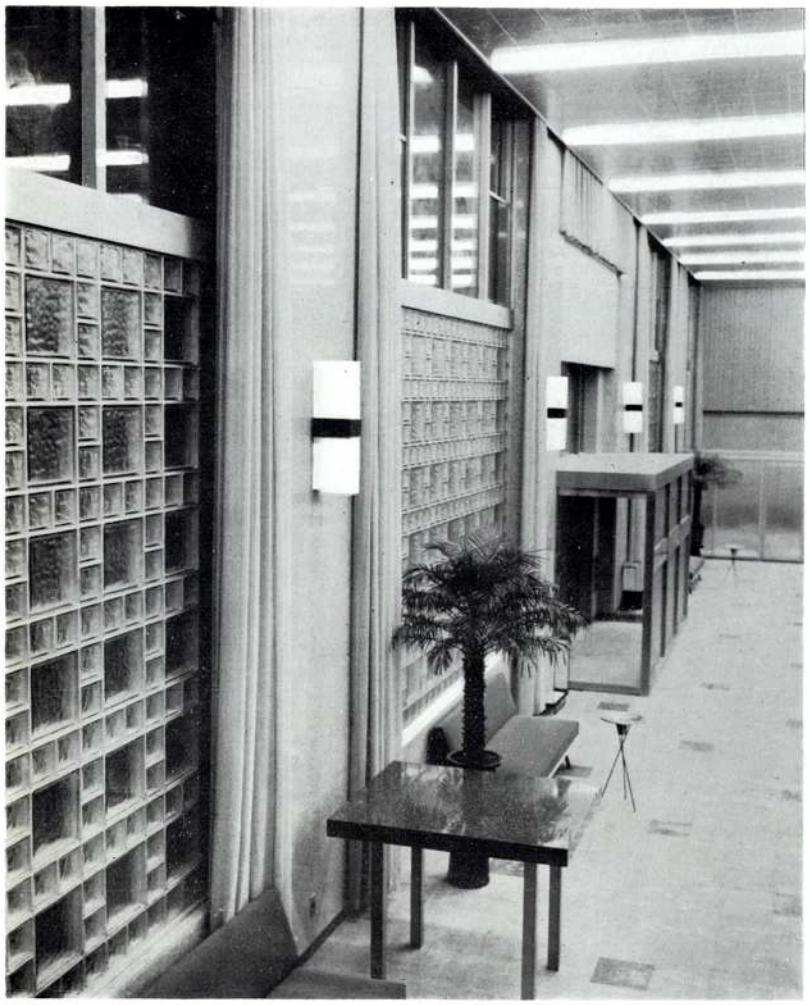
和歌山市

設計管理　株式会社　富松建築設計事務所
担当　浜口　洋一

施　工　大成建設株式会社
電気工事　伊華電気株式会社
給排水衛生工事　株式会社　ツヂヤ商会
空気調和設備　大成建設株式会社設備部

所在地　和歌山市八番丁二番地

規　模　鉄骨鉄筋コンクリート造
地下　1階　　地上　4階
建築面積　189.38坪　延846.82坪



2

1. 外　　観
仕上　キャストストーン及有田磁気タイル
開口部廻り本石本磨

2. 客　　溜
床：ゴムタイル

3. 本社玄関
床：テラゾー
壁：ミカゲテラゾー
天井：アルミ，シーシングプレイト
カイダン：リノタイルおよびテラゾー

3



興紀相互銀行本店



4

4. 営業室
床：リノタイル
腰：テラゾー
壁：塩地ネリ付
天井：アルタイル
柱：本石 G5およびイタリー産大理石

5. 大会議室
床：リノタイル
壁：コペンハーゲンリブ及び塩地ネリ付
天井：ハンチングベニヤの上クロース

6. 役員室
床：リノタイル
壁：塩地ネリ付
天井：アコーステックス

7. 小会議室
床：リノタイル
壁：クロース
天井：アコーステックス



5

6



7









開　花　亭

芦原温泉

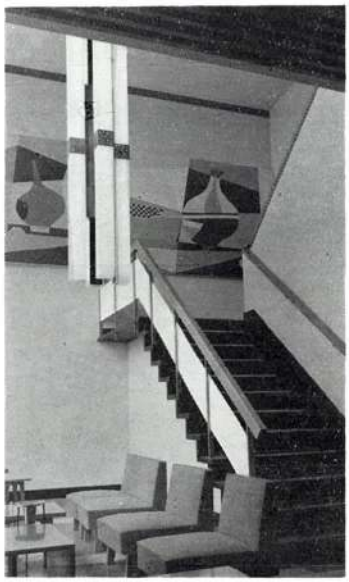
設計監理	品川建築事務所福井事務所
	品川二三男・松下博志・中野哲夫
施　工	清水建設株式会社北陸支店
所在地	福井県坂井郡芦原町舟津
敷地面積	7,500坪
建築面積	597.5坪
延　坪	1,098坪
構　造	木造一部鉄筋コンクリート造
	2階建，一部地下1階
工　程	起工　昭和31年11月28日
	竣工　昭和32年7月31日
客室数	34室

設　計　者　の　こ　と　ば

政府登録国際観光旅館の品位と風格を保ち，しかも門戸を広く大衆に開放しようという施主の方針のもとに，大火後の開花亭の設計をすすめました。第1期工事としては，パブリックに面積をさいた結果，延1,100坪の中に大小34の客室をとったにとどまりました。これが逆に同亭の特色ともなり間の抜けた大らかさは，芦原温泉旅館群の王者にふさわしく，5,000坪の常緑の大庭園と相俟って，浴客にあたかも深々した長椅子に腰かけたようなやすらぎを与えたようです。こじつけ，てらいを排し，あくまでゆったり，という方向を目指しました。

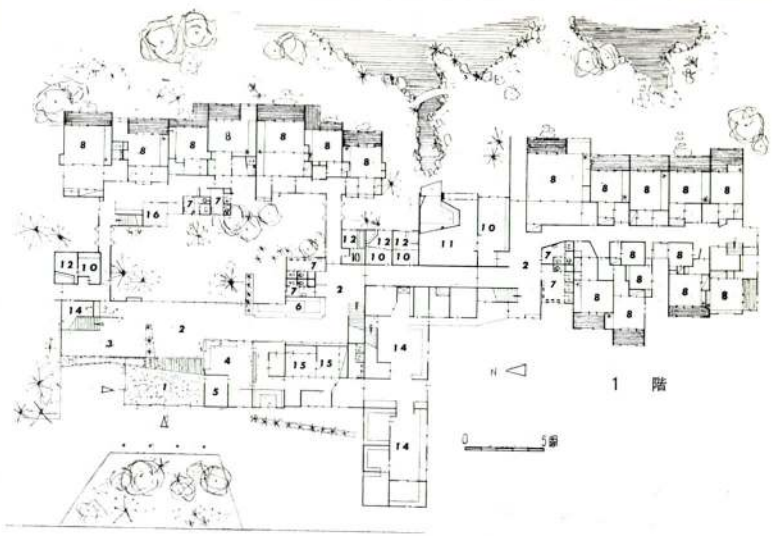
北陸特有の降雪冬期を挟んでの8カ月の工期は短く施工者清水建設の苦労もさこそでした。その後の山中温泉山水閣および東山荘，吉崎温泉ヘルスセンター，山代温泉山王閣，ホテル東尋坊などの設計監理の体験を生かし，同亭第2期工事にはコンシンの努力をすべく意慾している昨今でございます。　（しながわ）

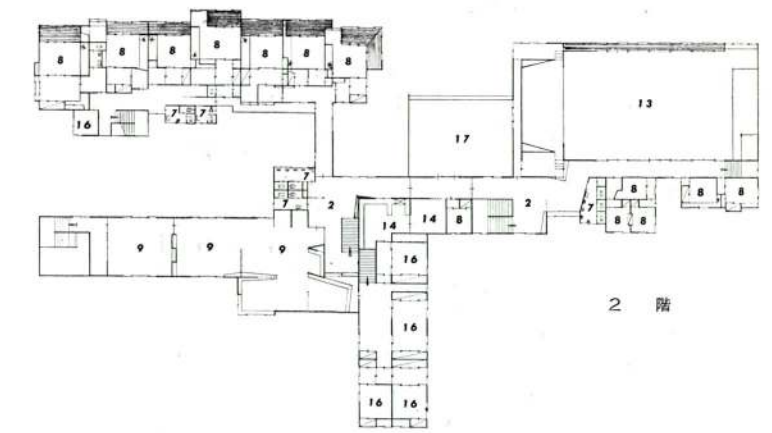
1
2
3｜4



開　花　亭

1. 玄　関
   - 鼻かくし塩地桁米松 } ステイン塗
   - 天井化粧種ラワン } ステイン塗
   - 天井化粧種の間　リシン仕上
   - 柱　焼杉丸太
2. 1階ロビー
3. 背面全景
4. 玄関脇階段
5. 外観の一部
6. 大浴室
   - 床：筑谷石敷
   - 湯縁：黒御影石
   - 槽内部：モザイク模様貼
   - 柱型：本山大理石貼，モザイクタイル貼
   - 天井：リシン仕上





1.玄　関　2.ホール　3.ロビー　4.帳　場　5.下足室　6.売　店
7.便　所　8.客　室　9.娯楽室　10.脱衣室　11.大浴室　12.基準浴室
13.大広間　14.厨　房　15.私　室　16.使用人室　17.テレス

施工者のことば

何分芦原復興建築総計7,700坪，その内14%をしめる開花亭，一斉のスタート，そしてゴールインという珍らしいケースで始った集団建築の一つである。当事者の苦労は大抵のものではなかった。設計の完了を待たないでの材料の発註，着工，変更，設備関係の複雑さといった旅館建築の特異性とが集中したものであった。これは開花亭に限らない，芦原復興建築全体の姿であった。

所要木材2,460石（坪当2.24石），化粧材としての合板類を除いた数字である。新建材の発展は，一般の木材石数の比較などといった場合は不可能なほど，木工事と雑工事との比率を破ってしまって，在来の統計が換算なしには使用に堪えないほどである。それはそれとして，芦原復興はわれわれ地方建築界，福井としては誠に未曽有の一斉開花であった。その中でも開花亭は一方の雄として咲いた美しい花であったこと施工者の喜びとするところである。　（波）

5|6





小　松　町　役　場

愛　媛　県

設計監理	後藤建築事務所
施　工	清水建設KK新居浜出張所
所在地	愛媛県周桑郡小松町
期　日	昭和33年4月　着工 昭和33年11月　竣工
規　模	1階 105.583坪　2階 114.054坪 中2階 13.96坪　塔屋 4坪 合計 240.597坪
構　造	鉄筋コンクリート造陸屋根。スチールサッシュを使用。外部人造洗出およびモルタル，エマルリシン仕上。一部階下壁に鉄平石乱張り玄関廻り黒花崗及び本磨き張り。



西正面



玄　関

小松町役場の計画について

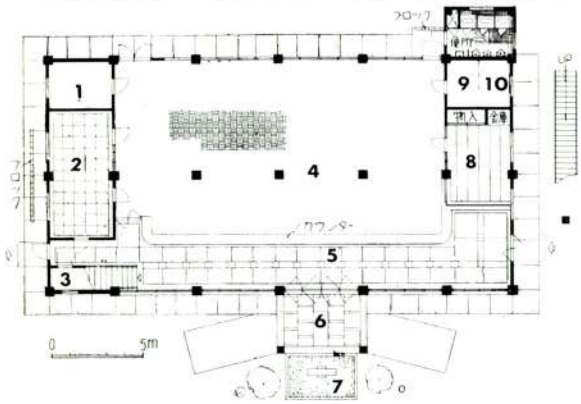
この役場は町村合併による計画で田舎町と農山村を含む町となったため，役場庁舎を兼ねた集会所にも使うもので，収容人員は500人ぐらい。しかし田舎のことで一人用の椅子など使わない程度でよい。集会所に，また選挙に，また小型の映画もできるよう，婦人会の集会にも便と，なかなか注文は多い。このような型式は，田舎町には多いかとも思われる。敷地は，後に石鎚の山麓に抱かれた前面は3キロぐらいで，瀬戸内海の静かな景色の見えるところで景色のよい場所である。1階は，町役場としての一般事務室および公衆溜，出納室，町長室，書庫を設け，一般町民の利用によいように，また外来のための便所を内部の者と兼用にした。

2階は，議会関係と大ホール，これは議場にも使い，一般集会にも使う。

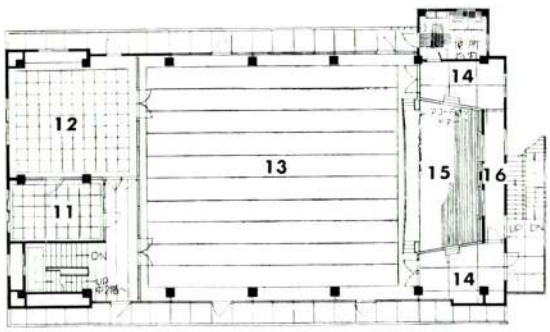
塔屋は，消防の見張り所を兼ねて，四方硝子張りにした。

平面図説明

1. 書　庫　2. 町長兼応接室　3. トウシャ室　4. 事　務　室　5. 公衆溜　6. 車　庫　7. 空　池　8. 出納室　9. 放送室　10. 交換室　11. 議長室　12. 委員会室　13. 大ホール　14. 控　室　15. ステージ　16. 通　路



1階平面図



2階平面図

明　顕　寺（山号 藤城山）

出　雲　市

建築場所　島根県出雲市今市町
住　　職　鈴木正信
設計監理　板垣設計事務所　板垣菊一
照　　明　岡田義富
彫　　刻　山本　博
施　　工　株式会社園山組　園山伴市

藤城山明顕寺は，元藤白山と号し，浄土真宗に属し，鈴木源左衛門尉重幸（紀州和歌山藤白の里に住める武士にして，仏門に信仰厚く，本願寺派に所属し，智謀の名将石山合戦の軍師）の嫡男教宗法師を開基として，師資相承4百余年の法灯を護持する伝統の由緒あり，後代出雲藩主松平不昧治廓の信心あつく，山号を改称し藤城山と称えるにいたり，以来2百有余年の歳月の流れとともに，堂宇の腐朽甚しく，親鸞聖人七百忌記念事業として，檀徒総意の決議となり，ここに建築の悲願を達成するにいたった。寺院経営の近代化は，法要に，布教に，また広く一般地域社会人の会合に適合すべく，ふさわしき寺院の形態を整えたものとして発足した。建築の外観を通じて，真宗派を表現するため本堂上層階に位する法塔の外周四面の中心部に阿弥陀如来仏の涅土を彫刻する，すなわち正面に聖観音菩薩，左面に勢至菩薩，右面に文珠菩薩背面に普賢菩薩を配し，塔の頭部青銅の宝珠は避雷針の水煙に擬したるものとともに，優雅と荘厳を加えている。

建築面積　260 m²
床上延面積　330 m²
高　　さ　22 m
工　　期　1958年3月～1958年10月

主体構造　鉄筋コンクリート造3階建，法塔頭部の宝珠は青銅製を載置して避雷針を備う。
外　壁：モルタル塗り，アポロリシン白色スプレー
内　壁：プラスター塗り，柱型セラストーン巾木人造石研出し
外陣床：プラスタイル貼，内陣床木板樺フローリング一部畳敷き
天　井：外陣三井吸音板張り，内陣積み上げ三つ式，折り上げ格天井漆塗金箔置



外　　観



玄　　関



上：広　　間
下：内陣正面



第 5 回
工高生デザインコンクール
入選作品

設計課題
駅前に建つポリスボックス
主　催
社団法人 日本建築協会

設 計 要 件

a. 敷　　地：駅前の敷地（任意想定のこと）
b. 建築の面積：30 m² 以内
c. 規　　模：事務室，休憩室，便所，湯沸場など
d. 構　　造：不燃構造で平家または2階建

審査会は昭和34年10月1日午後2時～6時にわたって，佐野審査委員長，足立，北垣，笹川，田中，鳥田，長沢，二森各審査員の出席を得て，本会4階集会室において開催した。本年も北海道から鹿児島にわたる全国の工高より24校・89点の応募作品があった。審査方法は従来通りの荒選びを行ない，約3分の1程度の作品を残し，それより投票により順次審査を進め，入選作品10点を選んだ。入選作品についての審査員各位からのご批評を要約して作品の項に掲載した。

審　査　概　評

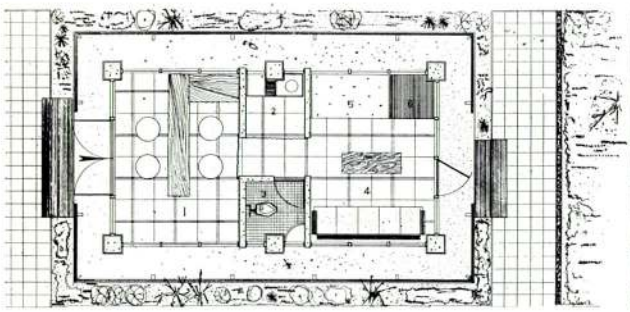
審査委員長　佐野　正一

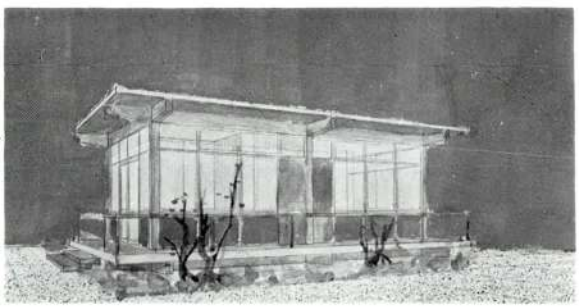
ごく身近かな題材が課題になっていたのだが，機能の理解が案外むずかしかった点があったのか，応募作品全般に自由な造形が抑制されているように見受けた。

建物としては小さくても，公衆の便宜上も，PBの存在の無言の意味からもなにか光った設計がほしい。同時に都市生活のコムミュニティの一環としてデザイン上考慮すべきことが多いのである。応募規程ではこの点の条件をあえて白紙にしておいて自由に意慾のあふれた提案を待ったわけなのだが，遺憾ながら単に都市のパターンとして処理されてしまっているのが大半で期待外れに終った。

審査の結果は穏健，堅実な作風のものと，平面形式その他で従来の型から脱け出す努力のあるものの二傾向が選ばれたが，前者には平凡があり，後者には機能上の欠点がつきまとっていていずれもどこか満足できないものが残った。

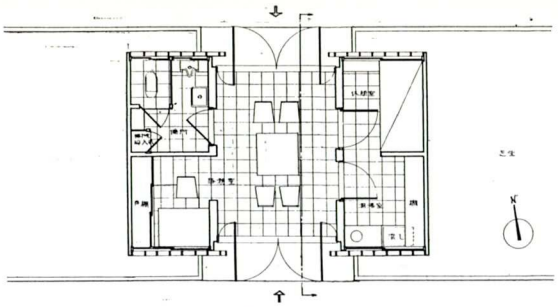
製図の技術には今一段の努力と工夫があってよい。透視図では入選作品では山上君，柳瀬君，他は一寸お粗末であって，選にもれた作品の方に心ひかれるものがいくつかあった。



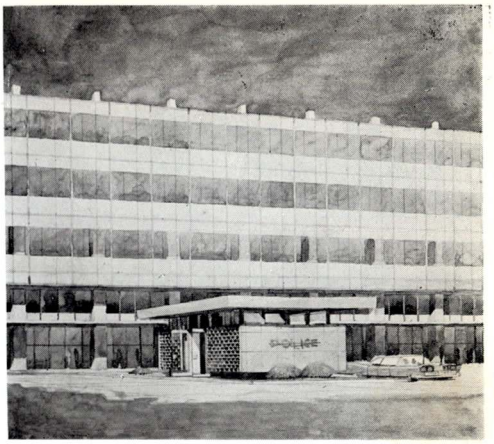


フロアレベルが高床であることは実用上支障になるが，この作の良い点は平面計画と構造計画に注意が行きとどいていることにあると思われるので，たとえフロアレベルが地平に降り手摺がなくなっても作の良さは大して変らないだろう。

名古屋市立工芸高校　2年　大野義輝

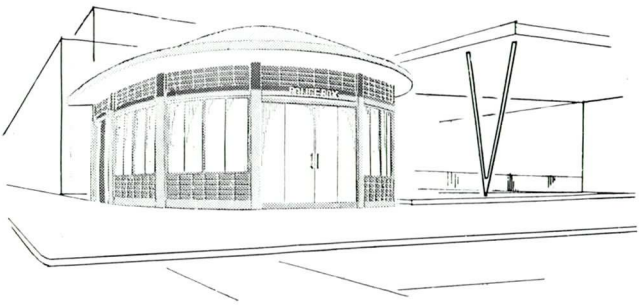


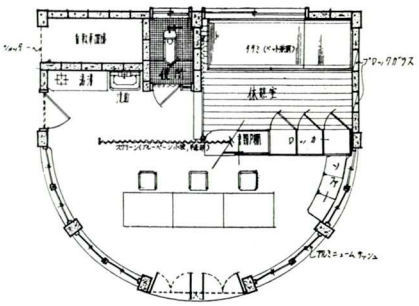
平面図



なかなか達者な図面で，意匠も好ましいものだ。平面計画も明快であるが，図面上の均斉感というか 実用を超えた対照型に こだわりが あったのではないか。便所や湯沸場がひどく立派だったり，ドアの配列が劃一的な点を指摘しておきたいと思う。 なお内部から 外への見透しの点は 使用材料の選択の上で工夫がほしかった。

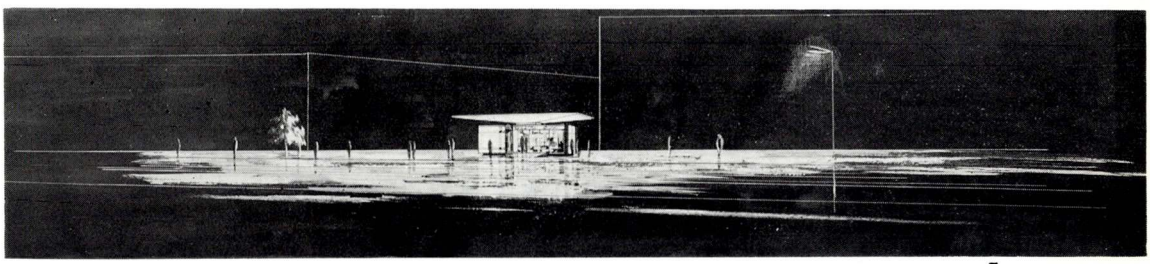
神奈川県立神奈川工業高校　　3　年　　山　上　清　一



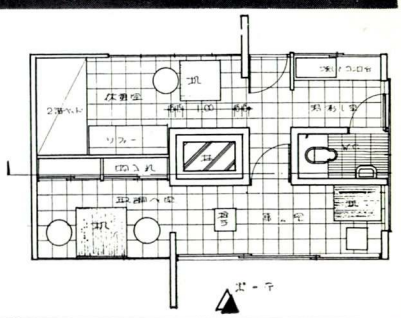


円形の平面をまとめようとすると，こういうあまり大きくない面積のものでは壁の 曲面が邪魔に なってとかく 無駄な空間ができやすいものだ。審査する側 ではそれを巧みに 解決した円形の提案を心まちに していたのだが，成功作はなかった。この作では円形での処理の困難の 点を背部に 矩形部分を 組合せることで解決したものである。それだけに 解決を不徹底に 逃げた平凡なものになって しまったようである。円屋根の 断面はもう少し形のよいものがありそうである。

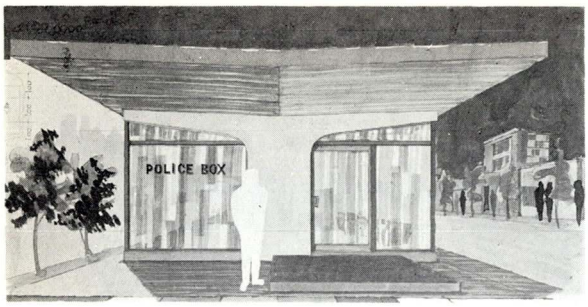
徳島県立徳島工業高校　　3　年　　岡　　敬　郎

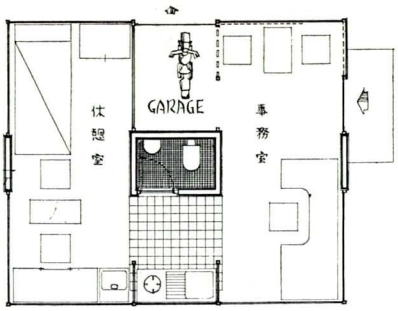


大へんうまいものである。 一本柱による明快な屋根と 下部のガラスの多い壁面とのバランスは好ましいリズムを生んでいる。 ただ実施の上で この屋根の排水は難がありそうだし， 屋根下のもう一つの屋根だって この図面のように簡単な構造では納まるまい。 そういう細部の検討がもう 少しあったらずっとよくなる作だった。



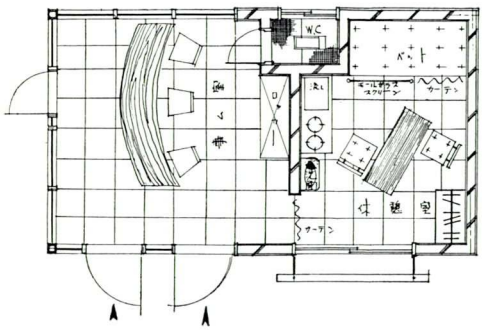
神奈川県立神奈川工高　　3　年　　柳　瀬　寧　彦

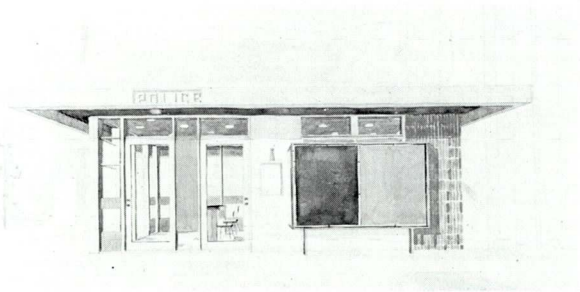




ガラスと2本の柱による構想である。十分実現の可能性もあるよいものだ。しかしいくつかの用途の違う室の壁は開口の状態も違い，かなりヴァラエティが多いのであって，アクセントの強いコンクリートの柱と広いガラス面の対照は構想はよかったのだが，実際にはかなりごちゃごちゃしたものになっているようだ。

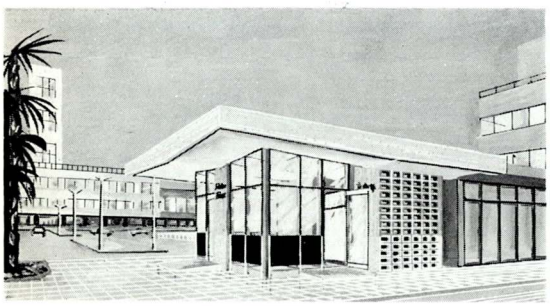
大阪府立西野田工業高校　2年　岡本浩三

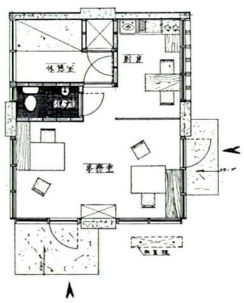




これという特徴はないが，良く練れたプランと意匠によって気のきいた趣きを出している。構造的には少し無理があるようだが大した欠点とはいえない。

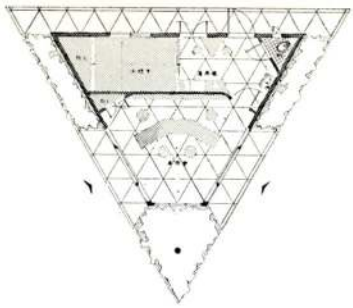
大阪府立西野田工業高校　3年　日下明己

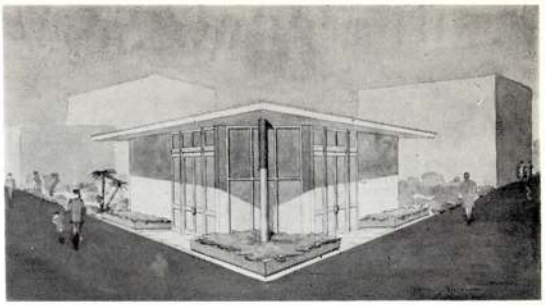




平面計画は諸作を通じて最も優れたものの一つである。機能がよく理解され，各部分の大きさ，配列，壁の開口などいずれも妥当である。要するに難点のない見事な作だ。いま一歩これに迫力と都市像への接近が構想されていたら文句なく最上級のものとされたことが惜しまれる。

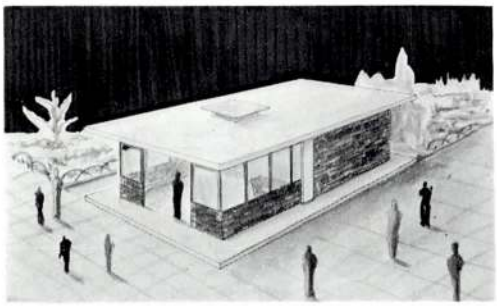
京都市立伏見高等学校　3年　沼田修一

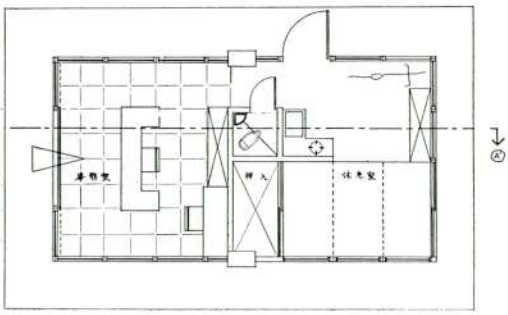




三角形は平面計画上なかなかむずかしかったと思われるが，うまくまとめた平面である。しかし屋根の架構には無理があるようだ。細部の寸法には不自然なものがある。それらをもう一度整理して三角形の平面を生かした鋭角的な出隅の軽快な切れ味を発揮してもらいたかった。

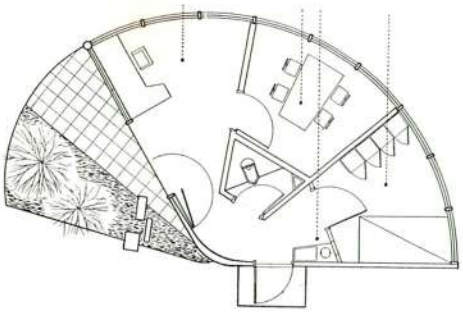
鹿児島県立鹿児島工業高校　　2　年　　秋田重雄

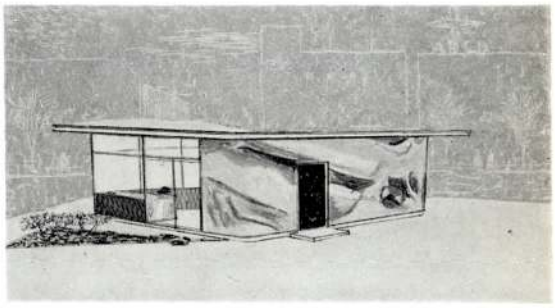




平凡きわまる作であるが，平面，立面に平凡ながら捨てきれぬ味のある点が買われた。各部分の寸法や材料の決定に一工夫の洗練が加えられたらずっと光った作になっただろう。

東京都立墨田工業高校　　2　年　　礼沢成治・宮田勝弘





一つの提案としての意義がある。プランの構成や立面にかなりいい加減のものがあるけれども，都市を意識した上での在り方を強く迫及している態度は大変結構なことだ。今一つの迫力に欠けているのは，せっかくの良い夢がそれだけに止まって現実感を見る人に与えない図面になっているからだ。

早稲田大学工業高校　　3　年　　永田実・茂呂昌昭　菅家靖夫・篠塚八郎

土俗的表現

タクマシイ建築が本命の時代とはなった。戦前の軽快なモダン建築をしりめに，まるで土蔵のようにドッシリしたものが求められる。中にはチトどうかと思われるシロモノもあるが，一方日本住宅公団ハルミ高層アパートのような傑作も生まれるというものである。こうした「都雅」に代る「土俗」の表現のもつドロ臭さというものは，ライトさんのいい分ではないが，地方色も伝統も一切合切スチーム・ローラーでならしてしまうような「生活のハコ」つくりからは生まれない。「建築芸術のまじめな研究の本当のキソは，いたるところの地方の素朴な建物にも存在する。……かかる民衆の建造物は，何よりも土から生まれたものであり自然的なものである。……そのよさは環境に密接にむすびつくとともに，しみじみと民衆の心に通う。もろもろの機能は誠実に考慮され自然のフィーリングでもって表現せられている。そして結果としてはしばしば美しく，かつつねに教訓的である。」今は昔1910年のF．L．ライトさんのコトバをご参考迄に。 (MM)

押入文化

納屋や押入の中で，いろいろなガラクタの，変に黴臭い湿っぽい空気を嗅ぎながら，いつの頃とは知れず積み上げられた雑物を整理していると，あれにも，これにも不思議と捨て難い愛着があって，なかなか思い切って処分ができないものである。何十年かの歳月を経た古道具類の実用価値は誠に疑わしいが，さりとて，古い火鉢はいつかは客用に役立とうし，旗竿の先の玉は，今使っているものの予備に，戦時中の防毒マスクは子供の玩具にでもなろうかなどと考えていると，毎年大掃除の度毎にガラクタの移動を繰り返すばかりで，ついつい整理をする機会を逃がしてしまう。

古道具屋然とした道具を抱えて年を越さねばならないのも，所詮，納屋や押入が存在するためなので，今をハヤリの鉄筋アパートにでも転居すれば，案外さっぱり片づいてしまうのではなかろうか——こんなことを話し合ってはみるが，日曜大工の道具箱や，人様からいただいた記念品，鉢や小皿，お膳のたぐい，掛軸，置物，さては簾，屏風の始末などに思い至ると，コンクリートの文化生活？と押入文化の不釣合さを悟るのである。合理的な文化生活と押入れ性とは，かくもうらはらなものであろうか。 (HR)



人災

天災は忘れた頃にやってくる。台風が毎年お客様にしている国の金言である。何処かの国が月にロケットを飛ばせば，負けじと一夜に海中の大都市を出現させる。神風が吹き，雷が地上に降りるお国柄では驚くに当たらぬことかも知れぬ。だがありし日に竹槍をもって，機銃掃射と爆弾の嵐に耐えたわれわれを，洪水から守ったのは土手に生える竹藪だけだったと聞いては，皮肉なものだとすましているわけにもいかぬ。木と紙の家を捨てて，鉄と石の新居に移ろうとしているわが国だ。家の周りも一つ立派にしたいものだ。古来の歴史をひもといても，治水対策を怠って盛えた国はない。世の為政者も頭を冷やして考えて下され。

「売家，竹藪附，地震洪水に安全」

などというのはいただけない。 (BY)

ガス中毒未遂

三ケ月程前のことだが私宅でガス中毒未遂事件があった。夜帰宅すると家の中がガス臭い。家人に聞くと今日メーターを取り替えていったので，あるいはもれたガスが残っているかもしれないという。窓などを閉めると，どうもますます臭い。椅子に上って天井近くのメーターをしらべると，あまり強くねじをしめつけたので，継目がねじ切れて穴があき，ガスがヒューヒューもれている。あわてて窓を開け営業所に連絡した。自転車に乗ってやって来てくれ応急処置がすんだのは11時半であった。“工事人はガスメーターを取り替えに来たので，それを取り替えれば一応いいのであとのことはあまり”，という修理人のいいわけであった。CO含有17%という猛毒のものを売り付けているガス屋さんの仕事に対する責任感がこの程度かといささか情なかったが，建築衛生を勉強している者がガス中毒というみっともないことにならなくてホッとしたことである。 (IS)

座　談　会

建築におけるローカリティについて

日　時：10月22日午後6時～9時
場　所：大阪北浜「北水」
出席者（五十音順・敬称略）
足　立　　孝（大阪大学教授）
浦辺鎭太郎（倉敷レイヨン KK 営繕部長）
岡橋作太郎（日建設計工務 KK 常務取締役）
小　川　　正（KK 竹中工務店設計部長）
笹　川　季　男（大成建設 KK 大阪支店設計課長）
鳥　田　家　弘（神戸大学教授）
（司会）
白　石　博　三（京都工芸繊維大学助教授）

ま　え　が　き

座談会は上記のように，3時間にわたって行なわれ，速記録は大部なものになったが，それを神戸大学の島田勝次氏が巧みな編集技術を発揮して，もっとも興味ある点を摘出して下さった。それにさらに私が加筆したのがこの稿なのだが，その結果，出席された諸氏のご真意と違ったものになったのではないかとおそれている。諸氏のご校閲を経なければならないのだが，発行日まで時日がないので，お許しを得たい。もし誤りがあれば，それはすべて私の責任である。

（司会者）

中央に対する地方と国際性に対する地方性

白石　今月号は「地方建築特集号」として，地方におられる方の作品や論文を集めているのですが，これを機会にして，建築におけるローカリティ（地方性）というものについて皆さんのお考えをうかがいたいと思います。一体ローカリティとはどんな意味をもっているのかそれにはいろいろな考え方があるでしょうが，その考えのプロセスをたどってみた上で，地方性というものが今後も発展して行くべきものなのか，それとも消し去るべきものなのかなどの点について，結論が得られなくてもよいのですから，自由に皆さんのお考えをお述べいただきたいと思います。

浦辺　一般に地方というと，中央があっての地方なのだが，ここでいう地方とは世界に対する日本を指すのか，それとも国内で，例えば東京を中央と考えてその他を地方というのか，まずここでいう地方の意味を限定してから話を進めたらどうでしょう。

白石　私がここで考えておりますのは，ローカリティのすべてにわたってお話し願いたいので，日本の中から始めていただいてよいのですが，視野は広く拡大していただきたい。

足立　建築においてローカリティが問題にされるようになったのは戦前はインターナショナル・アーキテクチュアの反省として出てきた。戦後数年前から出てきたのは，中央の安っぽい文化に対するものとして出てきている。例えば建設省の標準設計のアパートが，地方にも画一的にどんどんと地方的特性を無視して建っていることに対して，その地方の特殊事情も考えねばならないんじゃないかという形で出てきている。すなわち戦前は国際的に対する日本的として，戦後は中央に対する地方という形でローカリティが出てきている。

笹川　足立さんのいわれるのも，浦辺さんのいわれるのも，結局はどこが中央かが先ず問題のようですが，どこが中央かの問題だけじゃなしに，ここでいうローカリティでは，その地方の特性をつかまえ，発展させるということの方が大事なのではないんだろうか。

浦辺　近代建築のインターナショナルの主張に対してローカリティが出てきたのは，その地方に立つインターナショナルということなんだ。その地方だけの特徴をクローズアップすると，共通なものを失い勝ちになるんぢゃないかと思う。そこの特性だけを見てはならないんじゃないか。

笹川　というと，地方性の今後の問題としては，共通的なものもやはり掘り下げることが大事だということですね。

浦辺　ええ，関連する問題です。

小川　自然の風土・気候などの諸条件が異なると，例えばコルビュジェのチャンディガールや，ニーマイヤーのブラジリヤ，ヨーロッパ各地のローカリティ，アメリカの商業主義など，やはり近代的なものをふまえた上で様相が異なっている。これなどを考えることが大切ですね。

鳥田　数年前にいわれていたローカリティというものは左翼の国民文学論の焼き直しで，それを建築に移行しただけで狭い，もっと広い立場で考えなければいけない。

京都における地方性

浦辺　まず身近かなところからローカリティを考えてみますとね。日本で東京は中央意識がまことに盛んだがその好悪は別として，それに対して京都は地方で，田舎だとか都風だとかいわれているが，私は京都は中央だと思っている。

白石　いや現代における京都というものは，地方に追い込まれた悲哀を味わっているので，昔の中央という意識は少なくなっている。今では京都人はインフェリオリティ・コンプレックスをもっている。

鳥田　今の発展は明治の文明開化以来のものなんで，東京は日本の国際的立場におかれたローカリティをそのままもってきている。自意識という面からみると，京都は地方ではなく，東京の方が地方的でしょう。

浦辺　木造建築では，材料の点からも空間処理の方法の上からも，京都は地方ではない。

鳥田　京都は日本的なんだ。日本における中央は京都にある。

白石　しかし現代的な意味での発展性はない。

笹川　そう，京都は歴史的にも日本的なものの代表者だが，現代は必ずしもそれが発展していかない。そこが面白いところだ。

浦辺　しかし京都の京間に対して，東京は今でも田舎間だ。（笑声）

足立　京都はなかなか京間を捨てない。そこに京都人の底が見えるような気がする。

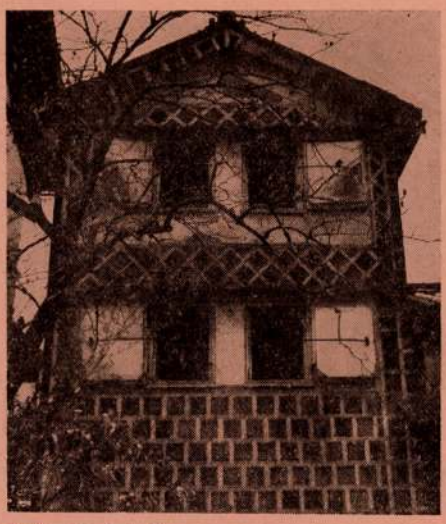
笹川　東京は外国の採り入れに懸命で，中心となるものがわからないが，京都には日本的ローカリティといえるものをちゃんともっている。

浦辺　外人は京都に日本のローカリティを見出しているが，東京には発見しない。

足立　しかし京都は半面，観光都市としてローカリティを売りものにしているという意識があるから，コンプレックスを感じるんだ。



京都のある民家



倉敷のある土蔵

鳥田　京都は国際的に日本的だが，ジャポニカというもので浅くしか理解されていないというううらみはあるね。

小川　だが京都のローカリティは日本的なものとして，世界のローカリティとして大きく評価してみられていると思うんだ。

鳥田　昔のヨーロッパにおける北欧のローカリティというのと同じように地球における京都になるといいんだ。

小川　その意味では京都はすなおに評価されているともいえると思う。

白石　しかし今の京都は過去の遺産や伝統の食いつぶしをやっているだけで京都のローカリティにはヴァイタリティが乏しいでしょう。

浦辺　もちろん伝統をそのまま保持しようとすれば，亡びるより仕方がない。それを新しいプリンシプルに乗せなければ駄目なんだ。京都に残っているものは，都であったという側の力でもっている。

白石　そこでローカリティというのは，一般にどこかで，伝統とつながり，歴史的なものであるといえますね。

足立　確かに現在地方文化で取り上げられるものといえば，踊りだとか民謡・漆器などの古いもので代表されている。そして案外地方で行なわれているサークル活動などの面はお留守になっている。未来の可能性は，価値として認められていない。もっとこれからの時代には，可能性の方に目を向けなければいけない。京都は過去の保存に自分の価値を見出して，これから生み出すことを忘れている。昔はインクラインを造ったり，日本最初の市電を走らせたり，意欲をもってどんどんやっていたんだがね。

鳥田　京都は日本の大急ぎの文明開化で取り残されたが，それは僅か一世紀間のことで，これからもっと前向きの姿勢でとらえられないか，ということも考えてよいと思う。

足立　他の都市では震災や戦災で過去からの脱皮の機会はあったが，京都はそのチャンスもなく，過去の重みをやっと持ちこたえているんだ。風俗史の本を見ていると，震災後洋服の利用がふえているが，京都はそれができなかった。

小川　しかし一世紀間でもう今日の東京は行き詰っている。日本の国際会議場を京都にするということは，政府自身が認めている。日本国内よりも国際的世論がそうなってきているんだ。京都はこれから大変なものになると予想される。桂離宮は日本建築のメッカとして国際的存在となっているが，いずれは崩壊する運命にあるし，またあの帝国ホテルをあのまま残せというのはあの位置では将来ナンセンスだ。その意味で過去のもので京都を語るとすれば消極的ならざるを得ないが，それより別の意味で京都は問題の土地になる。われわれにはその意味で興味がある。

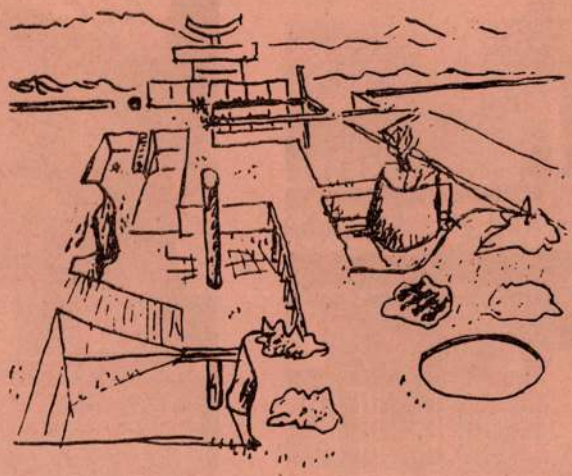
笹川　白石さんは京都に住んでおられながら，どうも弱気だが（笑声），そのローカリテイが国際的なものになってきている。

浦辺　日本の木で造られた建物が，国際的にも完成されたものであるからなんだ。現代建築の立場から木造をどう評価するかが問題になる。

足立　だが昔は京都文化が地方の農家のすみずみまで脈打っていたが，現代はそのように脈打っているものが果してあるかということも問題でしょう。



エストベリ：ストックホルム市庁舎



コルビュジエ：チャンディガールの建築

末端的地方性と対立的地方性

白石　京都について大分話しがはずみましたが，今までのお話では，世界に対して日本がローカリティを持つ場合，京都はその代表だということだと思います。そこでローカリティというのはインターナショナルに対する特殊なのか，そうだとするとそこに共通概念があって，それに何かプラスかマイナスかしたのがローカリティなのか。それとも個別的なものが並存する一つ一つがローカリティなのか，それに加えてローカリティの意味は，過去と現代では変ってきているのかなどの点はどうでしょうか。

鳥田　ヨーロッパ中世以降ではローマン・カソリックが中心にあって，それが普遍なんで，そのインターナショナルが北欧へ行くとデフォルメされて，地方性が出てくる。文化圏が隔絶していれば，地方性は問題にならない。例えばヨーロッパ文化に対して京都は全く異質で，ローカリティとはいえない。関連されるものの中で普遍性と地方性ができてくるんだ。

白石　鳥田さんのお話では一つの文化圏の中に中央対地方があり，中央がデフォルメされて地方が生まれるといわれたのだが，現代のようにインターナショナルな一つの世界になってくると，この問題はどうなるのでしょうか。

鳥田　今は西欧と東洋で異質なものをぶつけ合わせている段階なんで，もう少しすると古いヨーロッパでのカソリック対北欧というようなバランスが新しく地球の上でとれるようになる。ヨーロッパ文化圏のなかではインターナショナルだが，他へ行くとまだいまはその過渡期なんだ。

小川　鳥田さんはローカルを過去においては中央に対する末端と解し，今後は異質な文化圏のぶつけ合いになるといっておられるが，文化圏の問題よりも現在は経済圏に関連してローカルがあると思う。経済圏の拡がりで共通性が拡大する。建築についてもそうだと思う。

岡橋　建築を文化の中心という面からみると，経済・政治・社会・交通などすべてがからんでいる。いままではその面からの話であったが，建築を物理的にみると，建築はその土地土地に定着しているから，その土地の気候・風土などの自然的条件によってそれぞれの特徴が出てくる。

鳥田　そういう諸条件で建築は変形されて，ローカリティが出てくるんだ。

白石　鳥田さんがいうように普遍的なもの，共通的なものがもとになって変形して行ってローカリティが出てくるものと，それとともに共通的なものがなくてそれぞれが個別に対立するローカリティもあり得るんじゃないかと思う。例えば英語・仏語・独語というような対等な立場にあるローカリティもあるんじゃないですか。

小川　確かにアメリカあたりに各国の建築のデザインが集まるとすべてが選手で，ローカリティなんだ。アメリカの建築雑誌の編集者にとっては，その選手はみな対等にローカリティの表現だ。

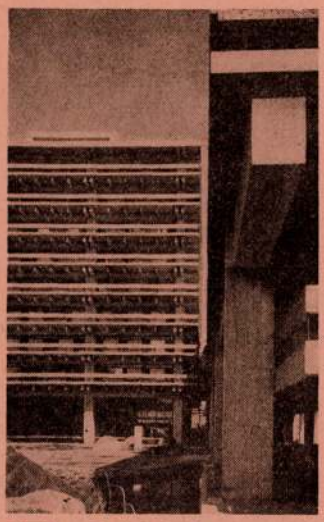
浦辺　インターナショナルの理論が生まれるまでは，すべてのものは対等じゃなかったかと思う。今の理論はその普遍性に対する特殊性を認めようというのだ。工学技術の上では一応世界は共通の地盤の上に立っている。その上に風土性が加わる。



ニーマイヤ：ブラジリヤの建築



丹下健三：東京都庁舎



丹下健三：香川県庁舎

土地がつくる地方性と人が生む地方性

浦辺　そのインターナショナルの主張は手工業的建築から工業的建築へということだった。工業と建築とがピタッと結びついたんだ。それが膨脹して，ローカリティがだんだん縮小されていった。その典型はアメリカだが，いまアメリカは手工業的なものを求めるといった矛盾のなかにある。しかし工業的地盤をこわしたら話にならないんで，とにかく建築的設備がどんどん発達してくると，ローカリティはどの辺で残るのかということになる。またコミュニケーションが発達し，飛行機がどんどん飛んでくると，例えば北欧と日本の間の距離感もなくなり，ローカリティは薄らいでいくね。

鳥田　建築文化はまず物質文化だから，一応同化していく。

浦辺　建築は人間精神の物質化されたものだからね。ただ最後には精神が問題になるんだが……。

足立　簡単にいえば，日本でも外国と様式の似たものはどんどん建っている。現実の日本ではローカリティというものはなくなっている。そのなかで日本独特のものがどうなるのか，残るのかどうかということなんだ。

小川　その点で，現在はもうインターナショナルの段階を通り越している。例えばコルビュジェがチャンデイガールに出て行って，その土地のローカリティのなかでデザインの解決をしているし，スキッドモアの最近やったブラッセルの銀行も，その土地に合わせて曲がりなりにもローカリティを出している。またミノル・ヤマサキも神戸の領事館で日本的なローカリティを出そうとしている。それらの是非は別として，建築家はローカリティをそれぞれ解釈してやっている。人間がその土地に動かされているわけだ。

鳥田　小説家がその土地へ行って素材をつかんでやってるみたいに，建築家もなってきた。

小川　建築家はその土地に，将棋の駒のごとくに動かされている。そういう現象だと思って興味をもってみているんだ。

鳥田　それはどこでも創造力のある素材を求めているという芸術意識なんなろうが……。

浦辺　建築は純粋に工業じゃないんで，コンクリートは世界の共通材料だが，工業生産ではない。日本のコンクリートはクラフト的だし，ネルヴィのはもう石になっている。コルビュジェのコンクリートはまた違う。同じコンクリートでも違うんだ。

小川　それはローカルの技術の問題だが，現地のレーバーの問題でもある。コルビュジェのチャンデイガールのコンクリートは泥のようなコンクリートだ。それを否応なく使わされているのか，うまく素材として使っているのか知らないがね。

白石　するとローカリティが出るのは，建築家によってではなく，その土地によるということになりますね。

浦辺　しかし工業が発展して，飛行機でコンクリートを運ぶということになると，みな同じものになったちゃう。（笑声）

足立　技術的な点から似たものが建つとなると，ローカリティの現われる問題は，やはり平均化されたものに対して個性の尊重が出てくるので，その個性のなかにローカリティがあるのかないのかということになって行く。丹下健三はどんなに変貌しても，彼のなかには木割

的なものは残ると思う。個性のなかからもローカリティが出てくるんではないかと思うんだ。

白石　パーソナリティとローカリティの結びつきですね。あるいは土地に固着しているローカリティと建築家の血統におけるローカリティのからみ合いですね。

これからの建築の方向とローカリティ

笹川　そこで話しがもどるんだが，インドに科学性がでてくればどうなるだろうと思うんだ。私はしかし科学技術が発達しても，建築においては造形性が主体となる。インドにもインターナショナルがでてきた後は，インド的なものを出そうと意識するものが主体となってくる。ただ科学技術が発達してくると，ローカリティはなくなるとはいわぬが，小さくなる面がある。そうすると一律になるのは面白くないので，バラエティをもつものが強くなり，結局心の求める表現が表面に出てくる。ローカリティも心の対象として出てくると思う。骨子は共通だが，ローカリティには楽しみがあるんで，それが問題化してくる。最近文化人のなかにはローカリティに郷愁をもつ人が増している。アメリカではペンキの色まで工業化されて，中間色が規格化されてたくさんでている。そうなってくると，色を選んだり創り出す楽しみがなくなって面白くないといわれている。

鳥田　勅使河原蒼風がアメリカから帰ってきて，「建築は本来技術的なものなんで，すべて同じものになっちゃう。当然そうなってくる。そうするとそのなかで，気持の豊かさだとかローカリティ，くつろぎなどのための生花は，ますます需要が多くなる」というんだ。そういう部分部分のなかでうるおいを求めるようになるとすると，建築家としては悲観論で面白くない。この話は実にわかりやすい明快な話でちょっと対抗できない。私は建築に造形性はなくなるとは思わないが……。

一同　そうはなりませんな。

浦辺　わかりのいい話なんだが，生花屋さんは困るね。

小川　技術を純粋に押し進めたものに，ジェット機があるが……。

浦辺　ジェット機は確かに時代の先端なんで共感があるが……。

小川　あれは確かにインターナショナルだ。各国のそれぞれの気候や風土に耐えて飛んでいる。

浦辺　ただものすごく高価だ。建築はとてもインターナショナルにはできないね。（笑声）

白石　インターナショナルがあっさりと否定されてしまいましたが，こんごの建築の進む道はどういう方向でしょうか。

浦辺　私は工業水準だと思う。

小川　それはヒューマニズムだ。

笹川　それは心の問題だと思う。

岡橋　インターナショナルの考えの起ったのは，建築の目的と手段に共通なものが多かったからなんだ。それによって失われた人間性の回復が，これから大事なんでしょう。

白石　ペヴスナーは，第一次世界大戦前は機械化の方向の時代で，その後はオーガニックへの時代だといっている。ローカリティもオーガニックの手段と考えてよいでしょうかね。

浦辺　一応そうでしょうね。そういう転換点があったと考えてよいと思う。

白石　ヒューマニズムというのは機械に対してで，建築はジェット機のようにならぬ方がヒューマンだ。またジェット機は土地に定着せず飛び回っているが，建築は定着している。そこも大事だと思いますが……。

小川　確かに動くか動かないかは大きな要素だ。ローカリティの底には気候や風土などの自然的条件がある。各民族はそれぞれの地方で建築に最も快的なものを，原始的かも知れぬが絶対に確保している。そしてそこに定着しているんだ。自然のものが大事な面もある。

笹川　確かに自然な存在の方がよい。

岡橋　うち（日建）の塚本（猛次氏）がヨーロッパから絵葉書で，「北欧の建築を見たが，日本の新しい建築もよいと思う。設備などは日本の方が進んでいる」といってこられたが，それはそれで間違ってはいないが，向うは日本より夏は住みよいし，自然のものを大いに利用している。そうすると違った答が出てくると思う。

小川　確かに北欧の窓の構造などには頭が下がる。いかにその風土に合うようにエネルギーを使っているかがうかがえる。

岡橋　窓は密閉しているのがよいのではなく，空気の流通などできればやった方がよい。設備をやればよいとは限らない。

浦辺　機械化も各国同じではない。サッシ一つをとってみても，工業的といっても同じではない。

岡橋　例えばジェット機などのように高い空の上を飛ぶものは共通だろうが，地上に下りて定着するとやはり違ったものになるだろう。

浦辺　ジェット機は共通性では最高のものだが，建築となると最高のものが共通になるといえない。

鳥田　このごろではもう「スペース」というと，宇宙を指している。建築のスペースから地上にへばりついて

ボヤボヤするのは少しがっかりするな……。

設計態度におけるローカリティ

白石　インターナショナルなものがあるとすれば，それは建築の共通概念のなかにある。しかしそれぞれの建築は条件が違うから，そこにローカリティが出てくるということになりますね。

浦辺　そのそれぞれの条件の解決方法のなかからローカリティがひとりでに出てくるものか，意識して始めて出るのかの問題はある。いままで問題にしていたのは主に意識しないで出たものをいっていたが，しかしこれからは意識して出そうとしている。これも問題になるね。

笹川　作品のなかには個性の上からいって，体質的にそういうものを声にしなくても出てくるものと，意識的にそうしてはじめて出てくるものとがある。後者がこれから発展していく。

鳥田　つまり民謡のように意識しないで出てくるものと，作家が意識的にモチーフをつかまえて創るのと二つある。

白石　過去におけるローカリティはむしろ意識せずに出ていたが，今日では意識せずにはローカリティは出ないので，努力しなければだめだということになりませんか。

岡橋　設計するものの態度としては，しかし意識してローカリテイを出そうとしない方がよい。ローカリティの要求をつかまえるのは必要だが，それをそのまま表現するのではなく，一応ローカリティに現われているテクニックをテクニックとして使えばよい。

浦辺　確かに下手なものがローカリティを出そうとすると，鼻もちならぬものができる。

岡橋　ローカリティに現われたテクニックをまず消化して使うことだ。

浦辺　ローカリティを素通りするのはいけないが，その生のまま使うのはどうかと思う。

小川　われわれが大和民族である以上，日本のローカリティは習わずしてもっている。インターナショナルの場に出れば，それはやはり出てくるものなのだから，すなおに出せばよいので，消そうとしても消えないものだ。

鳥田　アメリカの二世の建築は，大体もっているものをそのままさらっと出している。それが国際場裡でそのまま受け入れられているんだと兵庫県庁の光安君がいっているが……。

岡橋　二世の建築をみていると，日本よりはるかに日本的なものになって出ているものがあると思う。

小川　しかし二世にはその国がないので，丹下さんより迫力のあるものはできない。ただペイなどは逆に支那人であるということを忘れているので，ミースに対抗するものをもっているが，民族性というものは，やはりあるんだ。

ローカリティのあり場所

笹川　ローカリティの裏にある民族性ということだが，例えば東京は地方のローカリティの混血だし，世界も段々混血で縮小して，民族意識が薄らいでくる。

浦辺　東京にはきまったカラーというものはないが，あらゆるものが存在している。しかし本当は何もないんだ。

小川　それは結局，クラフトをもったものが勝つということなんだ。アメリカのデザインはもう動揺してきている。もちろんクラフトやマテリアルだけを過信するといきづまるけれど。

笹川　大衆のレベルがもう少し向上して，ローカリティを求めるものが出てくると，ローカリティも出てくるが，それまではまず便利だとか安定性が第一なんだ。

小川　さきほどのジェット機じゃないが，人間が動いたり活動したりする限りではインターナショナルなんで，メカニックな方向だが，人間が休息するという面ではローカルなんだ。

白石　これは誠に面白いお説だと思います。確かに休息するときは，各々さまざまですね。

岡橋　満州で日本人は，畳を敷いて休んだりしたね。

小川　働く家具は大体きまってくるが，休息する家具はいろいろのデザインが出てくる。そこにクラフトが入ってくる。

浦辺　工業製品はインターナショナルだが，クラフトが入ってくるのは，工業製品だけでは十分ではないというところからなんだ。

小川　その工業製品の発展したアメリカの悲劇は，アメリカに休息や個性がないからなんだ。

浦辺　オフィスはそれでよいが，住宅は能率が目的じゃない。

足立　例えばアメリカの風呂は，スピーディで，プライヴァシーや衛生面が確立しているが，事務的だ。東洋の風呂はリクリェーションの意味が加味されている。これは合理的な考察だけでは解決がつかない。社会心理学的に研究しないとだめですね。

浦辺　便所にもいろいろローカリティがあるが，結論

は水洗にいくだろう。だが水洗にはローカリティがない。

小川　便所には感情が入るのかどうかわからないが，不用のものを出すだけだとすると，水洗便所でよい。住宅公団で水洗便所というインターナショナルを採用したのは，評判がよいよ。

笹川　それは年令層で違うんだが，若い層には人気がある。その意味でローカリティよりはインターナショナルの方に向う面が大きいのじゃないですか。

浦辺　しかし全部がインターナショナルになるかというと，一隅にはどうしてもローカルなものが残る。非常にローカルなものが残っていく。

鳥田　ローカルなものの残っていく量だけが問題ではなく，その質もまた問題になる。つまり生活が分化してくると，リクリェーションのあり方が問題になってくる。リクリェーションも生活の根から分化していくとすると，その質はインターナショナルになるだろう。残りのものは質的には本質的なものだが，やっぱりせまくなる。この量と質と二つのバランスを考える必要がある。

足立　人間の単純な行動はインターナショナルの方に行きやすいが，住宅のファクターは複雑でなかなか…。

白石　それに歴史的要素が反映してきますからね。

足立　人間の生活のなかには，変るものと変らぬものとがある。生活で一番基本的なものは，寝るという行為だが，これは変らない。作業は流動していて変る。基本的なものは子供の育つ状況のシチュエーションや環境によって異なっていて，同じにならないものとして必ず残る。大きな変る面ではどんどん移り変って同化していくけれど。

白石　人間の生活を作業と休息に分けると，作業はインターナショナルの方へ，休息はローカリティの方へということになるね。

小川　ローカリティの残るのは消費面なんだ。例えば帝国ホテルで日本料理がないというのは馬鹿げた話なんだ。そしてそのローカリティはますますデラックスになる。デラックスとローカリティがこれから結びついていく。

白石　その面では，ローカリティを意識せねばならぬのですね。

浦辺　いままでローカリティは程度の低いものとして考えられてきたが，ローカリティは段々高級になっていくんだ。デラックスにおき換えられていく。クラフトなどは高価なものだからね。

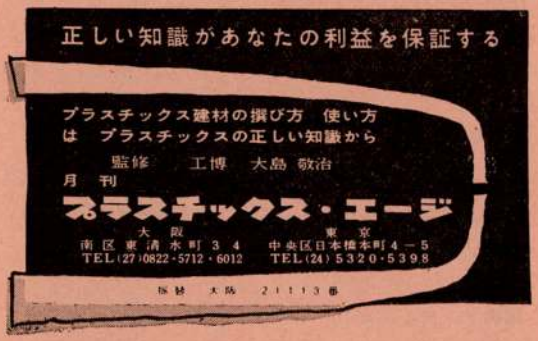
小川　それも消費面の高さだ。段々高度のクラフトが要求されてくる。

白石　最も非生産的な面に最もローカリティが出るんですね。そのローカリティを維持するにも大変な金がかかる。

笹川　地方へいっていつもと違った景色一つをみても，そこになにかなぐさめられるものがある。そこに何かローカリティの大きな存在価値の一面があるような気がする。

白石　視野の広い面白い話になってきましたが，時間も大分たちましたので，この辺で終りたいと思います。みなさま，どうもありがとうございました。

建築材料の選び方使い方の専門誌
建築技術者と材料業者の必読書
建築雑誌　材料と設計
毎月1日発行
B5　¥100〒共
全国書店で発売
建設文化社
本社　東京都文京区小石川町1－1　電話㊇2739
支社　大阪市西区西長堀1－5 四ツ橋ビル　電話㊽9200



伊奈の タイル 衛生陶器

衛陶マーク

良質と量産を誇る

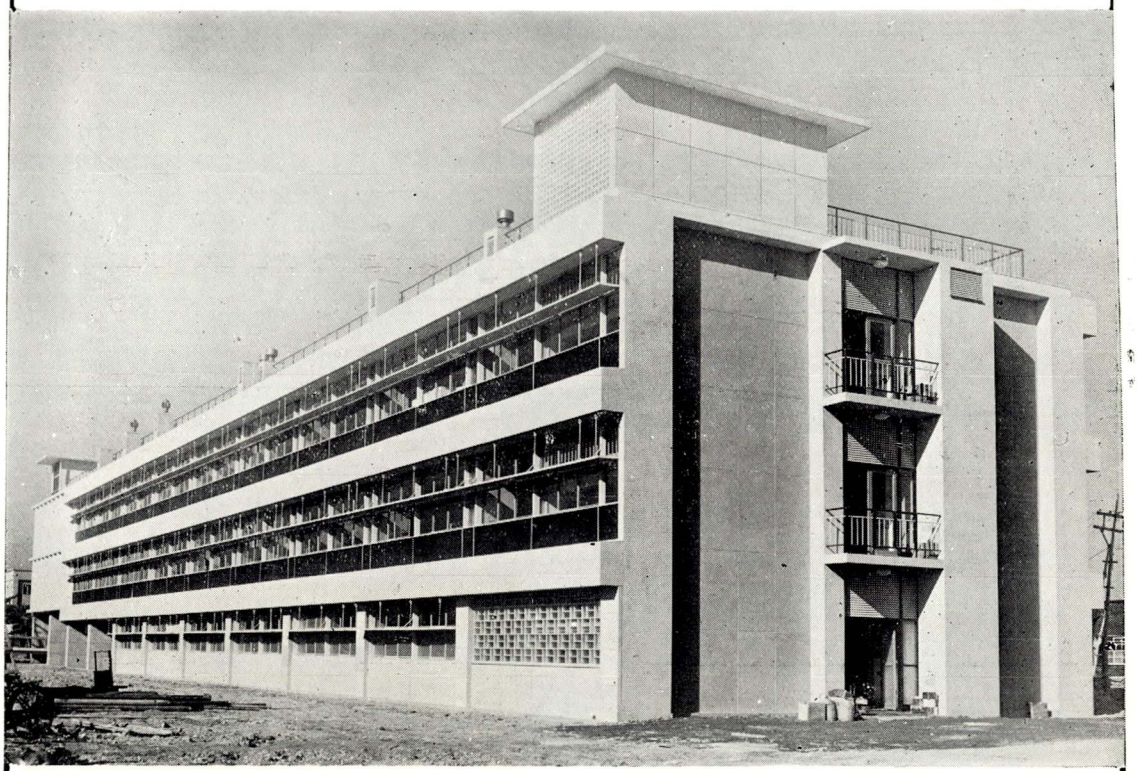
カタログ送呈

許可番号　第6428号

タイルマーク

IS

衛生陶器は JIS 表示の伊奈の製品を



名古屋市大基礎医学教室
設計・市営繕課
施工・大成建設
納品・ＣＣ130

伊奈製陶株式會社

本社及工場　愛知県常滑市扇面新田　電（代）７００
東京事務所　東京都中央区西八丁堀2—8　電㊺5261—2・5921

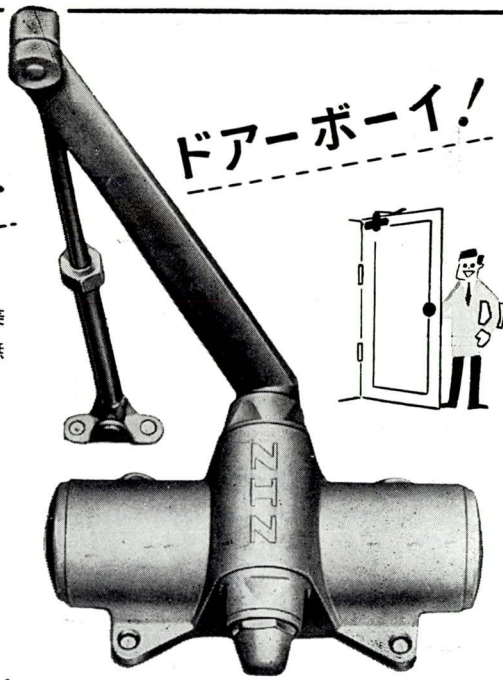
NHN

あなたの忠実な…

ドアーボーイ!

型状優美
故障絶無

日・米・英・独、各国特許



ニッカナ
ドアーチエック

日本金具製作所

製造元 ダイハツ工業株式會社

ORIENTAL

ASPHALT BLOCK

アスファルトブロック

"For Heavy Duty Floors & Pavements"



用途…橋梁用・プラットフオーム用及耐酸床用
厚サ20-25-38-50粍 巾 120粍 × 長サ 240粍

オリエンタルメタル製造株式会社

本社及工場 尼崎市長州字稲川新田44 TEL 大阪 (48) 4947～9・5920
東京支店及工場 埼玉県蕨市塚越1620 TEL 蕨(0889)3252～4
九州支店及工場 福岡県八幡市東浜町16の2 TEL (八幡) (6) 723・2512
東北支店及工場 福島県郡山市外宮久山町久保田142 TEL (郡山) 267
名古屋営業所 名古屋市熱田区三本松町2の35 TEL 名古屋 (88) 7674

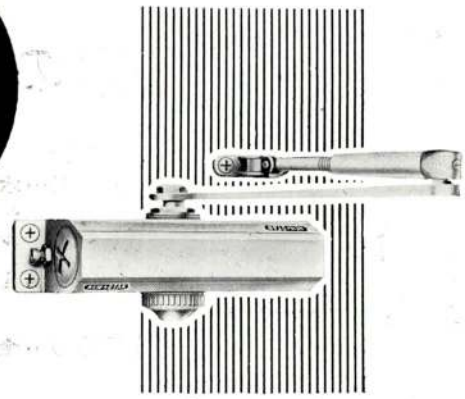
ORIENTAL

NEW★STAR

創業大正八年











（新　製　品）

日本ドアーチエック製造株式会社

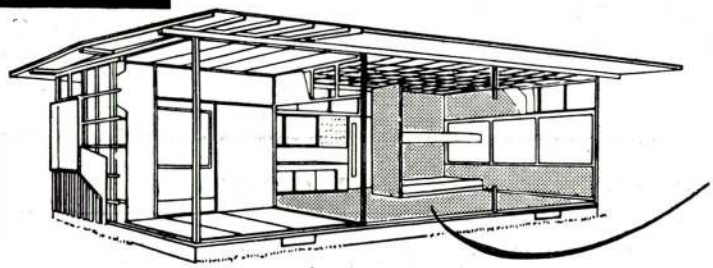
取締役社長　出向井啓蔵

本社工場	布施市横沼町３丁目１１番地	電話	大阪（72）代表６６６６－９
巽工場	大阪市生野区巽矢柄町２２２	電話	大阪（72）７４２６
東京支店	東京都千代田区神田錦町１丁目２３	電話	東京（29）１９２０・４９２０
福岡出張所	福岡市舟津町１番地	電話	福岡（4）２３７２・３３１２
名古屋出張所	名古屋市中区下園町１丁目５番地	電話	名古屋（23）７３６１

Golden BOARD

第３の材質

住いのお化粧に！



ゴールデンカラーボード

美麗な特殊塗装したもので５色あり壁用Ｗ及び床用Ｆがあります。

いつも適温・しずかな住まい..

ゴールデン

保温・断熱・防音にすぐれた　インシュレーション

建物から家具まで用途が広い　ハードボード

間仕切り用に効用大　サンドウイッチボード

日本ハードボード工業株式會社

名古屋市港区汐止町
東京都中央区京橋２の４
大阪市西区南堀江上通り１の35（三友ビル）

代理店　伊藤忠商事株式会社　安宅産業株式会社　三菱商事株式会社　住友商事株式会社



建築用セメダインを用いて施工される
ノンスリップ（大阪・東映会館）

施工法を一変した

“液体のクギ”

セメダイン
NO. 195…木レンガ・ノンスリップ
テックス・ハードボード等
をコンクリート又は木部へ
NO. 601…合板・内装化粧板・クロ
ス類の接着
NO.1500…金属・ガラス・プラスチッ
クスの接着

建築用
セメダイン

発売元 東京セメダイン商事株式会社 東京都千代田区神田五軒町3 (83)3131
大阪セメダイン商事株式会社 大阪市南区大宝寺町東之丁41 (27)3456
名古屋セメダイン商事株式会社 名古屋市中区上前津町 (24)0845

世界の最高水準をゆく！

☆セメントの防水剤は最高級JIS合格品を…

シンケン
防水剤・急結剤

☆セメント・石灰・プラスターの着色に最高級絶対不変色の…

チエリーカラー

株式会社 新興建材工業所

大阪市西区四ツ橋 電話 大阪（54）5756～9番

（カタログのお申込み
は全国有名建材店え）

中小都市と建築についての二三の問題

佐　藤　重　夫

都市の建築といっても，その範囲は極めて広く，総括的に取扱うことは不合理でさえある。しかし，大都市はいうまでもなく，中小都市においても都市建築のありかたについては，いま極めて重要な転機に立っているようである。大都市における都市計画上の再開発の問題がことのほか最近やかましくなってきていることも，その一端を示しているとともに，その根底に社会の都市生活上に大きな進歩，あるいは変革があったということであろう。たとえば交通の問題，工業生産のマスプロ化，商業上の大資本化，ならびにマスコミの発展に平行したマーチャンタリズム，こういった都市生産性の向上による都市概念の変化を生じていることも，こういった都市生活変化の一例であろう。しかもこれはけっして大都市のみの問題ではない。すでにさし迫った転機にいたっている大都市の一部には非常に困難に追いつめられているもののあることを思うと中小都市もその轍をふまないためにすでに同様の転機にあると考えて支障がないどころか，それがほんとうに必要になってきていると思われる。

このような現今の都市計画や都市建築，都市生活概念の変革期に際し，われわれ建築の関係者として，何を最も重要なる課題として，これらの各種の計画に進んで関与し，またいかに関与すべきかの問題について二，三を取り上げてみたい。

まず第一に考えられることは，土地の所有権の限度についての問題であろう。いままで地上権については，上空の航空権と地下資源についての鉱区の権利についてはおよその概念があるものと思われるけれども，都市建築の多層化につれては，地上権がもっと細分化される傾向にあって，建売分譲高層アパートなどにおいては一部にこれが実施をも見つつある状態である。これはいままでの土地所有権，地上権，地上収益権などについての近代的拡大を都市的方法によりはかるものであって，都市の集約実用化において格段の開発を意味するものであるということを考えねばならない。しかしこのことはそこに危険を含むものであることを忘れていると，はなはだしい都市障害になるということである。いま少しこれを詳述すれば，この地上権の立体化は現有権利の無条件の私的拡大を意味するものではなくて，そのよってでき上る，すなわちこの立体化による利用度の拡大による権利の拡大は立体化の条件の上にのみ獲得し得るものであって，この条件なくしては発生し得ないものである。だからその発生源がいかにして創作し得られたかによるものであり，その発生源は社会的，協同的，都市計画的，建築的企画によってつくられ，建築された多層建築によってのみ発生し得たもので，その多層建築のために払われた努力や投資は，ただ元来の地上権者のみに発生源を持つものではないから，したがってかかる拡大地上権は，当然大きな部分が社会に寄属するものでなくてはならない。もしこの権限の発生源について充分なる認識を忘却すると，前述の危険，すなわち極端な私有権の慾張りをはらむこととなるものである。とにかくこういった認識が都市の立体化，あるいはスーパーブロック化に先行して充分に社会通念となることが必要であって，これはすでに大都市の問題というばかりではなく，他の中小都市においても，大都市の轍をふまないためには，充分に早く認識されねばならないことだと思う。これは都市建築の問題の最初にまずいま，打ち開かれねばならない。

第二に考えられることは，都市の集約立体化には人と物とが充分によく収容され，その動きが整理され，建築計画上，建築技術上充分に計画設計されねばならぬという問題である。建築規準法は最低の規準を示したものとしてきたが，この法規はあまりにも包括的に処理しようとしたために現実の矛盾をもまた数多く包含してきた。しかも，少なくもこの法律程度には寄らなくては，健康

にして安全な建築物はあり得ないとしてきたけれども，通風，採光はもちろん，名目上のみのことで建物が実現していっていることは万人の承知の通りである。これは建築技術者側にも責任はあることであり，技術者があまりにも利的に走ることなく，法規以上に立派な本格的な設計や施工でなくては，いかに要求されても実施しないという，強い確固とした権威を持たねばならないことでもある。これはいいかえると建築界がおのずから都市と建築を混乱せしめている責任を要求されていることである。せっかくの中高層建築にしても隣地に同様の建物ができれば，その住宅はただちに通風，採光とも不完全となってしまうばかりか，事務所，店舗部分にしても，自動車が考慮されたものは殆んどないために，それに収容される業種は限定されており，現実は歩道が駐車と仕事場になってしまう。また昇降機の設置もあまりにも中小ビルのために不自由なものとなり，社会的にも不経済は加重されてしまう。まして，屋上や地上の庭園や広場などはとても考慮される余地は生じてこないもので，これは都市建築および都市の真価を低い程度の限度におさえてしまう結果となる。私はかかる矛盾について，かって学会の都市計画研究協議会に問題を投じ，対策と都市地域制の再検討を提示したことがあったが，このように例えば中高層不燃化建築方法にも都市建築を混乱に通ずる問題がある。より大きな計画のもとにおける個々の建築というより大きな建築の計画上の充分さが，またそれについての前述の権威がぜひとも求められているわけである。

第三に思い当たることは都市美の問題である。都市が軒をそろえた街区によって統一されるということは願わしいことで海外や一部の日本の都市の戦前のものにそれを見ることができる。しかし現在は前述の通り街区を一つ一つの建物の問題ではなく，そのより広いブロック群の建築的計画が要求されていることから生ずるスーパーブロック計画は，中小都市においても，いまこそその計画を立てるべき機会であるから，都市美の問題も同様に大きな区域についての立体的構成がその根底になくてはならない。しかし大都市はもちろんのこと中小都市においても，ごく一部分を除いて，いまだかって広場などとともに軒をそろえて都市の全体的美観に寄与しようということや，そうしたことは極めて稀でしかなかった。だから都市美や建築美については各都市ともまだそれ以前の状態にあるということを敢かずにはいられない。してみると，スーパーブロック化による都市建築美などといってみてもとんでもないと思われるし，戦後はことのほか都市の美観に寄与しようというどころか，あまりにも個々の建物にのみ注目していることは，何と悲しむべきことであろうかといいたい。しかし私は建物の画一的統制を美の面において強制しようというわけではない。建築が芸術である以上，そこに美も個性も当然ほどばしるものであろう。けれどもそういった創作を求めての試みそれがとかく焼写しのまた写しとされては何ともいただきかねる気持になるのは，その根底に真の意図がうすれてしまっているからなのであろう。なかにはお手本よりも早く写しが出来上ったりするが，とにかくこういったことで個々の建築のみがマスプロされていく。このことは中小都市といえども，いな中小都市なるが故になおさらこうなっていって，そこには言葉にもいえないローカリティなどという香りはいよいよ薄れていってしまう。

しかし都市が立体的に構成された美を持つためには，かかる小さな技術的手段による美のごときものはさほど重要ではなくなってしまう。またそうでなくては全体的な構成など生まれ出ずるものではなかろう。私はかってある新聞に空からの建築という小文をのせたことがある。それは広島で見られる戦後の造形的成果の第一は100メートル道路と中央公園のみであるといったことであるが，こまごまとした建築はいまや問題ではなく，美しさはたとえば空から見てよい建物でもあろうと思う。それは眼を細めて見るとディテールが消えて大きな構成が見えやすい絵画彫刻などと同じく，とにかく全体がつかめるということで，建築物も同様に，その大きな美は空からだと割合によく全体的に見えるからだと思う。だから公共的な広い敷地の建物はかなり独創的な美しい建築物が要求されてしかるべきであるとともに都市の街区ぞいの中小建物は，小ブロックの建物や小宅地の個々のビルなどはいよいよ個性の控え目のものほど美しかろうし，これがスーパーブロック化してくれば，くるほど独創味の強いものがつくり得て，それだけ美しくなるものであろうと思う。してみると，都市美の問題も中小都市において，個々の建築の美をとり上げるのは時代錯誤もはなはだしく，大都市の混雑した轍をふまないためにも早くスーパーブロック化への建築的認識，努力，協力が求められなくてはならない。

広島市においての交通事故も一日平均死者0.6人，傷者13.7人，件数14.9件という数字になっており，けっして平和安泰なものではないし，その他あらゆる面で中小都市も大都市の悪の面のみの後続をしていることがわかる。看板とか，色彩などの乱脈さなども小さいことながらご多聞にもれずであり，広島市中心地ではすでに駐車に困難を生じている始末で，寒心にたえないものがある。

このように中小都市においても都市建築の個々の問題が大切であるとともに，私は中小都市なるが故にあらゆる面で，いまこそ根本的に都市建築のありかたを樹立すべき時だと思い，ここに二，三の問題を述べ，ご教示とご協力をお願いしたい。

（筆者　広島大学教授・工学部建築学）

北陸地方の建築上の諸問題

塩原正典・寺井俊夫

このごろ北陸路にも都会にも負けないような大規模なオフイス，工場などが建築されつつある。意匠的にははなはだ立派であるが，質もそれにふさわしくともなっているであろうか。

これを論ずるには北陸地方の特殊な気候を除外するわけにはいくまい。北陸地方は有名な雪どころである。雪見としゃれることのできる間はよいが，雪の量が余り多いと建築自体にも，建築に携わる者にも種々な不都合を生ずるもとになる。その上例外なしに毎年台風がやってくる。福井地方は地震の洗礼も受けているのもわれわれにも生々しい事実である。

まず冬の気候であるが，その原因はシベリヤ大陸からの冷たい空気，いわゆる冬の季節風と日本海の暖かい水蒸気とにある。この大陸の冷風が暖かい水蒸気の供給を受けると雲を生じ，さらに日本列島の山脈に突き当って雪を降らせるが，一たん山脈を越えると，この風は乾燥した関東地方のからっ風に変わるのであるが，裏日本は雪，表日本は快晴の典型的な対照となる。

まず福井地方の気温，湿度，降水日数，日照時間数などを比較してみると下表のようである。

いま日照時間数についてみると12月～2月では表日本で1日平均6時間ほどもあるのに北陸路では，1日平均2時間弱，冬北陸で晴れる日は1カ月に3日ほどであろうか。連日曇か，雨か，雪に見舞われているわけである。一方夏は雪国であれば涼しいかと思うとそうでなく湿度80%，温度が30°C 近くにも昇る蒸し暑さである。

以上の気候条件を念頭においていただけば，われわれの進むべき道はおのずから明らかになる。以下現在の建築についていままでに問題となっている点を断片的に述べるが，これらはさらに検討されて整理されるべきものと考えている。

雪荷重の再認識

雪の単位重量は現行の建築基準法によると雪国では3 kg/m² 以上と規定している。福井地方では長期荷重に対して積雪 1m を要求されているから，雪荷重は屋根面に 300 kg/m² となって雪のない地方に比較してはなはだ不利となる。われわれの2，3の測定結果では地上 1m ほどの積雪量になると新雪では平均1.60kg/m² くらいで基準地の約½である。この雪が屋根から落下して水分を含むと 45kg/m² ほどになる。しかしこの重量になるまで 1m で屋根に残っていることは陸屋根でも稀であろう。なお基準法では屋根勾配が30°～60°では雪荷重を軽減でき，また 60° 以上ならば全然考えなくてもよいことを定めている。これを逆用すれば，60° 以上の勾配にして雪荷重を免れるか，あるいは軽減できる程度まで勾配を急にするかということは構造計画上では実際的な問題になってくる。いままでの陸屋根を防水上の不利なる点を考えなくても，曲面屋根などにとって代えれば，明らかに工費は節約される。さらに 60° 以下でもアルミ板のごとき屋根葺材を利用すれば，雪を自然落下させ得る可能性がある。今後の実験的研究からこれらの確実な数値も得られることであろう。

また雪を自然落下させると屋根葺材を損傷させるとの説がいままで雪止めを必ずつける習慣を生んだもののようであるが，アルミ板のごときでは，その害はいまのところ少ないようである。アルミ瓦棒葺の曲面屋根をもつ工場で，雪を自然落下させたところ，それが雪のバリケードとなって吹雪をよけ，冬の快適な通路となってかえって都合がよいという話を聞いている。室内が人工照明で差し支えなければ厄介視している雪の利用である。

計画原論上からの展望

構造上の欠陥は建物の変形，亀裂などの目に見える現

	都市＼月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
平均気温(°C)	福井	2.2	2.3	5.6	11.5	16.5	20.9	25.1	26.1	21.7	15.3	10.0	4.9
	大阪	4.1	4.3	7.5	13.2	17.7	21.9	26.2	27.3	23.4	17.2	11.6	6.6
	東京	3.0	3.7	7.0	12.6	16.8	20.6	24.4	25.8	22.1	16.2	10.7	5.4
平均湿度(%)	福井	86	84	78	75	75	79	81	80	84	84	85	86
	大阪	71	70	70	72	72	76	77	76	75	76	75	72
	東京	62	62	66	72	76	80	82	81	82	79	74	67
降水日数	福井	23.6	19.6	16.7	12.2	10.5	10.7	11.3	8.9	13.5	13.5	17.2	22.7
	大阪	5.5	6.3	9.4	10.1	9.5	11.1	9.0	7.4	10.8	8.7	7.1	5.8
	東京	4.9	6.2	9.6	10.4	10.3	11.6	9.7	9.1	12.4	10.7	7.3	4.9
日照時間数合計(時)	福井	72	89	151	187	210	188	204	238	165	159	122	80
	大阪	150	144	178	192	215	182	224	250	177	168	159	150
	東京	189	175	182	184	200	160	186	210	143	144	162	181

注　この表は和達清夫監修「気象の事典」による。

象となって表われるが，いわゆゆる建物の快適性という点は一見したところではわからず，建物を使用するにつれて欠点が出てくるものである。したがってこれは使用者以外に見過ごされやすい。またこの快適性は，構造計算書でどの程度まで精密に考慮したかを明示するように，一般には表示しなくてもよいのが普通であるから，音響，照明などはとにかくとして，熱，換気，湿度などに関しては，その地方の気候条件を充分理解しないと失敗が少なくない。

北陸地方の気候的特色は先にも述べたように冬期の降水量の多いこと，湿度の高いことの2点にある。このような環境が福井，金沢などに人絹，絹の産地として栄えさせた原因ともなっている。したがってこれらの条件に合う建築のディテールなどが進歩してもよいと思われるのに，そのような工夫が見られないばかりか，マスコミのために環境的考慮が払われずに，他の地方からそのまま移入してきたような建築が見られることははなはだ残念に思うのである。

冬期積雪があるころの月平均湿度は前表の示すように86%で，気温は2.3°C程度であって，積雪のためにさらに屋根面，地表面の温度の降下，地下水面の上昇などの現象が起こる。従来の建物では，簡単にいえば室内温度の低い状態で着物を重ねて保温するという方法をとっていたので故障は少なかったのであるが，室内を暖めることのために欠点が多くなったといえるのである。

化学繊維の紡織には従来の人絹に対する程度の工場では絶対駄目で，常時一定な温湿度を保たなければならない。福井地方の既存の機業場などでは，このために採光面をつぶさずに保温性を増したいという要求が多く，窓面はそのままにして壁面の保温力のみを増そうとする場合が多い。これは全体的にみて不釣合である。保温には空気層を利用したほうがよく，採光面を保存したまま空気層を利用する方法としては，採光面にポリエチレンで適当な空気層をつくることが行なわれる。取外しの自由なポリエチレンのフスマのようなものを取りつけるのも一方法である。この方法だと膜自体が防湿層となり結露の心配はなくなる。また主体は鉄骨造でI型鋼の柱の間へブロックを充塡した壁体，サーモペーンを取りつけたスチールサッシの窓，現場吹き付けの石綿保温層を持つ天井，アルミ瓦の屋根で空気調整を行なうような工場では，欠陥がたちまち表われてきている。鉄骨柱やスチールサッシの熱伝導性がよいので，他の断熱性の壁面も熱的に短絡され，鉄部に結露を生ずる。なお天井に防湿層をつくらないと室内圧が高いことと相まって，湿気は容易に小屋裏へ侵入し，小屋裏の鉄材木材に結露し腐蝕を早める結果となる。このように保温と防湿とを同時に考えねばならないという点は見逃されやすい。

積雪があるため，屋上のスラブの保温は東京地方の程度では不満足なことが多い。たとえ保温層だけあっても防湿層がないと保温材がだんだん湿めってきて役にたたなくなる。したがって大きなホールなどの仕上材として吸音性，保温性を充たすからというので岩綿を裸のまま貼ることは考えもので，その上に防湿用のポリエチレンでも貼ればよいが，吸音，保温の点で単なる空気層とあまり変らなくなるという心配があれば，多少施工は面倒でもポリエチレン膜による数層の空気層をつくり，表面を保護する必要のあるときは，穴あき板で覆うというような方法がよいと思う。福井地方の高湿は住んだ人でないと想像できないが，冬押入へ入れたフトンはじっとりと湿めり，コタツで乾かせば湯気が出るほどである。当然苦情が多く出そうであるが，あまり耳にしないのは諦めているらしい。これには押入に換気口をつくるとか，ポリエチレンの内貼りをし，また小さい白熱電球を下部につるしておくというような簡単な方法も有効である。積雪があると地表面が湿めり，地下水があるから床下の防湿も考えなければならない。したがってこの地方では高床式が最上と思われ冬の季節風はかなり強いから床下の換気は容易である。しかし同時に床の保温が必要となるから住宅などでは，多孔性材料をポリエチレンの袋に封入したブランケット状のものを根太の間に入れるのが簡便である。防湿層としてはポリエチレンにまさるものはないと考えられ他の上手な使用法が考案されてよい。

北陸産の建築材料について

セメントは敦賀セメントKKが有力製造者で，その生産量は月額約4万tonで，北陸一帯が主たる販路である。木材は福井県を例にとると，生産額は針葉樹，広葉樹合計で約110万石，一般建築用材としては約80万石で県内で消費される。コンクリートブロックは各地で生産され質の良い製品もある。さらに，アルミ瓦と称して，高岡からアルミニュウム素材を1.5尺×3.0尺にすでに瓦棒葺用に加工し，輸送，取りつけを簡単にしたものが製造されている。今後大いに発展性のあるもので，これにはアルミニュウム特有の白色のものと黄褐色にアルマイトされたものと2種類ある。アルミのロール板を使用するよりはるかに簡便である。断熱材も石川県に岩綿工場があり，最近市販されている。これは岩綿をブランケット状に成形したもので当地方に利用されはじめている。石材には種々なものがあるが，笏谷石が福井市郊外から産出される。これは凝灰質凝灰岩で石理は緻密すぎて，栃木県産の大谷石のごとき雅味に乏しいが，青いので土地の人々は青石と呼んで，敷石，貼石などに使用している。この石は水とよくマッチし，水に濡れるとさらに深味のある感じが出て浴室のタイル代りに使用すればおもしろいものである。

（筆者　塩原：福井大学助教授
寺井：同　講師）

福井地方における新建築の影響およびその批判と地元建築家の活動状況

伊藤道夫・江上外人

まえがき

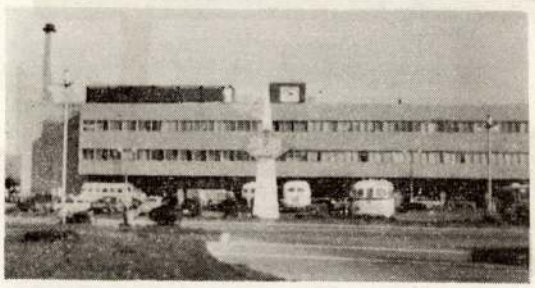
北陸の戦災都市福井は，織物国福井の力強さで，復興に立ち上ったが，その途中にあって，再び越前平野を襲った福井地震にみまわれ，越前平野の他の地域と同時にほとんど壊滅した。建築物の被害もまた極限に達し，小は住宅から大は学校その他公共建築物に至るまですべての木造建築は倒壊して当地における建築の地方色は一掃された。ここで雄々しくも再び復興建築に着手し，福井市内の復興建築が当県全域の指導力を保ちながら建設が進められた。このころからの建築を本県における新建築の第一歩のふみ出しと見るべきであろう。

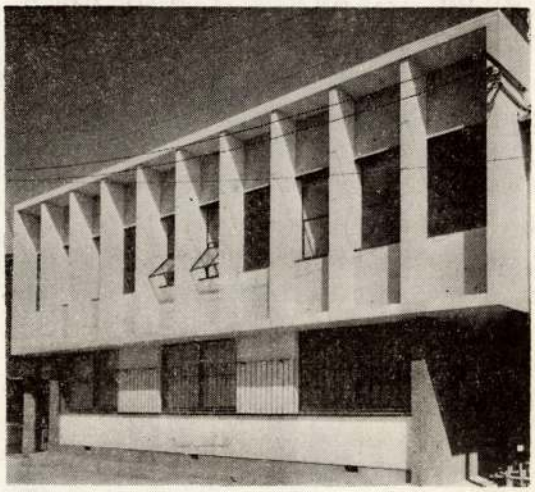
復興建築は，根強い地方色をおびた建築と，そのころ警告された「地方の戦災都市を訪ればどこへ行っても同じようで，各都市の独自の雰囲気が感じられない」スタイルの建築との間で激しく競い合ったものといえよう。この新建築に舞台を提供したのは，何といっても北陸の一都市としてはそのころ思いもよらなかった雄大な福井市の都市計画といえよう。この舞台に立っては，古ぼけた衣装では演じられなくなり，新建築の独演となり勝ちであったのもやむを得ない。さらにそのころ施行になった建築士法は，新建築の方向へ向ってのテンポをさらに速めた感がある。当地における新建築の第一歩を福井駅ビルの建物と見做すのは誠に当を得たものといえよう。旧来の建築スタイルからかけ離れたスタイルは強くわれわれの目に映って，新しい道が開かれた喜びを感じさせた。多雪多雨の当地として，ピロチはさらに有効な利用価値が多く，また駅としての性格を充分にこなしている。

当地には建築科を持つ旧福井高等工業学校を母体とする福井大学が存在するため地元建築家の数が多く，したがって中央の設計者による建築は至って少なくなり，新建築のほとんどが大学の研究室をはじめ地元設計者によって設計管理されていて，北陸としては異彩を放つ建築のレベルを保っているといえよう。地元設計者によって設計される利点は，地方の風土,気候,慣習，すなわち地方色彩をおびた新建築が生まれることであり，これに反し表日本の設計者により設計される建築は，時には幾多の不合理点を残すかもしれない。すなわち，強度計算については，積雪量の採り方に未経験であったり，屋外に屋根を持たない直通階段を設計することは，冬季を迎え

某病院▶

福井駅ビル







商　店



県営アパート

ていかにに無役であるばかりか非常の際はむしろ危険をもともなうものであることを思わせる。

新建築の影響

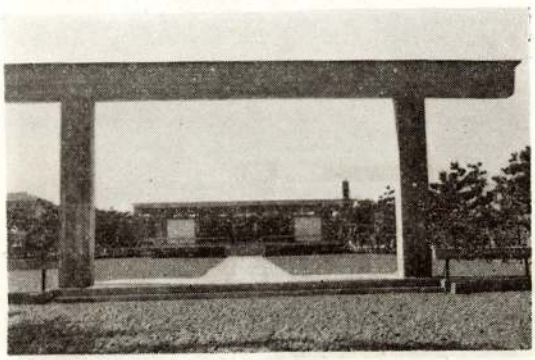
新建築の影響を最も多く受けているのは，商店・事務所建築といえよう。この種のものは，建物それ自体が営業宣伝部分であるべきは当然で，したがって当地にも極端に前進した商店建築が競い合っている現状は誠に喜ばしい。これらの建築は，耐火建築促進法の初期にスタートしたものといえよう。最近さらに，住宅金融公庫の中高層住宅の融資を受けた商店建築を先頭に，自己資本による耐火建築へ改築商店などが追従してきわめて活ばつに建築されつつある。確かに商店建築こそ近代都市化の指導者であるごとく，商店と商品，そして客との関係を地方色のもとでしっかり結びつけ，しかも美しい姿で都市の近代化の役目を果たしているように思える。これらの新建築の意匠の一つとしと用いられる手法に，外壁を構造部から離し総硝子張りとする設計がある。これについては，構造強度面からは新聞雑誌に広く論議されているが，地盤の軟弱な当地に建築される場合は，福井地震の際にもあらわれた被害のごとく，不同沈下に対する抵抗が低いという角度から，いま一度注目されねばならないだろう。

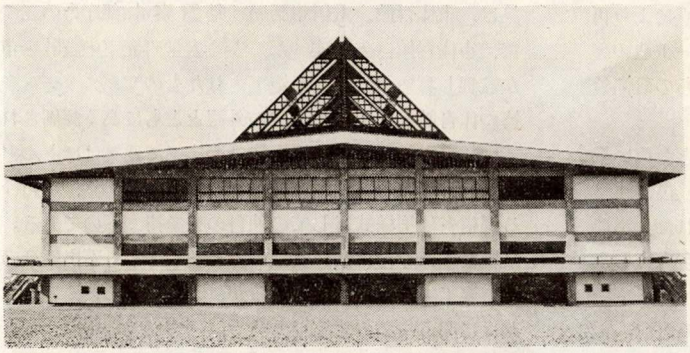
冬季の積雪による硝子の破損とか，道路上に山と積まれた積雪越しに寒々しく硝子の巨体を横たえる風景をもまた合わせ想像して設計する必要があろう。室内の体感度の低下はまた重大である。日射量の少ない当地では，室内への採光および日射熱の吸収の利点は認めねばならないが，この反面冬季に室内の温度を1°～2°C 上げねばならないため，暖房設備とか燃料費が増大することである。ところが当地方ではまだまだこれら建築設備は切り捨てられる運命にあることを忘れるわけにはいかない。モダン新建築の内部で冬季にぶるぶるふるえながら室内に一酸化炭素を発生させながら居住，執務するアンバランスに直面しなければならないことにもなる。壁面の美しさを強調せんがために，壁面に接して，木製または金属類の枠とか縁を取りつけたり，格子桟とかルーバーをみだりに使用することもある。雨量が多く，しかも道路舗装のゆきわたっていない当地では，これらはすべてほこりでよごれたり，雨仕舞の欠陥をきたしたり，室内の採光を妨げたりして，設計者のほほえみとは逆の方向に建築主をなげかせることになっては大変である。

住宅建築は新建築を巧みに消化して，当地の伝統，地域性を保ちながら採り入れているといえよう。リビングキッチエン，食寝分離の間取り，客間の優遇の慣習，冬季の暖房などの問題について，当地条件と強く競いながら，心強く前進しているといえよう。表日本に見受ける屋根勾配ののろい軽快なところをそのまま取り入れ，軒の出の深さで重みを表現する木造住宅は，多雨の当地では雨仕舞に支障をきたしたり，積雪時に建物の剛性の不足から建具の開閉に困難をきたし，軒先を破損したりすることなどから，これらはゆき当り，伸びなやむのも大きくうなづかれる。軽快なバルコニーも冬季は無用化し春夏の晴天の日を除き，年中暗い影を地面にうつして，じめじめした感じを放つこととともなる。

一度建築された建物の維持管理費をほとんど持たない公共建築は，商店・事務所のごときはなやかさを保ち得ないのは当然のことであり，まず堅牢で長持ちを要求する性質のもので，みだりに意匠に重点がおかるべきものではない。県市の設計者は，新建築のはなやかさに対抗

福井神社





◀ 福井市体育館

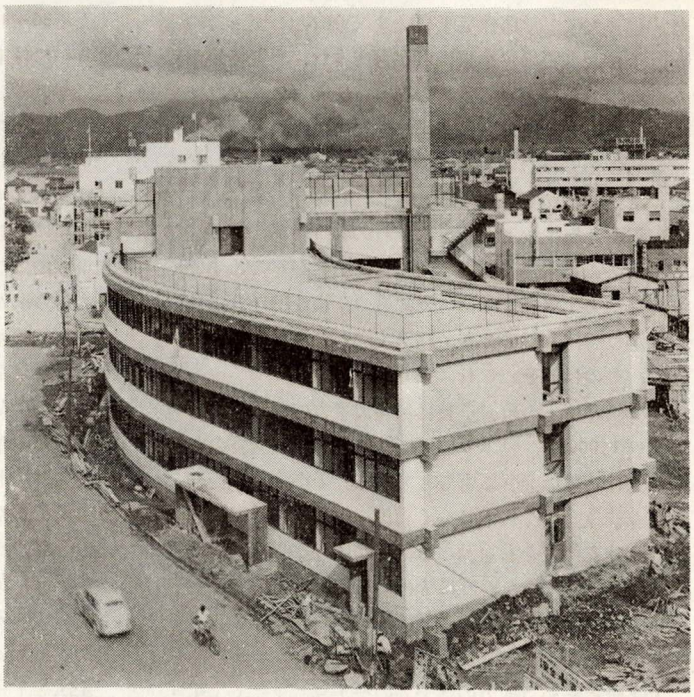
しながら，おのずから守らねばならない一線に対して懸命の努力をはらっているようにうかがえる。公共建物の一線をとびこえた建築が時には出現するとの非難があるかもしれないがやむを得ないといえよう。

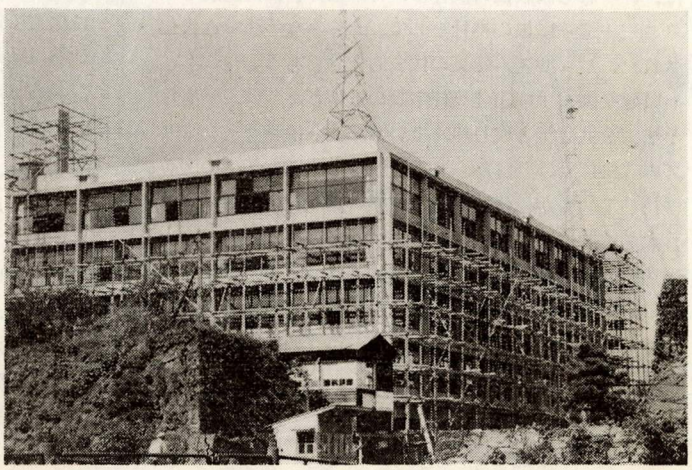
戦災，地震とたび重なる災害を受けた当地では，特に住宅の不足がはなはだしい数にのぼり，ここに織物の国福井の力をみせて自力による復興住宅はすさまじい勢いで建設された。これらの住宅はほとんどが大工と建築主とにより共同設計施工の形で建設されて，強い地方色をぬぎ去ることはできなかったといえよう。

住宅不足緩和政策として打ち出された公営住宅の集団建設は，新建築の地方進出と見做さないわけにはいくまい。当地においても，中層アパートの建設に着手し，2カ年に亘って2棟を建築し，画期的な住宅様式の出現として目をみはったが，その後この種の住宅建設は中断され低層化に移ったことは，土地の高度利用はさし当りのせっぱくした要素でないとしても，建築構造はもとより，中層アパートの住宅様式として多くの問題をはらませながら中断していることは，何といっても心残りのするものといわざるを得ない。中層住宅こそ当地における住宅生活様式の改善の一翼とも考えられ，風土，慣性に対して特に相反する不都合を発見するものと見做すことも当らないようである。

地元建築家の活動状況

戦災後の復旧がようやく60～70パーセントに達した昭和23年6月末に，福井を





上：電信電話局

下：福井県警察本部庁舎

中心とした越前平野一帯は，いわゆる福井地震により再び大きな打撃を受けた。6層建鉄筋コンクリート造のデパートが無惨にも倒壊して，多くの建築家たちの研究資料となったのも，この時であった。

地元建築家たちは重なる災害から数々の生きた尊い教訓を学び，耐震耐火に対する研究は進められ，復興建築は，構造的にも意匠的にも一大飛やくがなされた。当地方の新建築への第一歩は，この時にはじまり現在におよんでいると見て差し支えなかろう。

以下地元建築家の活動状況について述べてみたい。

旧制福井高等工業学校創立と同時に設置された建築科は，福井大学工学部建築学科として現在に至っているが，その間多くの建築技術者が育成され，当地の建築界も，その恩恵によって多くの優秀な技術者に恵まれ，その質，量ともに裏日本の一小県としては極めて充実しているものと思われる。大学の研究室を頂点として，ピラミッド型に広がった建築家たちは，官公庁，事業場，建築事務所，施工業者と，それぞれの分野にあって活躍している。これら建築技術者たちは，昭和24年ころすでに福井建築文化協会をつくって知識の交換をはかり，横のつながりを持っていたが，建築士会が創設されるにおよんで，その目的を，これに引き継いだ。

福井県建築士会は，会長に福井大学吉田工学部長を擁し会員1,000名，県下6地区に建築技術者の素質の向上と地元建築界の発展に寄与している。士会創立の当初より引き続き会長を願っている吉田工学部長は，現在建築学会北陸支部長をも兼ねられ，わが国建築界の大御所であるが，構造にまた意匠に先生のご指導をあおぐ建物は極めて多く，先生の一言一句はわれわれ建築家の貴重な道しるべとなっている。

大学研究室が当地方の建築界のパイロットとして果す役割も極めて大きい。研究室の骨かくをなすものは，五十嵐，塩原の両教授で，熊谷こども園施設，福井神社，仏舎利塔，福井市体育館と続く一連の大学研究室作品は，いずれも両教授の傑作で，特に福井神社は鉄筋コンクリート造陸屋根の神社として，たくみな手法で近代化された，ピュリズム建築の代表的作品である。

県建築課および市建築住宅課の技術者たちは，堅実な手法で公共建築と取り組んでいる。彼らはコマーシャリズム建築にしばしばみられる大胆な手法にも多少の関心は持っているが，伝統の公共建築スタイルの殻から，そう大きく脱け出すことを避けている。公共建築の本質上当然の姿であるかもしれない。

県建築課は佐田課長以下41名の技術者で33年度においては3億5千万円の工事を行ない，市建築住宅課は上田課長以下14名の技術者でもって3億近い工事を消化している。

昨年度福井市内に建築された総工事1億以上の公共建築は，市体育館，電信電話局，県警察本部庁舎の三つで，市体育館は先に述べたごとく大学研究室の設計を市が監理し真柄組によって施工されたもので，ステージを持つ体育館としてその力強い外観とともに高く評価されている。電信電話局は清水建設の施工で建築はほとんど完成し，現在内部機械器具の取り付け中であり，いわゆる逓信省建築様式としての独自の味を持つものである。県警察本部庁舎は県建築課の設計監理により石黒建築の手で施工中で11月末完成するが，県建築課の技術者たちが世に問う一つの建築であろう。一方民間建築家たちも極めて活発な活動を続けている。33年度の民間建築はおよそ35～40億円と推定されるが，その内容は多岐にわたり一般住宅，町村公共建築，あるいは娯楽観光施設などに分れる。設備近代化に伴なう工場の増改築および商社の増改築の多いのは織物王国福井の特性であろう。これら建築のおもだったものは地元建築事務所によって設計監理されている。現在，県に登録されている一級建築士事務所の数は50近く，大都市にみるような所員数の多い事務所はなく，せいぜい7～8名程度である。しかもそこから次々と新しい建築が生まれてくる。

去る昭和31年4月23日の大火で，福井市の北約20kmにある泉都芦原の旅館街が灰燼に帰した。観光福井の一よくをになっていた街のこととて地元芦原はもちろん，県もその復興には極めて積極的であった。大体芦原という街は地形に恵まれず田甫の中に建つ温泉街で，戦災，震災をまぬがれた豪荘な建築と，それにふさわしい什器のみが，遠く関西人士たちをも引きつけるねたであった。したがって，その唯一無二の財産を失った芦原としては復興の目標にタッチした建築家たちも大いに迷ったが，従来の郷土主義的デザインを捨て，近代感覚による手法を十二分に取り入れて，コマーシャリズムに徹した建築による新しい街造りへと踏み切った。復興なった建築の一つ一つには，昔のおもかげは，いささかも残っていない。古い芦原に郷愁を感じている人に取っては馴染みにくい姿かもしれない。しかし，その後の温泉街は旧に倍じて遊客で賑わっている。これを見ると芦原の復興建築は新建築として正しく的を射たものというべきではなかろうか。

むすび

新建築の影響は都市およびその周辺において著しく，その他の地域においては比較的少ないものと思われる。したがってわれわれは福井市を中心として論じた。県下全般についてはあるいは一部正当を欠く点があるかもしれないが，この点おゆるし願いたい。

終りに本稿を草するに当たり写真資料の提供をいただいた清水建設，石黒建設，三木組，真柄組のご好意に対し深く感謝いたします。

（筆者　福井県土木建築課係長）

福井市の都市計画について

福井市が都市計画法の適用をうけたのは昭和2年であるが，本格的に都市計画事業が実施されるようになったのは戦災復興事業以来である。戦災復興事業では市街地の約95%にわたる罹災地約180万坪について約168万坪の土地区画整理を実施した（現在施行中）が，したがってこのときの復興方針がすなわち本市の都市計画の基本となっているといって支障なかろう。

まず都市の性格であるが，本市は越前平野のほぼ中央に位する農業生活圏の中心であるとともに，大正・昭和初期の黄金時代によって代表される繊維産業の中心である。すなわち明治中年に本市に機業工場ができて以来，市内はもちろんのこと近郊農村へも機業がどんどん進出し，農村の隅々にまで繊機の音が響くという越前繊維産業の特殊性と，それによって培われた本市の繊維関連産業の発達は，戦時中の中断があったとはいえ必ずや平和時における代表的産業として，さらに飛躍的な発展が予想された。また本市の裏日本最大の都市金沢から約70kmの近距離にありながら政治，経済のごく一部を除いてほとんど独立ローカル都市となっており——現在工事中の北陸本線の複線電化が完成すればむしろ京阪神の経済圏に，より一層近づくことになろう——県庁，大学，消費施設を備えた越前平野の総合生活圏の中心となっている。

このため戦災復興計画では，繊維工業中心の総合産業を再建発展させるとともと消費機関を改善し，都市美，観光計画を備えた文化都市を建設することとし，人口は一応昭和40年に16万人と推定して計画立案の基礎とした。

復興方針としては，繊維工業中心の総合産業の発展と，防火都市たらしめるため，街路は画期的に幅員を拡大し，交通のスピード化を図るとともに工業敷地の留保と工業のための条件を強化する。また商業消費活発にするため繊維問屋街，商店街などの街区構成に特別の考慮を払い，従来ともすれば等閑視されがちであった都市美構成についても十分に景観的配慮をすることとし，県庁前附近に政治経済の中枢施設を集めて都市造型に役立たしめる。緑地計画においては適正規模の公園緑地を普遍的に配置し，コミュニティ計画の一環ともなすとともに，市内を貫流する足羽川，荒川の水辺美化と，特に本市唯一の丘陵地足羽山公園の開発に努力することとする。さらに都市水利施設計画としては，本市が前述の足羽川の堆積層上にできた東西約0.1%，南北に約0.2%に勾配をもつ平坦な地形で，しかも市街地の標高が+6.0～11.0mで足羽川の洪水位+10.0mよりも低い所が多く，市街地の排水不良面積が約70haにも達するうえに，本市街地が越前平野農耕地帯の中心にあるため，市東部からの灌漑排水と市西部への灌漑用水が市街地を無数に乱流している状態にあるので，区画整理によって用水は整理統合して必要最小限のものだけを開水路として残すものとし，排水については戦災区域を主体とした全域に合流式下水道を布設することにした。この他，市東部を縦貫する北陸本線のカーブを直線化して国鉄福井駅を東へ移動することにより駅前一等地の効率的利用と駅裏方面の発展策を図ること，足羽山自然公園南部の丘陵地に近代的霊苑を造成し，市内各所に点在する寺院境内の墓碑（越前仏教王国といわれているくらいで戦災地内だけでも約140カ寺，19,000基を超える墓碑があった）をそこへ移転すること，市北部の総合運動場を整備拡張して県内体育の向上に貢献せしめることなどが主な復興計画の概要であった。

けだし，これらの計画も戦後の無秩序な復興振りにいささか前途が危惧されたが，昭和23年の福井地震で再び市街地のほとんどが倒壊焼失するにおよんで一挙に実現に近づいたのは不幸中の幸であった。いまふりかえってみても，それぞれの工事完了予定年度が多少遅延した点はあっ

天井・間仕切には軽量鉄骨を・軽量鉄骨は日進式を御採用下さい・

耐震・耐火・軽量・堅牢
防錆完全・中空防音
合理的工法・責任施工

株式会社 奥村重兵衛商店
大阪市北区木幡町五六番地
電話北㉞四一三一～四

杭

株式会社 武智工務所
取締役社長 福留並喜
大阪市東区瓦町3ノ11(井池筋)旭洋ビル3階
電話㉖3606・4089

ても，完全に計画が実現し得なかったものとしては，北陸本線のカーブを直線化する問題だけぐらいである。この問題は当初，国鉄当局は認めておきながら中途で国鉄側の予算の都合で挫折してしまったが，現在再びこれが高架問題に発展している。

さて読者諸兄は，ここまで読んでこられると福井市の土地利用計画はどうなっているか疑問を持たれるであろう。いかにも土地利用計画は都市計画の最初の仕事として立案したが，計画決定が震災直後の昭和24年まで遅れたものである。まず用途地域においては昭和12年指定の市街地建築法による地域は全面的に改廃するものとし，商業地域は，由来商活動の旺盛な中心地を充てるとともに主要郊外地に連なる連絡街路沿いを路線式商業地域とした。工業地域については，本市の性格，将来の発展に最も影響のあるもので特に慎重に考慮した結果，水質良好でかつ豊富な足羽川の伏流水の利用可能範囲でしかも交通運輸の便に恵まれた地区を充当し，あわせて在来の大工場はなるべく包含する方針をとった。また住居地域は前記商業地域を囲んで周辺に位する土地および郊外部田園の野趣捨てがたい場所を指定し，自動的に残余の部分を未指定地（後に一部を準工業地域に編入）とした。——構造地域制，景観地域制については紙面の都合で割愛する——かくして一旦決定した用途地域はかるがるしく変更することは許されないものであるが，現実にその後の都市発展過程を熟視すれば都市将来の理想実現のためにはより精度の高い土地利用計画の樹立が望まれたのと，近郊の用途地域の指定のない地域では極めて緩やかな面積制限のみが働くことになり，新市街地をいたずらに用途地域指定区域外に追い出す傾向にあることを認めたので土地利用計画上の市街地区域よりも用途地域は幾分広い面積にわたって指定しておく必要を痛感じた。さらに現在の用途地域制は住居，商業，準工業，工業の順に制限が緩和されている傾向にあるので住居地域を拡大してできるだけ混合性地域の縮少を図るべきであると考え，これらの点を総合して本年7月用途地域の一部を変更した。なおこの際一面においては準工業地域中現況からみて当然工業地域とすべきもの，あるいは繊維および関連産業発展策推進上必要とする地域は，逆に工業地域に逼入したところもある。

かくして，これらの基本計画に基き昭和21年以来14年間にすでに復興土地区画整理，街路，都市水利，上・下水道，公園緑地，墓地造成等々都市計画事業費にして約30億円を超える投資を実施し（戦災復興事業の内容については諸誌に照会してあるので御覧願いたい），戦災復興土地区画整理区域内についてはほとんど都市近代化の目的を達成しつつあるが，今後の都市計画の課題としてはまず第一に前述の昭和50年における推定人口16万人の収容計画である。計画市街地人口はこのうち13万人で人口密度を160人/haとしても812.5ha，つまり市街地面積は約250万坪を必要とする。したがって戦災復興事業で区画整理済みの面積を差し引いて約82万坪は土地開発を行なわねばならないが，この中には既成市街地約20万坪があるので，この地域の都市改造と，残り約62万坪の土地開発を実施しなければならない。そこで昨年から既成市街地の北部において約38万坪の土地開発地区整理を公共団体施行で実施中であるが，残余の必要市街地約24万坪についても近く公共団体施行および組合施行の土地区画整理事業を着手する予定である。もちろん，これらの新しく土地区画整理を行なう予定の地区の土地利用計画は決定済みであるが，ここで第二の課題として新開発地区の工業敷地の留保をどのようにして行なうかが問題となる。現に昨年着手した土地区画整理区域では，工業地域内の街廓割はそれに対する適応性を充分考慮して決めたのであるが，現実の土地利用状況においては，工場がそれらの土地を手に入れる前に土地所有者が住宅用に切り売りして，そしてそのために必要とあれば街廓内に私道を設けてでもより高価で，より早く金銭に交換しようとするすう勢が見られる。この結果は将来工場が土地買収に乗り出してもすでに土地は細分化して多岐にわたる目的に利用されており，一団地としての工場敷地の入手は非常に困難となろう。土地の私有権と財産の自由制度のもとでどうしたら工場敷地の計画的保留が可能であるか——工場誘致予定地の市有化以外の何等かの方策——それをいま真剣に考えている。

（福井県計画課　永井竜巳）

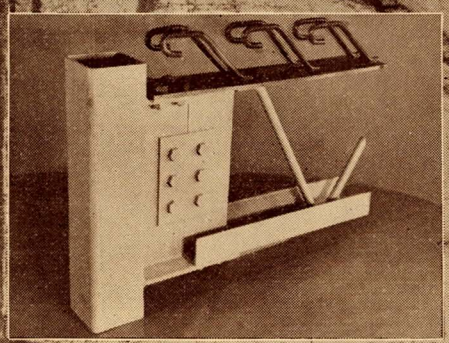
特許　防火シヤッター全般
小俣式
電動式～箱型・ウオーム・スパー
手動式～自動・オートマチック
株式会社 小俣製作所大阪支店
（旧田中シヤッター）
大阪市北区若松町30　TEL ㊽9016
本社及工場・埼玉県与野町
東京事務所及工場・東京都北区田端町

特許第一五二三六号
カタログ進呈
＝特許＝
氣光式通風器
製造販売
両閉式レヂスター
大阪市西区江戸堀下通2-17
田辺工業株式会社
電話土佐堀㊹7437－9

住友の 建築用 角形鋼管

「鋼管を素管とした継目無角形鋼管」

形鋼を組合わせて溶接した角形鋼管と比べると
均質で、軽量で、経済的な(高級)継目無角形鋼管



住友金属工業株式会社

本　社　大阪市東区瓦町4丁目31　電話(大代表)大阪(27)2201
支　社　東京都千代田区丸ノ内1丁目8ノ6(新住友ビル)　電話(大代表)東京(211)2211

指定問屋

住友商事株式会社	大阪市東区北浜5丁目22	電話　大阪(23)6781
キゲタ鋼管株式会社	大阪市西区新町通1丁目14番地	電話　大阪(53)6331
山本鋼業株式会社	大阪市南区安堂寺橋通1丁目10番地	電話　大阪(26)2831
合名会社 渡辺藤吉本店	福岡市上西町16	電話　福岡(3)2235

(カタログ進呈)

別表1 個人調査

調査農家		世帯主氏名	続柄	性別	年令	職業	学歴	文化程度 新聞	雑誌	ラジオ	ミシン	センタクキ	その他	平均電気使用量	灯数
山間地帯	1	黒瀬正	主	男	36	農業	高小卒	朝日新聞	家の光	1	1	1	テレビ	25	10
			父	男	60	〃	〃								
			妻	女	34	〃	高女卒								
			妹	女	21	学生	大学								
			弟	男	16	〃	高校								
			長男	男	8	〃									
	2	岩崎芳夫	主	男	49	農業	高小卒	山陽新聞	0	1	0	0	0	20.4	14
			妻	女	43	〃	〃								
			長男	男	23	〃	高校卒								
			次男	男	15	学生	高校								
	3	熊部猪熊	主	男	62	農業	高小、簿記	産業経済新聞	家の光	1	1	0	0	18	8
			妻	女	59	〃	〃								
			二男	男	34	〃	高小卒								
			全妻	女	31	〃	松田技芸								
			三女	女	23	体協専務	東京女子体卒								
			孫	女	9	生徒	小学校								
	4	内藤卓	主	男	46	農業	旧中卒	朝日新聞	家の光	1	1	0	アイロン	13	10
			妻	女	38	〃	旧女学校								
			長女	女	17	学生	高校								
			次女	女	16	〃	〃								
			長男	男	11	〃	小校								
中間地帯	5	益田賢一	祖父	男	78	ナシ	小学卒	津山山陽朝日新聞	家の光2	1	1	0	電気ポット	35	12
			〃母	女	78	ナシ	〃								
			主	男	46	農業	青年学校卒								
			妻	女	43	〃	〃								
			長男	男	22	〃	中学卒								
			次男	男	16	学生	高校								
	6	竹内忠	主	男	53	農業	高小卒	津山山陽新聞朝日	0	1	1	0	0	18	8
			妻	女	48	〃	〃								
			長女	女	23	事務員	高校卒								
			長男	男	21	学生	大学								
地帯	7	片岡新郎	主	男	52	農業	高小卒	山陽新聞	スタイルブック農業共済	2	1	1	アイロンセンブーキ	30	10
			妻	女	47	〃									
			長男	男	25	〃	農高卒								
			三女	女	20	洋裁	和洋裁卒								
			次男	男	18	学生	高校								
	8	水島太郎	主	男	67	農業	高小卒	朝日新聞	家の光	1	1	0	アイロン	14	6
			妻	女	63	〃	〃								
			二男	男	30	〃	中学卒								
			全妻	女	27	〃	高校卒								
			孫	男	3										
平地帯	9	馬場従道	主	男	43	農業	実業補習卒	毎日新聞	山陽新聞	農家の世界	1	1	0	アイロン	20	14
			妻	女	43	〃	〃								
			祖母	女	64	〃									
			長女	女	20	農協務	高校卒								
			長男	男	18	農業	農業研修卒								
			次女	女	16	学生	高校								
			次男	男	13	〃	中学								
	10	国政英可	祖母	女	61	農業	小学卒	毎日新聞	家の光	1	1	0	アイロン	18	13
			主	男	33	〃	青年学卒								
			妻	女	31	〃	女学校卒								
			四男	男	24	〃	農学校卒								
			長男	男	10	学生	小校								
			次男	男	8	〃	〃								
			三男	男	7	〃									
	11	東富夫	主	男	49	農業	高小卒	山陽新聞	週間読売リーダースダイジェスト	1	1	0	ミキサー	15	12
			妻	女	47	〃	〃								
			長男	男	25	〃	農高卒								
			全妻	女	24	〃	女子高卒								
			次男	男	11	学生	小校								
			孫	女	1										
	12	国政七衛	主	男	48	農業	青年学校卒	山陽新聞	0	1	1	0	アイロン	25	7
			妻	女	47	組合職員	高校卒								
			三女	女	16	学生	高校								
			長男	男	14	〃	中校								
			次男	男	11	〃	小校								

別表2 農業経営調査

地帯	調査農家 ＼ 調査項目	耕地 田(反)	耕地 畑(反)	耕地 山林(反)	作付面積 米(反)	作付面積 裸麦(反)	作付面積 小麦(反)	作付面積 甘藷(反)	作付面積 蔬菜(反)	作付面積 果樹(反)	作付面積 タバコ(反)	作付面積 その他(反)	家畜 和牛	家畜 乳牛	家畜 馬	家畜 ヤギ	家畜 ヒツヂ	家畜 豚	家畜 ウサギ	家畜 ニワトリ	家畜 犬	家畜 (コイ)魚	家畜 その他	建物 母屋経過年数	建物 住宅帖数	建物 台所(坪)	建物 改造回数	建物 附属舎 納屋	建物 附属舎 倉庫	建物 附属舎 畜舎	建物 附属舎 堆肥舎	建物 附属舎 庭	農機具 自動耕運機	農機具 ダツコツ機	農機具 カイバ切機	農機具 ナワナイ機	農機具 カマ	農機具 クワ
山間地帯	黒瀬正	12	2		12	3	8	5	3				1			1				18	1	40		50	24.5	3	2	1	4	1.5	3	広い	1	1	1	1	15	15
	岩崎芳夫	9	3.5	5	8.5		4		1		1.6	1	1							3				10	28	4	0	25	5	1.5		せまい		1		1	9	13
	熊部猪熊	6.7	2	20		1	1	1	2	1	1.3		1			1				20				29	22	4	1	10	1	3		せまい		1	1	1	15	12
	内藤卓	6	2	10	6	1.5		1	2		1		1				1		1	15				120	18.5	3	3	10	1	2	4	広い			2	1	20	20
中間地帯	益田賢一	10	4	1	10	3.5	1.5						1						1					35	21.5	3	1	2	3	3		広い					10	15
	竹内忠	7	3	1	7	1	2			5				2						22				100	24	1.5	2	10	3	6	2	広い		1	1	1	10	15
	片岡新郎	8.6	4.5	7	8.6	2	3			1		1.5								17				80	20	2.25	2	8	4	0	2	広い	1	1	1	1	20	20
	水島太郎	6	5	4	6	2	2	5	2				1							20				110	23	4.5	0	0	4	2	3	広い			1		8	10
平担地帯	馬場従道	10	1		9.5		2	3	3			5	1	2					1	120				45	33	3.75	1	4	1.75	6	6	広い		1	1	1	20	15
	国政英司	15	2.5	5	15	2	1	3	3				1			1				30		10	1	150	17	2.25	1	2	12	2	1	せまい		1	1	1	10	10
	東富夫	10	6	3		2.5	1	1	5	2			1					1		11				30	29	3	3	14	4	2	3	広い	1	1	1		10	16
	国政七衛	7	2	1	7	1	1	2.5	3				1			1				20				30	20	1.5	3	0	7	4	1	広い			1	1	5	5

別表3 台所施設調査

地帯		施設 ＼ 調査農家	流シ 下流 有無	流シ 上流 有無	流シ 高さ 米	流シ表面 仕上	調理台 開戸 有無	調理台 引出 有無	調理台 高さ 米	コンロ 七輪 有無	コンロ メタン 有無	コンロ プロパン 有無	コンロ 電気 有無	コンロ 石油 有無	カマド カマド名	カマド 土	カマド 数	カマド 大きさ	水源 井戸 有無	水源 ポンプ 手押 有無	水源 ポンプ モーター 有無	水源 内	水源 外	水源 簡易水道	水源 水槽	水源 その他	戸棚 両面 有無	戸棚 片面 有無	食卓 土間 引出 有無	食卓 土間 両用 有無	食卓 茶の間 坐式	食卓 茶の間 腰掛	風呂場 屋内	風呂場 屋外	風呂場 焚口 台所	風呂場 焚口 外	風呂場 広さ 坪	風呂場 更衣室 有無	全設備 天日タンク 有無	焚物置場 屋内	焚物置場 屋外	味噌部屋 広さ 坪	味噌部屋 樽 ヶ	味噌部屋 棚 段	設備 採光 良否	設備 換気 良否	設備 灯数 灯
山間	1	黒瀬正	○	○	750	モルタル	○	○	750	○	○	×	○	×	日燃		2連	3升	○	×	×	×	×	○	×		×	×		○	×			○	×	×	○	1坪	×	○	○	×	2	7	3	良	否	2
	2	岩崎芳夫	×	○	700	タイル	○	○	750	○	×	×	×	×	新日光		2連	3升	×	×	×	×	○	×	×		○	○	○		×		○	×	○	×	1坪	○	×	○	○	3.75	2	×	良	否	1
	3	熊部猪熊	×	○	600	モルタル	○	×	600	○	×	×	×	×		レンガ	3連	5升	○	×	○	×	○	○	×		×	○	○		×		○	×	○	×	1坪	○	○	○	×	0.8	2	×	良	良	2
	4	内藤卓	○	○	700	タイル	○	×	1,000	○	×	×	×	○	日燃		2連	3升	○	○	×	×	○	×	×		×	○			○			○	×	×	○	1坪	×	×	○	×	2.25	8	×	否	否	3
中間	5	益田賢一	×	○	900	タイル	○	×	900	○	×	×	×	×	日燃 カマド		3連	5升	○	×	×	×	×	○	×		×	×			○			○	○	×	○	1坪	○	×	○	×	0.5	8	2	良	良	1
	6	竹内忠	×	○	720	モルタル	×	○	720	○	×	×	×	×	新日光		2連	5升	○	×	×	×	○	×	○		×	○			○			○	×	×	○	1坪	○	×	×	○	1.5	8	2	良	良	1
	7	片岡新郎	○	○	600	ブリキ	○	×	600	○	○	×	○	×		レンガ	2連	5升	○	×	○	○	×	×	×		×	×		○	×			○	×	○	×	1坪	×	○	×	○	2	6	3	否	良	2
	8	水島太郎	○	○	650	タイル	○	×	650	○	×	○	×	×	日燃		2連	5升	○	×	×	×	×	○	×		×	×		○	×			○	×	×	○	1坪	×	×	×	○	1	5	3	良	否	2
平担	9	馬場従道	○	○	760	タイル	○	○	700	○	×	×	×	○	日燃		3連	4升	○	×	×	○	×	○	×		○	○	○	×	×	○		○	×	○	×	1坪	○	○	○	○	1.5	9	1	良	良	3
	10	国政英可	○	○	700	タイル	○	×	700	○	×	×	×	×	日燃		2連	5升	○	○	×	×	○	×	×		○	○	○	×	○			○	×	○	×	1坪	×	○	○	×	3	10	3	良	良	1
	11	東富夫	○	○	650	モルタル	○	○	650	○	×	×	○	×		レンガ	2連	3升	○	○	×	○	×	○	×		×	○		×	○			○	×	○	×	1坪	×	○	○	×	1.5	2	×	否	否	3
	12	国政七衛	○	○	700	モルタル	○	×	700	○	×	×	○	×	日燃		2連	5升	○	×	×	×	○	×	×		×	○		×	○			○	×	×	○	1坪	×	×	○	×	0.75	7	2	良	良	2

別表4 調理器具調査

| 地帯 | | 調査農家 | 家族数 | 個数 | 釜 大 | 釜 中 | 釜 小 | 鍋 両手 大 | 鍋 両手 中 | 鍋 両手 小 | 鍋 フライパン | 鍋 シチューパン | 鍋 支那鍋 | 鍋 卵焼 | 鍋 スキ焼鍋 | 鍋 蒸器 | ボール 大 | ボール 中 | ボール 小 | 流箱 大 | 流箱 中 | 流箱 小 | 流箱 ゼリー型 | バケツ | 洗い桶 | ざる 米上ざる | ざる どじょうざる | ざる うどんぬくめ | すり鉢 大 | すり鉢 小 | 杓子 穴杓子 | 杓子 玉杓子 | 杓子 アミ杓子 | 杓子 シャモジ | 油ツボ | 油引 | 油こし | 泡立器 | フライ返し | マナイタ | めん棒 | めん台 | モロブタ | セイロー | 片口 | ユキヒラ | 庖丁 菜切 | 庖丁 出刃 | 庖丁 刺身 | 庖丁 パン切 | 盆 | ヤカン | 計器 チギ | 計器 自動 | 計器 マス | 十能 | 大挟み | 火吹竹 | 大ばし | 臼 | アミ 魚 | アミ 餅 | 炭箱 | 持数 | ◎毎日使う | ○時々使う | ×めったに使わぬ |
|---|---|---

別表 5　食器類の常用客用別の種類および数量調査

地帯		農家名		飯汁用 茶碗 平常用	飯汁用 茶碗 客用	飯汁用 茶碗 H	飯汁用 茶碗 K	飯汁用 汁碗 H	飯汁用 汁碗 K	飯汁用 碗 H	飯汁用 碗 K	和皿 大 H	和皿 大 K	和皿 中 H	和皿 中 K	和皿 小 H	和皿 小 K	洋皿 大 H	洋皿 大 K	洋皿 中 H	洋皿 中 K	洋皿 小 H	洋皿 小 K	蒸茶碗 H	蒸茶碗 K	刺身皿 H	刺身皿 K	丼 H	丼 K	鉢類 大 H	鉢類 大 K	鉢類 中 H	鉢類 中 K	鉢類 小 H	鉢類 小 K	盃 H	盃 K	ちょうし H	ちょうし K	硝子コップ H	硝子コップ K	湯のみ H	湯のみ K	茶器セット H	茶器セット K	コーヒーセット H	コーヒーセット K	はし H	はし K	はし立て H	はし立て K	はし箱 H	はし箱 K	ビン大 H	ビン大 K	ビン中 H	ビン中 K	スプーン類 H	スプーン類 K	合計 H	合計 K
山間	1	黒瀬　正	6	10	50	10	60	10	20	10	45	10	60	10	0	10	0	0	10	0	0	0	0	0	0	0	10	0	4	1	2	2	0	3	0	0	50	0	10	10	0	10	40	2	2	1	2	6	100	1	0	0	110	2	5	2	7	1	19	111	447
	2	岩崎芳夫	4	0	0	12	32	8	28	7	20	0	20	4	40	15	15	0	0	0	0	0	0	0	20	0	50	3	6	1	1	3	1	0	0	12	30	2	8	5		10	20	2	1	0	1	10	53	0	0	2	0	13	0	2	0	10	10	121	356
	3	熊部猪熊	6	0	0	20	20	10	20	7	20	0	20	0	30	10	80	0	6	0	0	0	0	0	10	0	30	0	2	0	1	2	1	0	0	0	30	0	6	0	7	5	25	0	3	0	2	10	5	1	0	2	0	4	0	0	0	6	4	145	322
	4	内藤　卓	5	0	0	20	30	20	15	0	100	10	25	15	30	20	60	0	6	0	0	0	0	0	20	0	20	4	10	8	0	8	0	2	0	10	40	2	15	5	5	15	30	0	2	0	1	20	30	0	1	6	0	20	5	10	0	0	0	195	445
中間	5	益田賢一	6	6	10	20	30	20	30	20	20	30	40	20	20	30	30	10	20	0	0	0	0	0	20	0	20	10	0	0	2	0	5	0	0	0	30	2	10	10	10	10	30	1	2	1	6	13	20	1	2	10	0	10	0	15	0	10	10	249	367
	6	竹内　忠	4	4	20	12	50	10	30	10	30	13	20	10	50	25	20	8	5	0	0	0	0	0	10	2	10	10	0	0	3	0	5	0	0	10	50	3	5	5	20	10	40	1	3	6	12	10	20	2	1	3	0	10	2	10	0	10	12	184	418
	7	片岡新郎	5	5	25	8	50	0	0	0	0	5	20	10	70	20	40	5	0	10	20	0	10	0	30	10	30	2	0	0	3	1	0	1	0	15	30	2	7	4	5	12	50	1	0	1	1	10	25	0	0	1	0	3	0	2	0	4	3	144	419
	8	水島太郎	5	5	30	5	10	0	40	0	0	0	0	10	20	10	20	10	30	10	15	0	10	0	10	10	20	2	0	0	0	2	0	1	0	2	50	2	5	10	10	20	15	1	0	1	1	10	30	0	0	1	0	7	0	2	0	4	4	125	334
平坦	9	馬場従道	7	7	0	20	60	20	20	40	40	10	60		80	20	80	0	0	10	30	0	0	5	20	10	20	10	30	3	5	0	0	2	0	5	55	2	13	20	24	20	60	2	4	1	5	20	60	0	3	6	0	10	10	0	0	0	10	243	689
	10	国政英可	7	7	0	20	20	17	50	20	20	0	0	10	60	20	40	0	9	0	0	1	0	0	20	10	20	1	0	1	2	3	0	0	1	0	20	5	10	10	10	10	20	0	5	0	5	20	20	1	0	5	0	5	0	2	0	10	0	178	332
	11	東　富夫	6	6	0	10	20	10	20	20	20	0	10	8	20	20	30	10	10	0	0	0	0	0	20	0	20	0	10	0	4	0	2	0	3	10	30	0	20	0	12	10	40	0	5	0	2	10	50	2	0	3	3	0	0	0	0	6	8	115	359
	12	国政七衛	5	5	0	10	10	10	12	7	15	0	3	10	20	15	30	0	10	0	0	0	0	0	5	0	10	10	0	2	0	0	0	2	0	0	10	0	0	4	0	3	20	1	0	0	0	15	20	1	0	5	2	5	0	4	0	5	0	113	167
総計				55	135	167	392	135	285	141	330	78	278	107	440	215	445	43	106	30	65	1	20	5	185	42	260	52	62	16	23	22	14	11	4	64	425	20	109	83	103	135	390	11	27	11	38	154	433	9	7	44	6	89	22	49	7	66	80	1933	4655
1戸当り				4	11	14	26	11	24	11	27	6	23	9	36	18	37	3	9	2	5	0.8	1	0.4	15	3	21	4	5	1	2	2	1	0.9	0.3	5	35	2	9	7	8	11	32	0.9	2	0.9	31	12	36	0.7	0.5	4	0.5	6	2	4	0.5	5	6	161	387
1人当り				0.8	2	2	5	2	4	20	50	11	42	10	66	32	25	0.6	16	0.4	1	0.01	0.3	0.07	28	0.6	4	0.7	0.9	0.2	0.3	0.3	0.2	0.1	0.06	0.9	6	0.3	1.6	1.2	1.5	2	6	0.1	0.4	0.1	0.5	2	6	0.1	0.1	0.6	0.08	1.3	0.3	0.6	0.1	1	1.2	30	70

別表 6　食品の種類および収納場所調査

種類		穀類 米	穀類 麦	穀類 小麦	穀類 豆類 大豆	穀類 豆類 小豆	穀類 豆類 その他	穀類 雑穀	調味料 味噌	調味料 醤油	調味料 塩	調味料 胡麻	調味料 カレー粉	調味料 ソース	調味料 味ノ素	調味料 辛子	調味料 胡椒	調味料 イリコ	調味料 重曹	調味料 砂糖	調味料 油	調味料 ス	漬物類 梅	漬物類 タクワン	漬物類 ラッキョウ	漬物類 味噌漬	漬物類 奈良漬	漬物類 辛子漬	漬物類 福神漬	漬物類 菜漬	漬物類 糠漬	漬物類 床漬	海藻、乾物類 干ピョウ	海藻、乾物類 椎茸	海藻、乾物類 ワラビ	海藻、乾物類 昆布	海藻、乾物類 ワカメ	海藻、乾物類 乾物魚	保存食 ヒシオ味噌	保存食 焼酒漬	保存食 鉄火味噌	保存食 イワシウルカ	保存食 南ばん漬
主なる容器	小出	抽出し			小丸缶				缶 カメ 容器 プラスチック ツボ ガラス瓶																							袋 重箱 ボール箱 引出 カゴ 缶						ツボ カメ ビン				
	保存	ブリキ缶			袋 箱 俵				小丸缶 タル ガラス瓶 カメ ツボ																							カゴ 容器 プラスチック 角缶 丸缶						戸棚 出窓棚 調理台下				
主なるしまい場所	小出	調理台下 戸棚 台所内							台所戸棚 台所戸棚 水屋引出 台所戸棚 台所戸棚 調理台下																							引出 調理台 両面戸棚 片面戸棚 出窓										
	保存	納屋 味噌部屋 倉							台所戸棚 納屋 物入 味噌部屋																							台所内 味噌部屋 倉 納屋										

建　築　通　信「そ　の　後　の　広　島」

熊　井　安　義

ヒロシマを訪れる建築家の一般の**観光コース**は，まず市内東部にある標高70m の比治山に上って，一応復興した市中を見下し，大田川のデルタに位するヒロシマ，東西に市の中央を走る 100 メートル道路を，盛り場を，記念広場をというように目標を定めて山を下り，100 メートル道路を西へ行き，イサム・ノグチ設計の平和大橋を渡って丹下氏設計の記念広場の建築を見，川岸に崩れかけて建っている原爆ドーム，それから盛り場を右に見て村野氏設計の記念聖堂へ，あとは車を宮島へ走らせるというのが，大部分の方々の半日コースである。

東京・大阪から来られた方々は人口43万の中都会，まとまって小規模で，過大都市の悩みを持たず，静かでよいが，本建築がいまだ建ち並ばぬうちに，今こそ，何か強力な規制で，住宅問題，交通問題，駐車場など考えるべきだといい，名古屋から来られた方は，広り場を見て市内を一巡すると，人口の比例からして名古屋の½ぐらいの規模ですね。なかなかよく整っていますねと。博多から来られた方は，中洲を中心とした博多の建築群を見た眼で広島を見ると都市計画が整い，実にスッキリした都会ですねといわれる。

たしかに道路は広々している。煤煙は見当らない。川の水はきれいだ。多少ゴミが浮いているが，夏の市内の川中に見張台が立てられ，大ぜいの児童が泳いでいる。しかし，よく考えてみると，それは大工場が市内にないからである。なぜ大工場がないかというと，広島湾の牡蠣の養殖のためである。中国一の大田川という豊富な水源を持ち，工業用水として利用できるのに，工場排水を流せないからである。**牡蠣が育てば，煙突は立たない。**小工場はあるが，消費都市といわれるヒロシマは，こうして煤煙のない，水のきれいな都市となっている。

それから，原爆ですべてを失った広島は，新しい文化を求め古いものを見過ごしている例として，省りみられぬ文化財不動院を挙げたい。市中心部より北方約 4 キロの半田町にある不動院は，厳島神社とともに戦後いち早く新国宝に指定された名建築，唐様の鎌倉円覚寺舎利殿とよく似た手法の本堂（室町期のもの）と，山門も一般の人はもちろんのこと，土地の建築家の方々でもよく知らない。見ていませんという方がいる。しかし，この風潮はどこでも同じことかもしれない。流行仏や現世利益のない社寺は，文化財でも省りみられないのが今の行き方だといえよう。



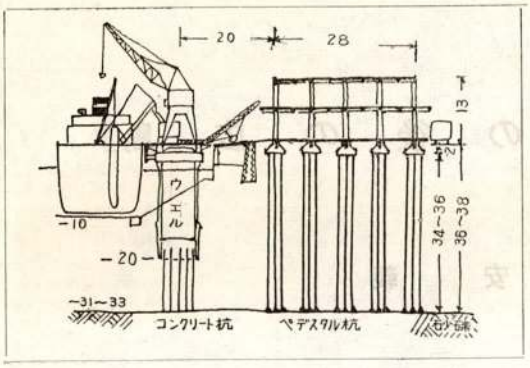
広島城天主閣

しかし，市は天守閣復興ブームに乗り遅れまいとして昨春の広島復興博の第三会場として**広島城**天守閣を大急ぎで建設された。設計は石本建築事務所。

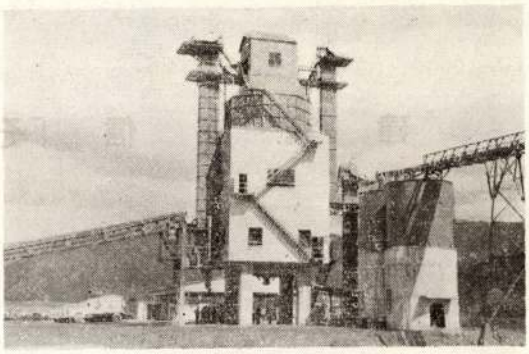
この建築費は復興博の収入でまかなったとのこと。文化財保護委員会の認可を得てつくられた天守閣であるから，たとえ鉄筋コンクリート造でも，実物模型として見ても，文化的には有意義なものだと思いたい。

次に最近の**建築の話題**の幾つかを紹介しよう。そのまえに，広島の土質について一言ふれておきたい。それは大田川が広島湾に注ぐデルタ地帯に堆積された泥土と砂の都市，概ね地上から 8m くらいまで比較的締った砂層があり，ついで地下15～25m 程度までがシルト粘土層でそれから基盤層（砂礫）となっている。

上層の砂層はかなりよく締っているので，中高層の建物の重量を支えることはできるが，その下の粘土層は圧密を起こすので，往々建物の不同沈下の原因となりやすい。そのために大規模な建物は，杭で砂層や粘土層を貫



広島港1万屯岸壁断面



広島にはじめてできた生コン工場

通して基盤層に直接支えるようにするか，または浮函基礎などにより地下各層とバランスをとった工法を採る必要があるわけである。

埠頭倉庫に杭長の36m ペデスタル基礎

広島港外貿埠頭の倉庫基礎として，広島県営繕課で設計されたのが，この地でもっとも長いペデスタル杭 36m 基礎で，今夏に打ち込みが終ったのである。この計画については，まずベタ基礎が考えられたが埠頭に近いことと，一万トン級の船では干潮より水深10m まで堀り下げるので，地形がアンバランスとなり，移動逸脱してすべり出し，建物自体が傾斜することも考えられるので，ベタ基礎は採用せず，木杭，既成コンクリート杭，鋼管杭などを考えたが，鋼管杭は海水による錆の点と，その他の杭は経費の点からも割高となるので，ペデスタル杭が採用された。これが詳細は，

杭数	332本	重錘	2.7トン
杭長	35～36m	最終沈下量	0.3～0.4mm
杭径	50cm	耐力試験結果	
鉄筋	19mm—8本	120屯積載にて	
長期許容耐力	70屯/1本	加圧 80屯にて沈下	3.5mm
短期許容耐力	120屯/1本	加圧 100屯 〃	4.5mm
1本の打撃数6,000～8,000回		〃 120屯 〃	6.5mm

中国電力本社屋工事に高張力ボルトとコンクリートポンプ

35年2月完成を目指して目下仕上工事中の中国電力本社屋は，地下1階，地上8階，延11,213平方メートルの鉄骨鉄筋コンクリート造であるが，広島としては，初めての試みとして施工上採用されたのが，高張力ボルトとコンクリートポンプである。

まず高張力ボルトについては，騒音の低減，災害の防止，工期の短縮などの目的から採用された。

ボルトの径は19mm，使用箇所は22,452本

抜取試験は　ボルト500本に1本

　　ナット，ワッシャーは1,000個に1個

作業量は，予備のインパクトレンチでは960本～1,200本/1日

　　本締のトルクレンチでは　800本～1,000本/1日

次にコンクリート・ポンプについては

コンクリート工事として総量6,700m³ の½の量をコンクリートポンプによって搬送された。

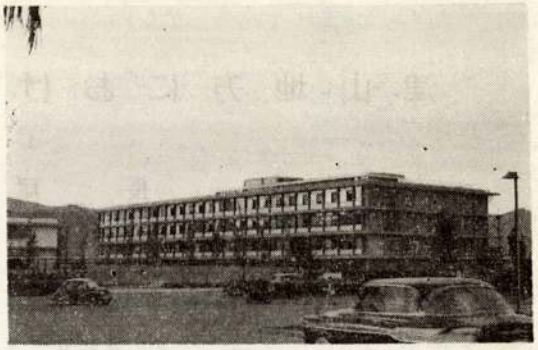
容量	10～14m³/時	最大骨材の径	
ホッパー容量	1m³	玉砂利	50mm
吐出管口	6吋	砕石	40mm
電動機	40馬力	重量	5,100kg
輸送距離	水平 240m		
	垂直 30m		

ようやく生コン工場誕生す

広島の東郊海田町の海岸に，9月中旬から生コン工場が操業を始めた。これは宇部セメントk.k. が3億の費用を投じて，セメント包装工場と併設されたもので，海上輸送によって材料を運び入れ，生コンは広島を中心として西は大竹，東は呉方面にまで販路を予定しており，その生産量は，現在ごく低目に見ても，300m³/日で，アジテータートラック15台を備えている。東京において昭和24年に磐城セメントが生コンを生産し始めてから，10年目ではあるが，東京，神奈川，名古屋，大阪地区などの大都市に次いで中都市の広島で創業されるが，今後は近く静岡や北九州でも生コン工場が完成されるということであるから，広島は生コンに関しては中都市としての先鞭をつけたものといえよう。



朝日会館の東南面



中国電々ビルの事務棟

朝日会館は建ったが

広島にも朝日会館が昨年12月に完成された。設計施工ともに竹中工務店で，地上9階，地下1階で延面積，11,555m² で，1～6階が事務所で，7～9階が約1,000人収容のホールとなっている。中高層建築の多い広島に群を抜いて建った姿は偉観である。

この建物の基礎については，短期間の工事が要望され，かつ近隣への杭打ちの騒音も避けたく，サンドパイルやウエルポイントを併用した浮函基礎を採用し，上部構造はなるべく軽くし，排土量を多くするため地下1階であるのに基礎底面を地盤面下7mにするなど，いろいろと苦心が払われている。なお工事竣工までの建物の沈下量は約8cmであったとのこと。

写真に見られる通りの立派な朝日会館はできたが，当地広島は中央の新聞の夕刊のない土地，朝日も毎日も産経も朝刊のみしか来ない土地である。ニュース文化は半日遅れだが，それだけノンビリできるのがありがたいというわけ。

昭和33年度建築学会賞の中国電電ビル

広島県庁前にノビノビとした形の中国電々ビルも完成してから約1年になるが，いつ見ても好ましい建物である。学会賞として推薦された理由にも「普遍的な形式を採用する客観性の強い建築」と述べられているとおりで，設計者の言によれば，永年の積上げに基づきスタフの相続による所産であるといっている。

写真はコアシステムの事務棟であるが，これと並んで現業棟があり，その両棟の間に小面積の共通棟があるという明快なプランニングである。

広島城の東南隣地，もと東練兵場跡に，この電々ビルや県庁など建っているが，その地域約26万平方メートルを広島における一団地の官公庁施設区域として昨秋建設大臣の告示が行なわれ，一般官庁を集約して高層化する工事も行なわれつつあり，これについで法務・検察・裁判関係・県市関係の事業，あるいは文化施設なども考慮され，広島のセンターが計画から実施に移されつつあることを申し添えたい。

広島もあと2～3年で下関から京阪神への2号国道が立派に舗装され，ついで山陽本線電化が完成すれば，交通上非常に便利になること請合い。そのようなことが今後の広島をどう育ててゆくか？　興味あることと思う。

（筆者　中国地建営繕部長）

津山地方における農家住宅の研究

長尾　斉

▶都市の住宅にくらべて農家の住宅は，すべての面において大変なおくれでその差は益々大きな開きになってきている。にもかかわらず建築家も技術者たちも，いまだに手をつけようとしていない。身近な問題から一歩一歩前進させる努力を私たちは忘れてはならないと思う。

農家で生活している関係で，特に興味を持ってこの研究を進めてきたので，その概略と最近の状況を申し上げて皆様のご批判とご指導をお願いしたいと思う。

▶津山市は人口81,191名で世帯数は17,408戸を有する，写真のような城下町である。このうち農家は6,405戸で45,512反の耕地からおもに米麦の生産によって生活している。津山税務署での調査によると農家への課税総額は全市総課税額の17%であってその農家数は600戸にすぎない。私たちが対象とする農家の大半は税務署でも全く問題とされていないのである。昨年の最高所得者は2アールの田地を耕作する6人家族の純農家で46万円の年所得であった。この農家に課税された税金は48,000円であったそうだから生産費以外を全部住居費に充当されたとしても15万円

(イ) 専業兼業別農家数

農家数	専業	第1種兼業(主として農業)		第2種兼業(従として農業)	
		従として他の産業	従として賃労働職員	主として他の産業	主として賃労働職員
6,405	3,581	663	1,346	313	497

(ロ) 経営耕地面積広狭別農家数

農家数	3反未満	3反～5反	5反～1町	1町～1.5町	1.5町～2町	2町以上
6,405	1,563	1,033	2,180	1,218	351	60

(ハ) 経営耕地面積

田			畑	樹園地	合計
一毛作	二毛作以上	計			
17,582反	21,918反	39,500反	5,583反	429反	45,512反

(ニ) 主要作物

米			麦		甘藷		馬鈴薯	
作付面積	生産量	政府売渡量	作付面積	生産量	作付面積	生産量	作付面積	生産量
反	俵	俵	反	俵	反	kg	反	kg
39,500	211,866	109,568	14,100	73,500	1,250	2,062,500	750	787,500

(ホ) 主要農機具台数

原動機		作業機									
電動機	農用発動機	動力耕耘機	テーラートラクター	動力噴霧機	ミスト機	動力揚水ポンプ	トラックオート三輪	動力脱穀機	動力籾摺機	動力精米機	動力精麦機
140台	2,480	92	16	97	12	49	62	2,820	1,250	211	34

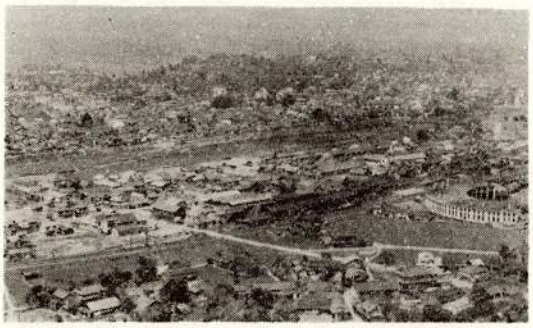
(ヘ) 農家常住世帯員

種別	農業に従事するもの			農業に従事しないもの		合計
	専業者	兼業者 第一種	兼業者 第二種	有業者	無業者	
男	7,322	453	1,282	588	7,289	16,934
女	5,086	355	802	1,465	8,473	19,181
計	15,408	808	2,084	2,053	15,762	36,115

(ト) 自作農維持創設資金貸付

区分	件数	金額
申請	110	14,300,000円
貸付	50	6,676,000

津山市の眺望



津山地方の農家



程度である。

部分的な改造のみでは農家住宅は本当によくならないし，なったともいえない。しかし新築すれば大小にかかわりなく150万円ぐらいは要する。前記の状況からいってもこれはまず不可能に近いし，ごくわずかである。そこで部分的な改造になるのであるが，台所のチョットした改善でも10万円は単位であろう。

生活の向上によって住宅の改善は必然的になってくる。しかし，これらの課題も農業経営の合理化から出発しなければならない。

▶戦後14年たった今日，農家住宅の歩みを眺めてみると，農地改革とヤミ米によって昭和22年ごろから25年ごろにかけて農家のフトコロにゆとりができた。したがって台所その他の改善が行なわれた。引き続いて昭和27年ごろから30年ごろにかけて第2期の改善がなされた。そして5年続きの豊作によって現在第3期の改善に入ろうとしている。おもな場所を上げると次のような順序となっている。

	1期	2期	3期
1．カマド	40%	60%	100%
2．流　シ	30%	50%	70%
3．台所全体	10%	65%	83%
4．簡易水道	1%	20%	60%
5．風呂場	3%	16%	40%
6．天日タンク	5%	30%	65%
7．改良便所	2%	15%	30%
8．居間の確立	1%	8%	23%
9．子供部室や個室	12%	17%	47%
10．収納場所	2%	5.8%	40%

これらが順次あい前後して取り上げられていった。

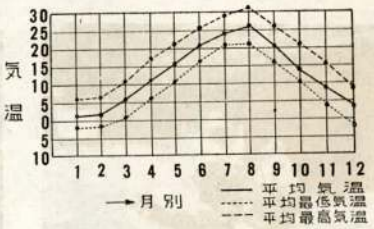
こうした改善の動きは農家の人たちが住まいの欠陥に目覚め，一方農業機械の導入と新しい農薬の出現などによって生じてきた余乗労力をあらたに他の生産面に振り向け，経費の捻出が可能となってきたからである。そして若いゼネレーションの人たちや篤農の人たちが積極的に新しい提案をしたことにはじまる。それが連鎖反応的に部落中に広まっていったのである。

▶それらの実態をつかむために山間，中間，平坦の3世帯の農家を選定し，さらに資産階層を2段階，家族構成を2段階に分け12戸の農家について実態調査を行なってみた。

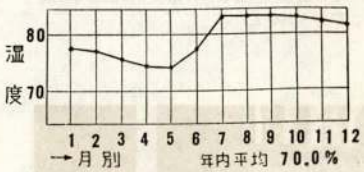
農家選定の条件として，台所施設が一通り改善されている農家で生活改善意慾の旺盛であることを前提とした。調査内容は個人調査から台所の食器，食品類に至るまで詳しく調べた。紙面の都合もあるのでここではその1部を掲載する。(別表参照)

▶気象については地域別の相異は認められないが，津山測候所の統計資料によれば，津山は海抜92.15m 東経134°3′ 北緯35°32′ にあり下図のようになる。この資料によれば寒冷積雪地帯で4方山に囲まれているので，比較的天候がよく，天災の少ない町といえる。

(イ) 気　温



(ロ) 湿　度



(ハ) 雨　量

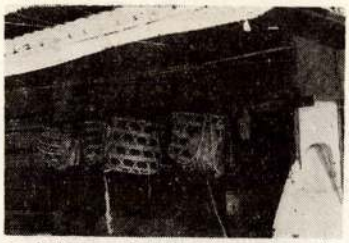


津山市の日照，風速，積雪

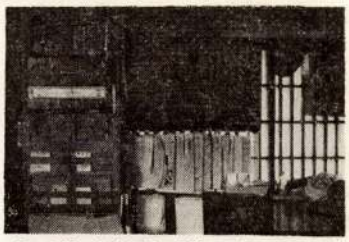
項目 ＼ 月		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	全年
日照時間 (hour)	上	35.2	43.0	48.4	66.2	62.1	58.7	45.1	78.1	53.5	49.5	52.5	38.7	
	中	42.3	51.0	55.6	68.2	66.8	55.3	45.6	78.2	45.4	55.9	46.3	40.4	
	下	47.3	45.4	63.8	76.0	75.7	47.2	68.8	69.3	54.1	56.4	43.7	42.0	
	月合計	124.8	139.4	167.8	210.4	204.6	161.2	159.5	225.6	153.0	161.8	142.5	121.1	164.3
日照率 (%)	月値	40.1	46.0	45.9	53.7	47.3	38.2	38.3	54.3	41.3	46.3	46.2	39.9	44.8
最大風速 (10分間平均) m/s		NW19.0	NW22.2	WN W22.0	WN W21.9	WN W18.4	ESE 18.4	WN W15.5	W19.0	NN W27.1	N27.0	NW21.4	WN W19.0	NN W27.1
		昭 19. 5	23.26	24.18	28. 4	25.21	24.21	23.15	25.25	28.25	19. 7	25.19	21.15/27	昭28. 9.25
最大風速 (瞬間) m/s		WN W26.4	WN W25 9	WN W22.9	WN W25.7	NW20.7	N 23.2	NW25.4	SE27.1	NN W41.9	SE30.3	W22.9	W22.5	NN W41.9
		昭 31.28	28.15	32.21	28.14	29. 9	32. 1	31.20	31.17	28.25	26.15	26.26	31. 5	昭28. 9.25
積雪の深さ cm		18.2	28.9	18.6	—	—	—	—	—	—	—	0.2	9.2	28.9
		昭 25.10	20.25	21. 8	--	—	—	—	—	—	—	23.29	31.17	昭20. 2.25

▶私の研究は以上のような調査を多角的に検討し農家の生活を十分つかみ，現在の農家住宅に欠けているものをあげ理想的な農家の諸施設についての基準となる設計資料をつくろうとするものである。

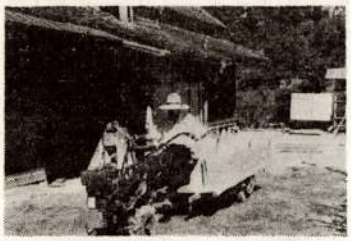
▶なお現地調査において撮影したスナップと農家住宅の設計図をつけくわえて読者の参考に供したい。



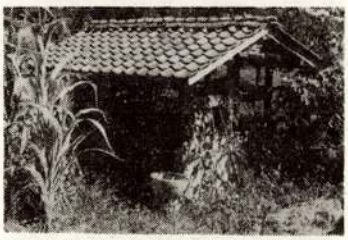
⑤ 釣棹やメカゴをかけてある。このように農家は壁面の利用が大切である。



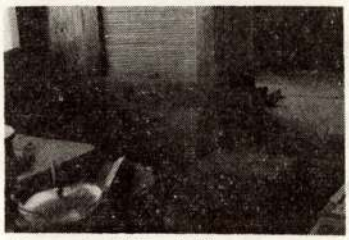
⑩ 台所に家事記録の場所があり，新聞，雑誌，手紙，文書など整理されている。



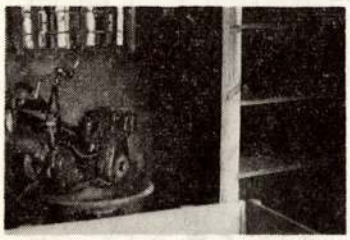
① この農家は生活改善の元祖で各所にその成果がうかがえた。



⑥ 母屋とはなれて灰小屋がある。



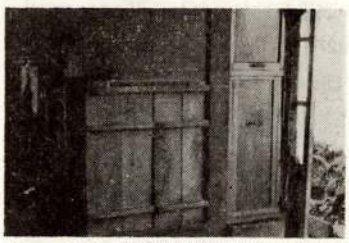
⑪ カマドは日然式で能率的である。調理台，流しが部屋の中央に配置され，床下には引出式物入がある。



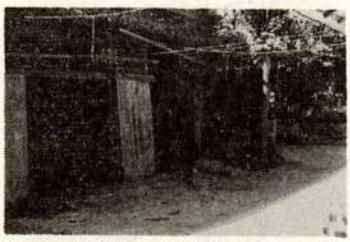
② 自動耕耘機始めすべての機器具が整理されている。



⑦ 北面の下屋下はシイタケを栽培してある。



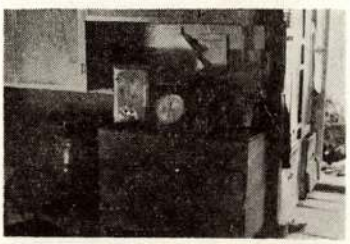
⑫ マナ板をとれば内部は焚木入れであり窓面にはアミ戸が嵌められた食器棚となつている。



③ 台所と牛舎との間に広い空間があり農作業に大変よく使われている。



⑧ これは外便所であるが内便所は改良便槽にしてある。



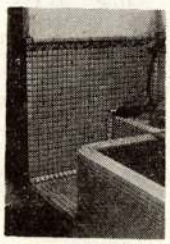
⑬ 米入の上には計量機が見える。戸棚の中には保存食が収納してある。台所は農産加工の場でもある。



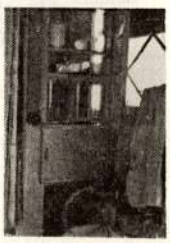
④ マグサ切はワラ打ちにも利用されている。



⑨ 台所の外には流しがあり1,500円のコンクリート製センクク機がある。当地方にはこれがかなり普及している。



⑭ 浴室には座敷からでも土間からでも行け5月から10月まで天日タンクを利用する



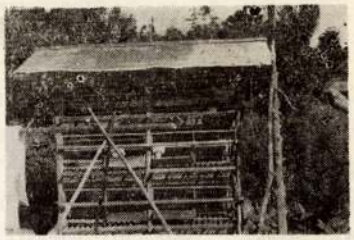
⑮ 浴室内に洗面所もある。



⑯ タバコの乾燥場は公社の助成による。雨天の場合は農作業の場にもなる。



⑰ 干物にはビニールの利用は大きい。



⑱ ニワトリも一羽飼いにしてある。

▶いままでの資料からこころみにモデル住宅を考えてみた。これがはたして新しい容器として，適当であるかどうかは，これからの研究課題であるが，各方面からの批判をまって次第に「かくあるべき農家住宅」に近付く「よすが」となれば幸いである。

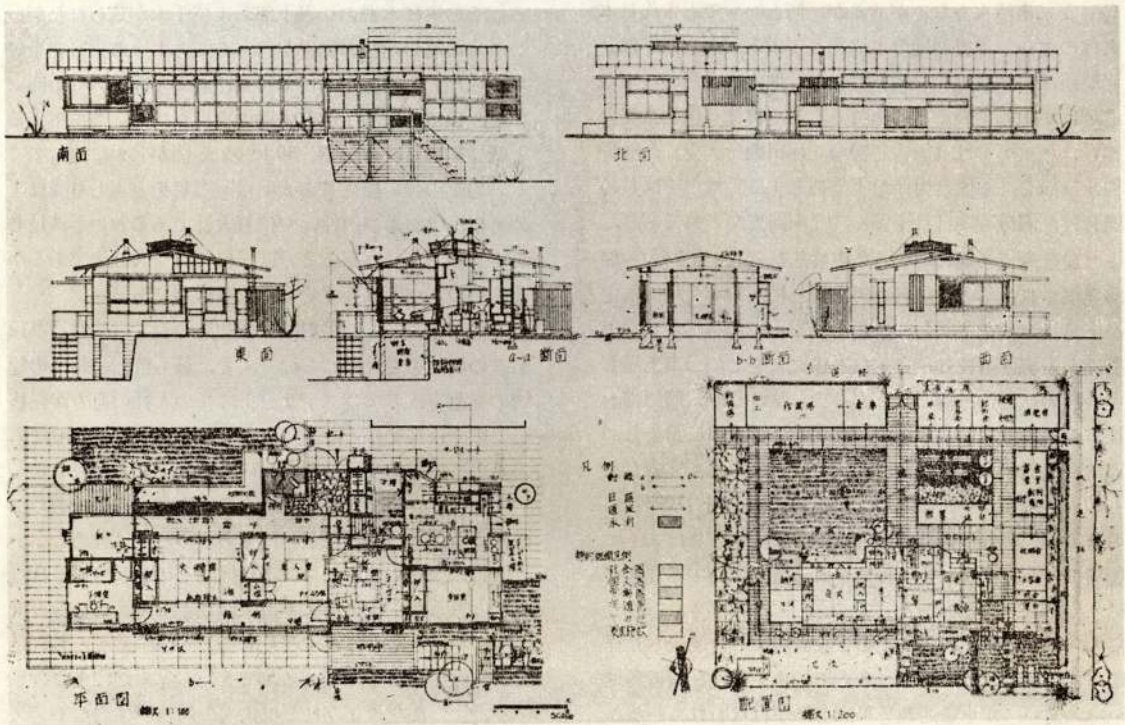
設計に当っては次の諸点に注意した。

敷地面積を160坪，住宅面積を30坪と想定し，プランニングに当っては

1. 客間第一主義を廃止して冠婚葬祭は公民館などを利用して個室を独立させ家族が大部分の時間にわたって使用するリービングを確立する。
2. 台所は明るい能率的なものにして農産加工の場所と家事記帳の場所を考慮する。
3. 玄関には作業衣のロッカーを設け便所は上からでも土足のままでも行けるようにする。
4. 縁側は干場として利用できるように考慮し，できるだけ物入を多く設ける。
5. 通風や採光，湿気などに注意し樹木が繁茂しすぎないように注意する。
6. 洗たく，裁縫，育児の空間を設ける。
7. 煤煙，塵埃の防除のため設備を改良する。
8. 住居の独立と農業経営のための諸施設を合理化する。

（筆者　岡山県立津山工業高校教諭）

モデル農家住宅計画案設計：長尾斉（岡山県建築士会主催設計競技1等入選）敷地面積160坪　建坪住宅部分30坪



島根の古建築（主として大社造を中心として）

島根県へ着任してから約一年半近くになるが，まだ県内足跡くまなしとまではいかない。ことに，歌に名高い隠岐島はいまだ訪問の機を得ていない。史書にも歌書にも著く，また民譜の宝庫といわれる隠岐は，近世以後浮世から隔絶して，風俗習慣など独特なものを形成し，日本海の怒濤の彼方に俗人を寄せつけぬかのようで，何となく心ひかれるものがある，しかし現実には松江大橋畔から安来港中継で毎日一往復の定期便（隠岐丸500トン）が出ているのであるが，片道約7時間を要し，8月以後は波浪高く初めての者には一寸臆病なのである。島の人々特に乙女たちは松江をはじめ各地に進出しているし，ことに料亭の女中さんたちは例外なく歌がうまく，本場のしげさ節，どっさり節をそれこそ，どっさりと聞かせてくれるのである。まだ見ぬ島へのあこがれも，こんなところから生まれるのかもしれない。とにかく，後鳥羽上皇，後醍醐天皇の行在所跡をはじめ諸々の建築遺跡も多いと思われるこの島には機をみて一度出かけてみたいものである。県内で昔の由緒あるもの，文化的なものをと尋ねると出雲，石見二国のうち，やはり出雲の地に多いようである。石州益田の医光寺，万福寺の雪州庭園，同じく人麿神社（万葉の帝冠歌人柿本人麿は石見の掾「国守」であった），他に石勝神社など，大田附近では大森銀山代官屋敷や五百羅漢，石州では目ぼしいものはこの程度，出雲部になると仁多郡鳥上のたたら跡，平田市鰐淵寺，一畑薬師，松江城，同じく近郊の枕木山築蔵寺，安来市清水寺などがあるが，何といっても古代日本文化の中心，出雲朝廷の本拠として栄えた元意宇郡，（現松江市大庭町，および竹矢町）地内に古代の貴重な遺跡は集中しているといわれる。神魂神社（伊佐奈美大神），八重垣神社（須佐之男命，稲田姫命夫妻），熊野神社（同しく須佐之男命を主祭神とする）などをはじめ国府跡，国分寺跡（目下盛んに発掘調査がされており，また最近附近の畑の中から条里整然たる天平道路の一部が発掘され，学者の識者の声により松江市も文化財指定を申請，土地を買収して保存することになった。）を中心に，古墳が散在し，貴重な古代文化をしのぶ出土品も多いとのことである。ここより少し離れるが，簸川郡大社町の出雲大社は「出雲の大社」として人口に膾炙し，天地根元造に発する大社造様式の最大かつ最も完備したものとして簸川平野の一角に君臨し，出雲国内1096社にのぼるといわれる摂社，末社を率いて建つさまはまさに圧巻である。全国からご神徳を慕って四六時中参拝客が絶えない。近時観光地としてクローズアップされ，またこの5月には福山敏男博士のご設計により，焼失した拝殿の再建も立派に成って，さらに拍車をかけ，遠近各地から大型バスが車を連ねて集団参拝が行なわれている。

不敏にして，また不幸にして古代文に弱い筆者としては記紀にも，また出雲風土記にもなじみはないが，諸々の紹介文にときおり引用せられる上代神話の世界はまことに興味津々たるものがある。中海，宍道湖，斐伊川，島根半島，弓ケ浜，大山，三瓶山などが次々に登場する国引きの壮大な神話は，数千年前，かなり地形のたたずまいの異なる当時の国土に展開する雄大なロマンは，なにか捨てがたい寓意を含み，空想はそれからそれへと天翔る八雲のごとく流れて果してもない。閑話休題。

筆者は着任早々のある日，それはちょうど昨年5月中旬，統一選挙の日で，全国津々浦々で国民の審判が下されつつある歴史的な日であった。選挙権を持たない気安さで，折からの五月晴に誘われて一人でぶらりと大社を訪れた。もとより誰の案内も借りず，特に予備知識もなく，いきなりズバリとぶつかって見たい気持でもあった。北松江駅から一畑電車で，陽光に照り映ゆる宍道湖の眺望を楽しみながら小半時，川跡駅で乗換後須叟にして大社神門駅に着く。大鳥居から引きつづいて表参道を行けば，砂地に松の並木がつづいており，松の差し交わす下技がつくる蔭には，伊勢大神宮の天を摩す杉並木のあの森厳さはない。むしろ，のびやかな庶民性が感じられた。

拝殿は焼失後再建中であり，工事物の大きな素屋根に隠れて本殿は見えない。右から回ると正面に八足門があり，東西に回廊を連ねている。門の奥に大きい楼門がある。その奥に本殿の切妻上部および千木が窺われたが，これらの前の建物の関係が思ったほど大きな感じを受けなかった。お賽銭をあげて拝礼，右より回廊の外を回って裏へ出ると，ちょうど本殿の裏になった。ここへ来ると低い回廊だけなので，80尺の大棟がじかに迫ってくる。勾配の強い桧皮葺の大屋根，これをどっしり受けとめる桁，梁および円柱，やはり大社であるわいと満足しかつ安心した。写真あるいは図板で見た大社造であるがそのものズバリに接すると印象も鮮烈である。

このたび完成した島根県立博物館の設計者菊竹清訓氏もこの洗礼を受けたうちの一人で，最も機能的なこの建物の構造方式およびファサードにこの大社の迫力が転移したのではないかと評する人もある。再び大社本殿にもどるが，破風の金飾や廻高欄の様式などが，比較的新しい完成された姿であり，このことが古代人の気魄をじかに伝えるに幾分妨げとなったであろうことは否めない。

中古以後徳川幕府の命により楼門その他が附加されたことと思うが，その出来不出来は別として，これら後世の附加物は全部別に移すなりしてでも，少なくとも八足門から直接本殿を拝すことができたらどんなにすばらしいか，また都塵にまみれた現代人に何物か強烈なインス

ピレーションを与えるのではあるまいか？これにより古代人の精神が現代に生きるのではないか？等々畏れ多くも，とりとめもないことを考えたことであった。伊勢の両宮は森厳なる千古の木下闇ににつつまれ，二重，三重の玉垣，瑞垣，御門に隔てられ御正殿の詳細は窺うすべもないが，ここでは，まこと白日の下，「底津岩根に宮柱ふとしり……」という実感が得られる。本殿現在の高さは8丈，千木の長さは2丈8尺，勝男木の重さ1個500貫といわれている。

以下しばらく関野克先生「出雲大社図録解説」の中より引用させていただく。「本殿は典型的な大社造，桁行2間，梁間2間，ともに実長は36尺を数え，屋根は切妻造妻入りで南面し，柱はすべて円柱で現在は礎石の上に立っているが，長元4年（1031）に本殿が倒れた時乾（北西）隅の柱だけは倒れなかったと記されているから，古くは堀立柱であったらしい。殿内の中心には心御柱とよぶ太柱（直径3尺6寸）があり，古くは「岩根御柱」の名があった，出雲大社ではこの心御柱の向って右側，側柱との間が，板壁となって殿内が仕切られ，この壁の奥に神座があり，一間社切妻造の内殿が西面して置かれている。四隅柱および両側面中柱はいずれも径2尺4寸であるが，ただ正面と背面の中柱は「うづ柱」といわれ，径2尺8寸あり，かつ，その柱心は隅柱の心よりやや外に出ている。柱とは，上下二段に長押を打つ。正面向って右方が板扉で，左方は蔀戸を吊っている。側および背面はすべて板壁である。柱上には梁を渡し桁をのせており，隅柱上だけは，桁下に添木を挿入しているが，組物は一切用いていない。「うづ柱」は棟木下まで伸び，梁は両側からこの柱に差し込まれている。さらに両側の梁の中程には，それぞれ束を立て，柱上と同様な組み方で母屋桁を支えている。

構造はこのように極めて単純であるが，それだけに古い時代の形式をよく残しているように思われる。屋根は桧皮葺，棟には千木と勝男木3本をのせている。現状は，妻の破風板に反りがあり，千木は置千木になっているが，これらはいずれも後世の手法である。破風中央に打った懸魚，大棟，鬼板の形式などはすべて近世風である。縁は本殿の四周をめぐり，縁束によって支えられている。縁の先端には高欄があるが，この形式は古制を守っているとはいいがたい。正面の扉の前には縁先に木階15段があり，この部分に向拝とよび屋根を掛けているが，古くは向拝はなかったようである。以下略」

前にもどって，松江市郊外大庭の神魂神社は出雲大社の原形といわれ，秋晴の一日島根県建築士会の飯塚会長のご案内で訪れてみた。折から秋上宮司もおられていろいろとお話を伺った。

「当社は大庭大宮ともいい，出雲国造の大祖，天穂日命がこの地に天降られてご創建，伊佐奈美命を祀り出雲神宮，出雲国の総産土大神として天穂日命の子孫（大社町北島，千家両国造家）は元正天皇霊亀2年に至る25代果安国造まで千数百年以上祭主として奉仕，斎明天皇の勅命により出雲大社の創建なるや杵築（大社）へ移住（1200年前）した。本殿は国宝大社造屋根，桁葺，梁間2間桁行2間，心御柱は径2尺5寸，他の柱は径2尺2寸ともに円柱で材料は松赤味とし胴板はくさ槙，天井は杉板とする。明治33年国宝に指定され，戦後の新国宝にも残っている。現在の本殿は昭和23年度よりの修理の際上部の枘に正平元年内戌十一月日（室町初期六百数十年前）と墨書されたのを発見，したがって現存大社造として日本最古のもので，建築様式も出雲大社の改築より約四百年も古いので歴史的にもさらに一層原始的な構造，古形を温存している。」と話は尽きない。

境内が狭いのが玉に瑕であるが，はるか中海を臨む小高い丘の中腹に台地を開き，高い杉の木立に囲まれて静かな環境に鎮座ましましている。高さ大きさなどの諸元は，大社のちょうど半分，いや大社創建の時にこの本殿を倍に拡大したといわれるが，柱だけは2倍にすることはできないので（例えば心御柱は大庭が2尺5寸，倍すれば5尺となるが大社の現状は3尺6寸に止まる。すなわち径5尺，長80尺近い直材は入手不可能であったに違いない。）全体の木割の感じからいえば当社はどっしりと充実し，高欄の高さ（地盤よりの）も比例が高く高殿の感じが強いが，大社はこれがその割に低くなっているので高欄上に露出する柱のプロポーションが長く，柱径の比が小さいため，よりスレンダーな感じとなり，破風，高欄の様式なども加わって幾分華麗である。

これに反し当社は高欄，破風，繰形も古式を守りシムプルで金飾もなく，質朴ながら雄大の気宇に満ちている。ただし後世附加したと見られる拝殿と，これに接続する向拝は大社類似形式であるが，はるかに貧弱なのは惜しい。このほかにも千木の削り方が大社の竪削ぎに対し大庭は平削ぎであり，平面も同じ大社造ながら御神体は大社は内陣東より西向，大庭は西より東向と相対している。祭神は大社は男神，大庭は女神であることによる様式の差で，大社を男造，大庭を女造と称するなど，仔細に見るとまことに面白い。

ともあれ松江近郊にあって八重垣，熊野，大庭と古代神話ゆかりのしかも由緒正しい古建築がまとめて見られるのは地方の人に幸せであるが，大社の繁栄の蔭に寂れているのが惜しまれる。都人士，ことに出雲来遊の建築家はぜひ一度，この地に杖を引かれることを期待する。

このほかにも安来の清水寺や松江城，松平不昧公ゆかりの茶室菅田庵，簸川農家と築垣松などふれたいものもあるが，今や与えられた紙数も尽きたので次の機会にゆずりたい。（文責在筆者）

（島根県建築課長　**吉川潤**）

道後温泉における公衆浴場建築物について

大　野　勝　国

今年は，スポーツに，美人コンクールにと，まさに「四国ブーム」をまき起こしまして，本州からみると離れ小島の「南国四国」もやっと脚光を浴びつつあるという感を呈しています。

さて，地方色豊かな代表的建築物につきましても，これらに恥ずかしくないものと張り切ってみましたものの，諸兄に「アッ」といっていただくほどの建築物も見当らず，ただ道後温泉そのものはご披露申し上げる価値があろうとうぬぼれまして，これに建築物を結びつけて，標題のようなものに落ちつきました次第です。

道後温泉の代表的な公衆浴場建築物は，現在3件ありますが，これらの内容についてご理解願うために，簡単に温泉の歴史特質についてふれてみたいと思います。

1．道後温泉発展の歴史

温泉の起源については，いずこの温泉でも伝説はつきもののようであるが，道後も例にたがわず，遠く神代の昔，脚を痛めた鷺が，岩間から噴出する湯を見つけ毎日飛んできてはこれに脛を浸していた。やがて傷が癒え，元気になって飛び去ったという「いわれ」が伝えられている。



Fig.1. 脚を痛めた鷺が噴湯に脛を浸るところ

(Fig. 1) これが道後温泉を一名「鷺の湯」と呼ばれる起りである。

足なへの病いゆとう伊予の湯に
　飛びても行かな鷺にあらませば
　　子規

なお道後温泉が大国主，少彦名尊の二御神によって創められた逸話は古く「伊予風土記逸文」に述べられている。この二御神が相携えて伊予の国に立ち寄られた際，折悪しく少彦名命が重病にかかられほとんど絶望の状態になられた。大国主尊は非常に心配せられ，窮余の策として湧き出る湯に少彦名命を浴せられて温められたところ，不思議にもたちまちにして快癒せられ，少彦名命は側にあった玉石を踏んで「真暫寝哉」と叫んで喜こばれたという。

談林派の俳人，岡西惟中はこの玉石を見て感動し

伊予の湯の汀にたてる玉の石
　これぞ神代のしるしなりける

と詠んでいる。現在本湯建物の北側に玉石と歌碑を達している。(Fig 2) 現在二御神は湯の神として湯神社に祭祀せられている。

道後が伊予の国における古代文化の発祥地であることは古代文献によっても明らかで，景行天皇，仲哀天皇，神功皇后および聖徳太子は伊予風土記述文で，舒明天皇は日本書記で行幸あるいは行啓が記述せられている。

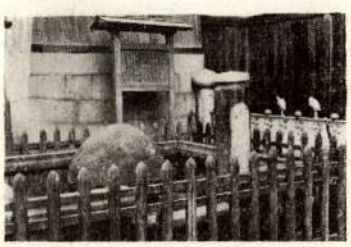


Fig.1. 玉石と椎中の歌碑

なお道後温泉発展の歴史に特筆すべきことは，平安朝後期に入っておこなわれた巡礼（遍路）の風習と，慶長年間における加藤嘉明の松山城築城である。

温泉の東方約2キロの所にある石手寺は，巡錫の霊場88カ所の内52番目の札所として有名であり，巡礼者は必ず道後に一泊し，族の疲れをいやしたので宿場としても発展をしたのである。

春泥の草鞋ほしたり遍路宿
　　村上霽目

さらに慶長7年に加藤嘉明が，松前より松山に城を移したため一躍松山は，城下町として発展したので，道後への入湯客がふえ，したがってこの恩恵が道後におよんでいる。

久杉定行が寛永12年松山城主に任ぜられるや，ただちに温泉の諸施設の充実に努めた。まず温泉の周囲に垣墻を設け，砌石を整理し，浴槽を拡張して3浴室とて，その上に屋を架して入湯客の便宜をはかった。

第1浴室は士族，僧侶用に，第2浴室は婦人用に，第3浴室は男子用にと区分していた。定行はその後別棟にて雑人用として1浴場を設け，その下流には露天式にて馬湯を設置した。このころよりはじめて浴場建物としての形態をおびてきたものと推察ができるとともに，これが後述する本湯建物の起源となっているようである。

明治に入ってから管理権が，城主から国家に移り，さらに町役場に移っているが，昭和19年に道後湯之町が松山市に合併せられるにおよび，

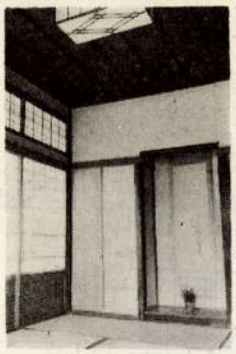


Fig.3. 本湯3階の休憩室（4帖半）

合併条件として財産区制が実施せられるとともに温泉の経営は区会がこれに当り現在に至っているのである。

2. 道後温泉の特質

まず第1に，前述の歴史にもあるように一般公衆浴場として発展したことである。これは主として湧出量の関係であろうと思われる。しかし近代温泉都市として発展するためには，是非旅館の内湯を必要とするところから漸く，昭和31年に源泉の増設を行い，施設を完備した次第であるが，現在なお公衆浴場への入湯者は1年間に約360万となっている。

第2には，温質が他の温泉にくらべて非常にすぐれている点である。その泉質は各源泉とも PH 8～9 のアルカリ性単純泉で，それぞれ 5～8 マッヘのラドンを含有している。浴後の肌ざわりはまた格別で，爽快であり，石けんの泡立ち非常によく，湯がほとんど透明で着色がない点である。第3は，古代より文学の進展に，これほど密接な関係をもっている温泉は他に類例がないであろう。

わが国最古の歌集「万葉集」にある伊予の歌は，すべてこの温泉の情緒を歌ったもので源氏物語，新万葉集にも伊予の湯として詠まれている

江戸時代は諸国の交通頻繁となった関係か，文人や俳人が，しばしば訪れ歌を残している。

そなたのかたの西連寺，猶たのみある浄土寺の
誓いもかたき石手寺や，八幡の社ふしおがみ
伊予の湯桁の右左，数の名所尋ねつつ
しばらくつかれをはらしけり
大淀三千丸

寝ころんで蝶泊らせる外湯哉
一茶

なお，郷土出身の俳歌人，正岡子規の散策集には充分道後情緒が述べられていて，夏目漱石の「坊っちやん」には「温泉3階の風景」（Fig 3: 漱石がいつも入浴の際には3階で休憩したという4帖半の個室），「湯の中の遊泳のこと」「温泉裏手の遊廓街」などつぶさに述べられている。

その他おもなものを列記すると，高浜虚子の「いよの湯」，田山花袋の「山水小記」，谷口梨花の「山水巡礼」，高浜やすこの「道後温泉」高郡逸杜の「お遍路さん」，火野葦平の「街の灯台」などがあり，最近では獅子文六の「てんやわんや」には内湯のない温泉宿が点描されている。

3. 公衆浴場の建築

以上前文が長くなって恐縮だが，つぎに公衆浴場としての建築物を紹介する。昭和31年，各旅館は，内湯を設備したが，道後温泉としての情緒はやはり，公衆浴場でかもし出されていると申しても過言でないと思っている。その最も代表的なものが本湯（本館建物）である。

A, 本　湯

寛永，天保年間の改修を経たものが徳川末期まで続いたものと思われるが，明治5年に改修を加え，さらに同25年に大改築を行なったものが Fig. 4, 5, 6 の建物である。明治時代の遺構としては最も優美な建築で秀れた技法で構成美を表現しているものと思う。（平面図も参照）

間口12間，奥行16間の3層にて，屋根入母屋造り，玄関唐破風の格天井で，工期20カ月を要している。

頂上には Fig.6 のように，楼閣の頂上に金鷺をすえ外観に異彩を添え



Fig.4. 本湯正面玄関



Fig.5. 本湯の北西面



Fig.6. 本湯の頂上の金鷺

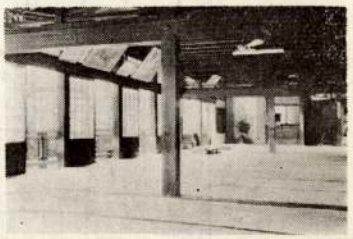


Fig.7. 神之湯2階休憩室

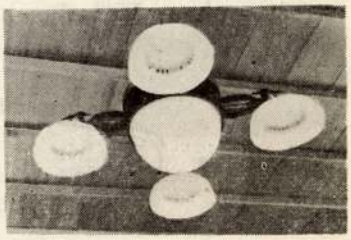
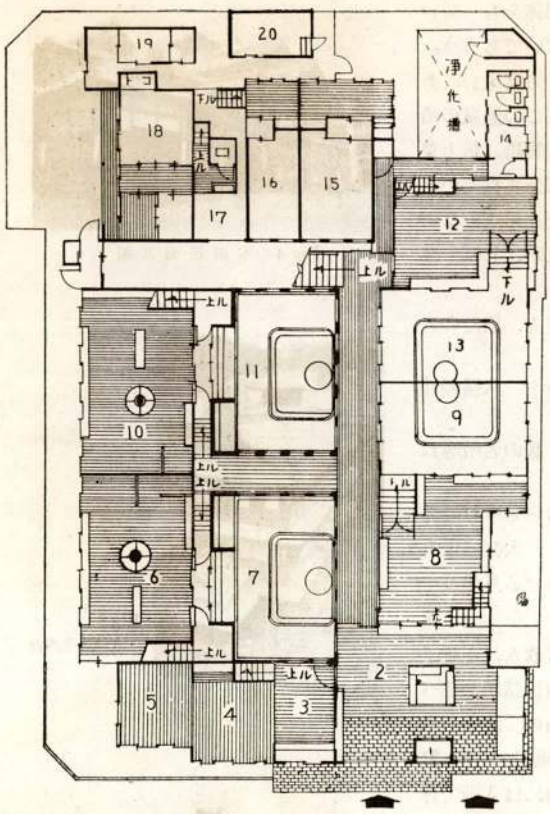
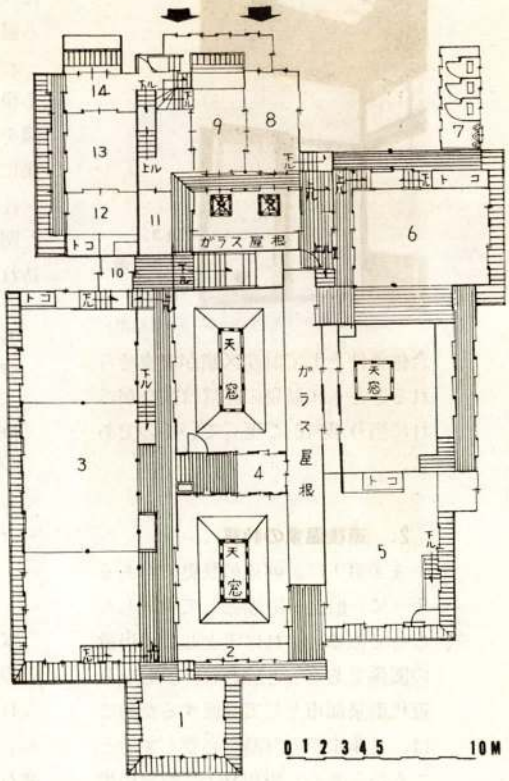
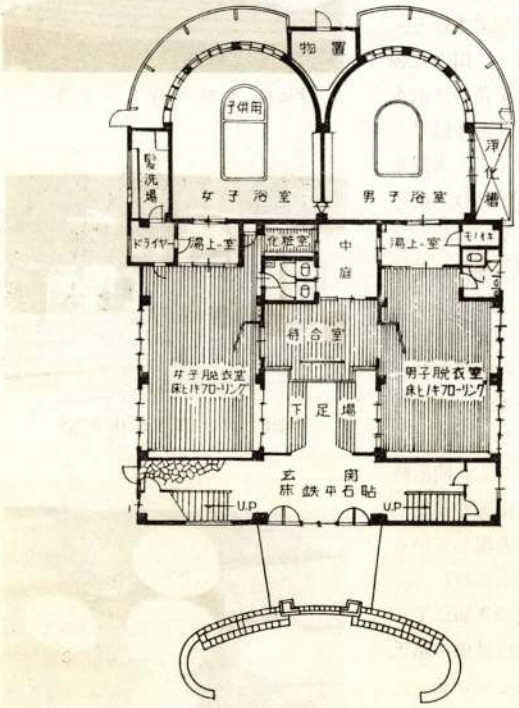


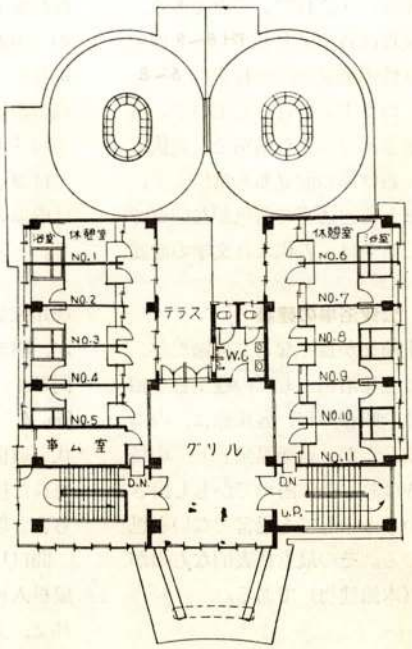
Fig.8. 霊(タマ)之湯3階休憩室のシャンデリア





道後温泉本湯平面図 (3階は省略)





道後温泉椿湯平面図



Fig.9.
又(ユウ)
新殿玄関

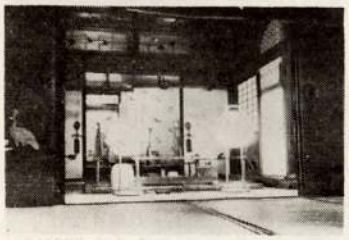


Fig.10. 又(ユウ)新殿内部



Fig.12 椿湯正面玄関



Fig.13. 椿湯2階グリル

Fig.14. 椿湯1階広間



ている。

床面積は附属家を含めて，1階230坪，2階160坪，3階65坪，計455坪の堂々たるものである。

本湯は内部で霊(タマ)之湯，神之湯に分れていて，Fig. 7 は神之湯2階の休憩室（広間）である。Fig. 8 は霊之湯3階休憩室（広間）のシャンデリヤで，銅製にて四方に巧みな鷺を配している。

構造としての特徴は，通し柱8寸角，四方無節，36尺の長尺ものを使用し，花崗石材の使用がおびただしく，因みに一つの側石が荒石の百才以上のものがかなり使用せられている点である。

本湯の東北隅に又(ユウ)新殿があるが，これは皇族専用として明治29年に増築したものである。（Fig.9, 10, 平面図参照）

又(ユウ)新殿は，外観桧皮葺破風造りで，意匠および繰形には桃山時代の技巧がみられる。床には模造の三種の神器があり，天井は桐の三枚重ね高麗張，床板は春日杉の一枚板，床脇は神代杉，襖は極彩色の秋の七草が画かれている。便所は畳敷，便器は木製黒漆塗，便壺はなく砂敷きで使用後は取替えることとなっている。



Fig.11. 新温泉正面玄関

閃聞するに，この本湯建物は国指定の文化財として文部省技官の調査の結果，指定申請の勧奨さえあったことを附加しておく。

B, 新温泉

昭和20年11月に本湯建築のほとんどが進駐軍に接収されたが，当時は，旧松山市内が戦災のため市内の公衆浴場が全滅となっていたので極めて不便であった。そこで道後公園内に，昭和21年3月に建築に着手したものがこの新温泉である。ところが工事途中，南海大地震に遭遇したため全温泉が停湯したので一時工事を中止したことがあった。その後再び工事を続行し昭和23年3月に竣工している。（Fig. 11）

建築資材統制時の建築であるため構造，意匠ともにさほどみるべきものはないが，道後公園を背景にした姿は本湯とまた変った趣きを呈している。木造日本瓦葺二階建，延124坪。

C, 椿湯

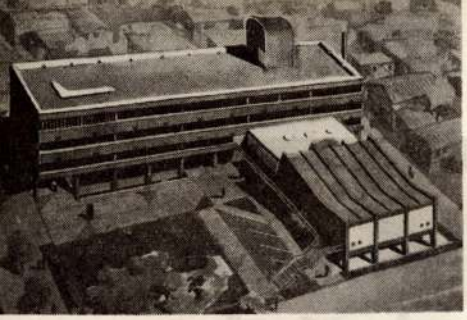
国体を松山にて開催することとなった機会に建設されたのがこの建物である。したがって昭和28年4月着工し同年9月に完成している。前2湯とは全く趣の変った現代建築物で階数2の鉄筋コンクリート構造である。

延面積232坪で，階下を公衆浴場に，階上を家族風呂にあてている。（Fig. 12, 13, 14, 平面図参照）

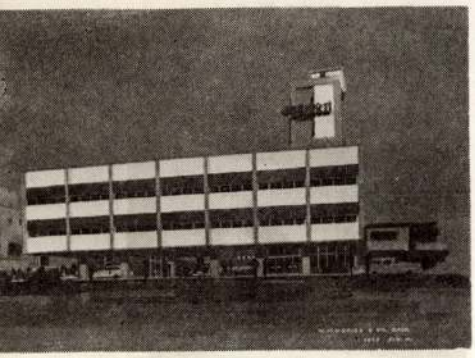
× × × ×

以上道後温泉における代表的建築物の概要を申し述べましたが，諸兄御来駕の節には，本湯楼閣より早朝6時に打ち出す櫓太鼓が開湯の合図となっておりますから，是非本湯朝風呂で，古く神代よりの幾多の変せんを偲ばれながら温泉情緒を味わわれますようお願い申上げますとともに，明治中期における代表的建築物のご批判もいただけば幸甚の至りと考えまして愚文を終ります。

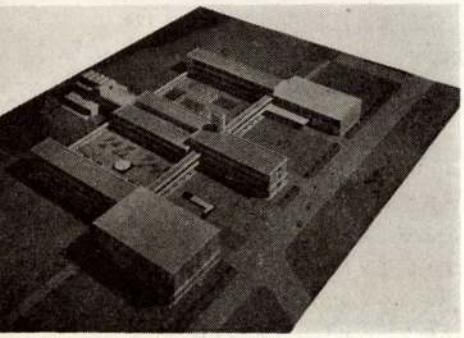
（筆者 愛媛県建築課技師）



1. 熊本県農協会館



2. 長崎県農協会館



3. 福岡女学院

福岡地方建築家の活動

設計に対する観念がほんの一部にとどまり，まだ地域社会の全般に熟知されていない嫌いがある。おそらく全国を通じて6大都市から遠ざかるほどその感が深いのではあるまいか？

昨今は建築資金の関係から立替工事というか，延べ払いなどで大手業者が設計施工をやっているのも福岡などで特に目立つ。

しかし九州人の純真な性格に順応性を働かして設計の委嘱に務めている設計事務所もあり，あまり宣伝をしないで一歩一歩前進しているのが現状であろう。

設計に関する古い観念の殻を突き破るのはそう遠いことでもあるまい。これが現実に建築家の地方的課題であろう。

福岡市に支所または営業所を設置し，あるいは当市に設計事務所を持っている建築家の主な作品を述べよう。

大隅建築事務所

銀行，映画館などの作品がある。鹿児島方面が多い。

福岡県労働金庫本店
鉄筋コンクリート造3階建
延1,379.339M²
同附属屋 〃 79.339M²

飯塚セントラル映画館
鉄骨鉄筋コンクリート造3階建
延1,282.182M²

割烹安広
鉄筋コンクリート造3階建
延1,068.793M²

岡田的場建築研究室

各方面に活躍している。ドライとウエットを兼ねて福岡，八幡，別府などに。

日本住宅公団福岡支所
鉄筋コンクリート造5階建
延 3,300M²

中津市福沢会館
鉄筋コンクリート造3階建
延 1,200M²

6. 西南学院高校



1.2.3.
ヴォーリズ建築事務所設計

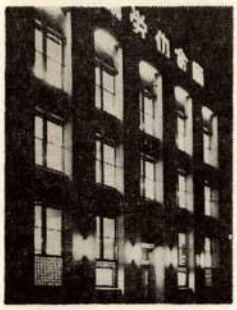
4.5.
大隅建築事務所設計

6.7.
大部建築設計事務所設計

8.9.
松田建築事務所設計

10.11.
日建設計工務KK福岡支所設計

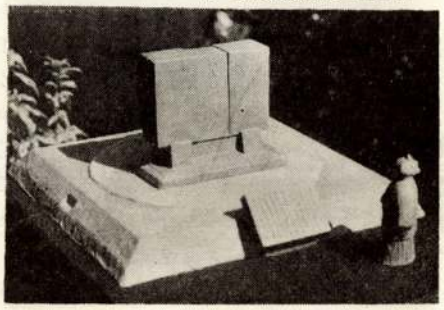
4. 福岡県労働金庫本店



5. 飯塚セントラル映画館



7. 第15代横綱梅ヶ谷記念碑



八幡市大倉中学校
鉄筋コンクリート造3階建
延　2,600M²
別府市楽天地会館
鉄筋コンクリート造6階建
延　1,500M²

大部建築設計事務所

校舎，記念碑，外人社宅など宗教関係が多い。

西　南　高　校
鉄筋コンクリート造3階建
延2,338.050M²
横綱梅ケ谷記念碑
石　造

松田建築事務所

ブリッヂストンタイヤ株式会社関係，電々公社，道路公団，ホテルなどである。

ブリッヂストンタイヤ
久留米工場・アパート
日本電信電話公社
雲仙公園普岳荘
鉄筋コンクリート造及木造
延　581.818M²

日建設計工務株式会社福岡支所

九州全般にわたり自治体，会社，工場などあまりに数多いからほんの一部にすぎない。

八幡製鉄転炉工場，住友金属小倉各工場，安川電機研究所，井筒屋八幡支店，岩田屋増築，福岡水族館，平和台球場，諫早市庁舎，長崎県漁連市場

徳永建築設計事務所

銀行，会社，旅館など。

福　岡　福岡銀行各支店
鹿児島
東芝商事株式会社鹿児島支店
熊　本　三笠屋旅館

志賀建築事務所

校舎，病院，ビルなどの作品がある。

福岡大学新校舎・研究室
鉄筋コンクリート造3階建
延4,196.859M²
沖縄整肢療護園
鉄筋コンクリート造平屋建
延1,299.173M²
福岡大学校舎・図書館
鉄筋コンクリート造3階建
（校舎）
…5階建（書庫）
計　延5,316.430M²
福岡県花寺園芸農業
協同組合花ビル
鉄筋コンクリート造4階建
延1,501.524M²

ヴォーリズ建築事務所

校舎，オフイスなどの作品がある。

福　岡　女　学　院
高校，中学校，幼稚園，大講堂
体育館，寄宿舎，職員住宅他
鉄筋コンクリート造3階建（校舎）
サモコーン2階建　木造平屋建（住居）　延　13,300M²
熊本県農協会館
鉄筋コンクリート造4階建
延　6,600M²
長崎県農協会館
鉄筋コンクリート造3階建
延　3,570M²

大阪建築事務所

八幡製鉄所関係が主である。締め切りに間にあわなかったのは遺憾である。

（松田建築事務所　**松田昌平**記）

8．ブリヂスンタイヤKK久留米工場とアパート群



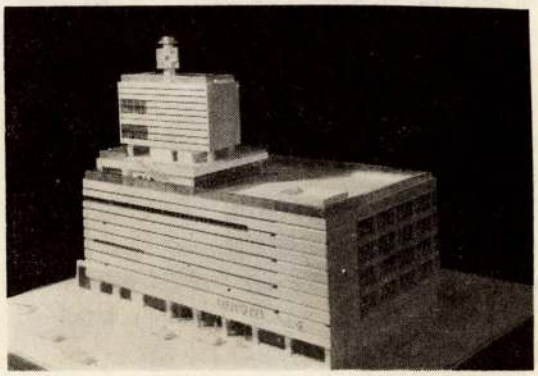
9．日本電々公社雲仙公園普岳荘



10．平和台野球場



11．井筒屋百貨店八幡支店



建築と舞踊の「間」と「あいだ」

柳井比呂志

日本建築の言葉のなかには，いにしえより伝え残されているものは数多くある。「間」という言葉も伝承されている一つである。「間」という言葉はなにも建築に限ったことではない。舞踊のなかにも，意味は異なるが，「間」という言葉はある。

いな舞踊ばかりではない。三味線音楽にも，また歌舞伎の台詞，落語，講談のなかにも，あるいは，われわれ日常の会話のなかにも，「なんとおまえは『間』の悪い人だ」なんていうのもある。広く考えれば，演技，または演奏には，みなあるのではなかろうか？

建築の「間」と「あいだ」

建築でいう「間」は古代からいろいろな意味に使用されているものである。職業的に建築に関係のある人は，「間」という言葉を耳がタコになるほど聞き，また毎日使わなければならぬといってもあえて過言ではない。それでは，「間」とは一体何であるか？，建築家のみなさまには，釈迦に説法ではあるが，一通り述べてみよう。建築でいう「間」とは何か，次の七つの事柄について解説をしてみよう。

（1）室町時代には，部屋の大きさを表わすのに「間」といったとのことである。例えば，「三間の座敷」とは三坪の座敷のことである。その当時は，畳敷きがなかったので六畳といわずに「三間」と呼んだのである。（家屋雑考）。

（2）また，部屋を数えるときにも，「一間」「二た間」というように使用されている。

（3）柱と柱の「間」（あいだ）を「間」（ま）というように，物と物のあいだを「間」という。例えば，棰木と棰木，根太と根太とのあいだを，一尺五寸「間」，あるいは一尺二寸「間」という。数えあげれば数限りがない。

（3）柱と柱のあいだを，「間」（けん）ともいう。例えば，五「間」といえば，柱間が五つあることをいうのであって，柱数は六本あるのである。お寺の御堂でいう「七間四面の御堂」といえば，柱間が正面七つあって側面に四つあることである。

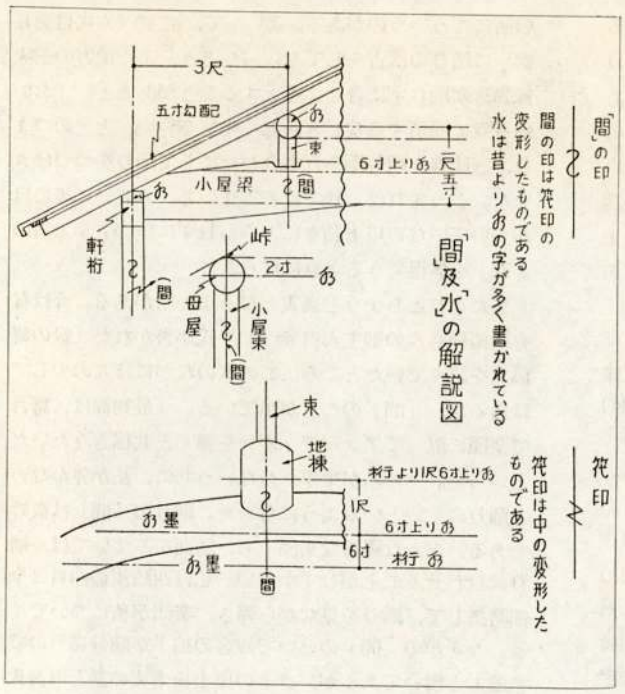
ここにいう「間」（けん）は六尺をもって一「間」となす，とは意味は異なるのであって，柱間の長さの単位には関係がないのである。柱間が六尺でも七尺でも，長さには一切こだわらないのである。奈良の法隆寺は，推古天皇の15年に建てられたと書いてあるが，これは日本最古の木造建築である。

この建築は，高麗尺が使用されているという学者の説であるが，高麗尺の1尺は，現今の曲尺の1.174尺に相当するとのことである。（大阪の四尺王寺もこの尺が使用されている）したがって，和同年間に建立されたという法隆寺内金堂は，初層「五間四面」上層「四間三面」で，1「間」の長さは，調査されたものによると，当時の6尺は現今の7.115尺から7.14尺となっており，それも柱間によって，多少の誤差もあり，また狂いを生じており，1.174尺の倍数にはなっていないのである。（伊藤忠太，関野貞，足立康博士説）

（5）また住宅などで，「間」と名のつく部屋の名称をあげることは野暮なことではあるが，次の間，応接間，居間，客間—床の間，茶の間—土間，板間，また旅館，料理屋などには，松の間，鶴の間，菊の間など樹木，草花，花鳥，山水など千差万別の名称があるかと思えば，また構造的な方面からみれば，間仕切，欄間などというように，これまた数えあげれば際限がないことである。

（6）地方によっては，本家（おもや，母屋とも書く）本柱（おも柱）と本柱とのあいだを「本間」（ほんま）という。本家というのは，本家（ほんけ）に対する分家または隠居の意味ではもちろんなく，構造的な言葉であって，建物の庇し，小棟を除いた主なる建物，すなわち建物の本体をここではいうのである。その本体の隅柱と隅柱の間を「本間」といい，桁行の長さおよび張間の長さをいう。例えば，「本間」の桁行七間（けん），「本間」の梁間四間とよぶのである。うそ，ほんま（ほんとう）の語源もこういうところから出ているのではないかと思われる。

（7）和小屋の墨付には，古くから工匠の間では，柱真，梁真そのほか，重要なる真（心とも書く）いわゆる「センター」には，次のような符号を用いている。𠂉は



アルファベットのSの反対のような形である。

このキ符号を「間」（ま）とよんでいる。このキ印の符牒は笄印キの変形したもののようである。また笄印キは中という字の変形とみられる。和小屋において「間」と切っても切れない因縁関係にある「水」という工匠の用いる単語がある。「水」とは一体何であるかというに一口にいえば「水平」であって，また水平を表わす線をいうのである。日本建築辞彙によると，「水」とは規矩の語云々と記してあるが，規矩法とか規矩術とかいう大げさなものではなく，和小屋組の墨付にはあたりまえのこととして，普通に使われているものである。

「水」はまた，水盛，水糸に深い関係のあるもので，昔は建物を建てるときには，まず基礎を造る。その際遣形を行ない，水糸を張るが，その水糸の水平をきめるときに地面に溝を掘って水を流し水平をきめたものである。今日ではこのような原始的な方法はとらない。水平器とかレベルなどによって水平を定めるのである。

「水は方円の器に随う」という格言があるが，これは用器に水を入れたときのことである。実際「水」の本性は，「水の低きにつくごとし」で，「水は逆に流れず」の譬えのように，これが「水」の本性である。水は低きに流れて，逆に流れず，静止したものがすなわち水平である。工匠のいう「あ」とは，すなわち，この水平をいうことであり，またその符調である。それでは，「あ」はどういう方法で使用するかを解説してみよう。

「あ」には桁水，母屋水，棟水の三階段がある。いずれも上図のように，桁，母屋，棟木の峠より2寸下ったところに水平の線を引く，これがすなわち「水」であり

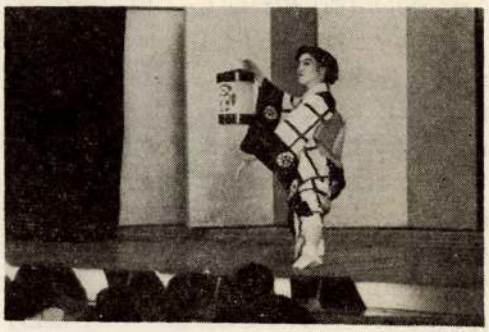
この線が小屋組の水平の基線となるのである。例えば，梁間18尺の場合，勾配は5寸なれば，第1の母屋は桁水より1尺5寸上りであり，第2の母屋水は桁水より3尺上りであり，したがって，棟水は4尺5寸上りである。東の長さを決定するには，水定木と称するものをつくって，各母屋，棟の水の高さを記入しておき，この定木で計算をするのである。小屋梁には，東の「間」（真）が記してある。また，水平には梁の側面に，「水」の線が墨でうってある。桁水より5寸上りとか，6寸上りとか，桁水より上った水平線，すなわち上り水と称する。そうして東下までの寸法を差し引けば東の下部の長さが出る。また東の上部は母屋「水」から2寸とか，3寸とか下がって計算すれば東の長さが出るわけである。

小屋組で，「間」は以上のように，大切な語であるとともに，「水」は上下の計算をするために，これまた重要な語である。また東の計算ばかりでなく，梁と地棟とのかみ合わせの仕掛（仕組）のときにも，「水」を基礎として計算を行なうのである。まっすぐな木材を組み合わせるのであれば造作はないが，和小屋ではすべて曲がりくねった素木（原木）を組み合わせるのであるから，なかなか難かしいわけである。桁行方向の梁の「間」と妻行方向の梁の「間」が，左右合致した線で，しかも上下のかみ合う水平の線，「水」が基本となって計算されるのである。

踊の「間」と「あいだ」

次に，踊の「間」のことについて述べてみよう。まえにもいったように，「間」は踊のみに限ったことではない。あらゆる演技，または演奏のなかでも特に踊の「間」は重要視されるからである。また，その「間」は，舞踊の神髄ともいうべきもので，踊の「間」の良し悪しは，実にこの「間」にあるといってもあえて過言でない。またこの「間」ほど魔物はなく，教えて習えないもので，理論や認識を超越した，いわば神秘的微妙なものであると思う。

写真は花柳八比呂さん　「かかさぬ正直正道ものよ〃テンテンテンテンテン」の間である（長唄，供奴）



しからば，教えても習えないものをどうして会得するかといえば，同じ振りなり所作を，何十回も何十辺も自分で体験しておのずからその神髄を会得するのである。「習わんより慣れよ」というか，「読書千遍その義おのずから見られる」とでもいうか，まあ適切な言葉がないというのがほんとうであろう。私は，祖父から聞いた話であるが，「千両役者が舞台へ上って舞を舞うには，千遍の稽古をする」と聞いた。実にさもあるべきことであると今になって感じたのである。

それでは，「間」とはどういうものであるかというに一口にいえば，踊の進む拍子といったもので，踊や三味線の進行する流れのなかで，一時的に中断される時間的な休止状態である。この状態は三味線に「間」があり，踊に「間」のないときもあり，その反対の場合もある。また，三味線と踊りと同時に「間」のあることもある。この「間」をいかにうまく踊りこなすかが芸妓の面白さで観衆の胸を打つのである。例を取ってみると，長唄の供奴に，「己が旦那はな廓一番隠れない丹前好華奢に召したる腰巻羽織きりとシャンとシャンときりりと，高股立の袴つき後に下郎がお草履取って夫さ是さ」これが一節であるが，「しゃんときりりと」の後に「間」がある。この「間」は，三味線も唄もなく，踊では「きりりと」の次に，ヤンハーと「間」を入れる。と同時に三味線では「間」を消す。このヤンハーには，踊の手（振り）がついている。踊りの振りには，各流各派によって踊りの手のつけ方は異なっている。

それでは一つ，名優の「間」についての話を聞いてみよう。六世尾上菊五郎の書いた「芸」という本のなかにこういうことを書いている。「日本の踊りの『間』は大体四拍子によって進行するのであるが，同じ四拍子でも緩急はある。また「抜間」というものなどもあって，そこに興を添える点もあるのであるが，「間」に乗れないのは，「間」を外すといっていいことではないのです。ただし，ことさらに「間」を外して踊る箇所もあって，こういうのは，故意に「半間」を堀ってある振りなので，かえって特殊の面白さを表わす場合もあるのです。」

また『伯父さん（市川団十郎）はこうもいいました。踊りの「間」というものに二種ある。教えられる「間」と，教えられない「間」だ。とりわけ大切なのは，教えられない方の「間」だけれども，これは天性持って生れてくるものだ。教えてできる「間」は，「あいだ」という字を書く，教えてもできない「間」は，「魔」の字を書く，私は，教えてできる方の「間」を教えるから，それからさきの教えようのない魔の方は自分の力で索りあてることが肝心だ』との教訓でしたが，これが容易に会得できるものではないのです。教えてもできない魔の方を会得するには，なみたいていのことではない。「読書百遍義自から見わる」とでもいいますか，容易な修業ではできるものではない。この修業について，尾上梅幸丈の話にこういうのがある。かって，亡父（六代目菊五御）に踊りの稽古をしてもらったとき，よく地方の三味線弾きが踊り手に合せようとすることがあると，『おい踊る奴に同情するな』と厳しく叱言をいい，とどのつまり，三味線と踊り手を背中合わせにして踊りをつづけさせた。こうすれば，蛙ではあるまいし，お互いに後に目がついていない以上動きにとらわれずにいつしか本当の「間」を体得できるようになる。

またこれとちょうど裏表となるよい話がある。今はなき西崎緑さんの御主人内海通吉氏が書かれた「緑の舞扇」を読んでいたところ，この本のなかにほんの少しではあるが，「間」のことが出ている。「最初緑は，舞台で楽団に混ってアコーディオンを弾くと共稼ぎみたいだといった。ところが半年たたないうちに，私が弾かないと踊りにくいというようになった。踊りの「間」は微妙である。どんな優秀な楽団でも，譜面をみていては，踊りに合わせることがむずかしい。私は西崎流の曲目は全部暗譜して，踊りを見ながら弾き，楽団が私についてくる。わずかの「間」の違いで観客の拍子が随分違うのである」と書いてあるが，さきの尾上梅幸丈の話と内海氏の話とは対照的で，誠に含味のある体験談である。

む　す　び

踊りに「間」のあることは百も承知していたことである。実際自分も演って経験もあるが，「あいだ」といういい方があろうとはいまのいままで実際知らなかった。建築には「間」もあり，「あいだ」もあることは建築屋のわれわれは知っているのが当然の話である。踊りにも「あいだ」があることを知ったのでこの文の表題とし，実はこの文章を書く気になったわけである。しかし，教えてできる「間」は，「あいだ」という字を書き，教えてもできない「間」は，魔の字を書くといわれているがはたしてこの字は適切であるかどうかは疑問な点はないともいえないが，ともかく，踊りの「間」にもこのように「あいだを発見したことは建築の「あいだ」と対照してはなはだ面白いことであり，また建築も舞踊もともに空間的な芸術には変りはない点でも一致するものである。また尾上梅幸丈と内海氏との話は，正反の対照になるが，梅幸丈の話は踊りを習うときの話で，三味線の「間」にはずさぬように，また踊る人の振りを見てこれに合わさぬように，厳に注意したものである。内海氏の場合は，踊る人も弾く人もその道の達人ですべて呼吸がピッタリ合って，二つのものが一つとなっているのである。夫婦の愛情もまた格別なものがあったのであろう。また西崎緑が日本舞踊界の花形として日本民族趣味豊かで新舞踊の創作に，あるいはラジオのトンチ教室のレギュラーメンバーとして活躍し，一時は全国を風靡した裏には内海氏のごとき良きプロデューサーのなみなみならぬ努力があったからである。

（筆者は広島市住宅課長奥井忠太郎氏である）

新建築の道聴途説

薄与荘

◀いずこも同じ「ビルビル」で話題の中心だ。米式励賛？空高く「ヌーッ」とそびえてまさに建築の「ヌードショー」である。「裸の街」とはよくいったものである。街路樹さえないところが多い。ご多聞にもれず新進福岡でもビル街と日常会話の中にささやかれるようになった。中小都市の誇りでもあるまいが，一種のシビックセンターを意味することにもなる。一体敗けずぎらいの人間族の自然でもあろうか？　東京でも以前から有名な赤煉瓦街みたいな丸の内がある。このような地域は，おのずから地価が高いのと，利用上経済的打算からも敷地いっぱいに建て並べて，味も香もなにもない。むろん上に延びるであろう。悪くいえば建築の道楽とも考えられる。元来人間生活は土に親しむことは必要条件であるが，空高く雲間に位しての鳥瞰生活は健康上あまり利巧とはいえない。しかし文明欲からテレビ塔でも建築して本来の使命よりも観光的の方が有利なありさまで，この流行も長いことではない。田舎者の目ざましであろう。猟奇的な人間共通性と群集心理をとらえた表現でもある。

◀さてこのヌードショーや，ウォールストリートの裏面には，いろいろの善悪両面の問題がある。社会的に考察するならば，ひとつのなやみがある。ことに暗夜のわびしい巷には魔窟がつきものであることを，建築士としては大いに警戒すべきであろう。正直なところ米国においては強悪犯罪の温床となっているありさまを忘れてはならない。とくに建築家は建物を建てさえすれば事足れりというのでなく社会道徳政治までの自覚を持ち，その責任において自重すべきである。しかしてあらゆる動物の進化が自然界に支配されて長年月の間に変化していることはいうまでもない。古代遺跡や，出土品発掘でも明瞭である。さらに今日のごとく科学の進歩発達に影響するところは単に肉体的ばかりでなく精神的にも甚大な感化があることは枚挙にいとまはない。さらにまた古代の変遷は20世紀の今日にくらべるならば，谷川の水のようにその影響も遅々たるものであったが，現代は台風のそれのごとく，まるで凡人の想像もおよばぬものばかり。ところで科学的理論に追従はしてもそれのみにこだわってはならぬ。現代のスピード時代に対し長い実験もできない自然化作用の実績もないところにうらみがある。現に建築はその資材に対し，保存命数を問うならば，おそらく長い保証の確答は得られない。そこに吾人の誤解が生ずる。また一面，今日不動産扱いである建築物が都市の改良改革で実際には動産化の状況であるから，都会の建物を動産的観念で一般人は考えるところに無理がある。

◀また他の面からみるに従来自由主義が勝手気ままになり建築物の施工面まで応用されてきた。すなわちバラバラ主義で（Atomism）で，日本の神社神殿が宗教のシンボルを誤って狂楽的となり，神社とはおよそ考えられぬ。また寺院などの設計が祖先崇拝の精神を没却しているのも原因の一つである。学校も病院も，ホテルも会社も，役所も倶楽部も，劇場もダンスホールもなんと見分けのつかぬ混交のはなはだしさ。なにもかも独創のバラバラ式で一つの進歩はあるかも知れぬが日本民族の「ラシサ」は全くない。聖堂と魔窟も，紳士とボスも，教育者と労働者も識別はつかぬ。制服制帽なき学生か丁稚小僧かが校門をくぐるとはまさに百鬼夜行で規律のあるのは自衛隊と警官だけぐらい。怖るべき日本の将来が思われる。駄足だが，約40年ばかり前，ドイツでビルの総硝子張りが流行して災事のとき甚大な被害を受け，直ちに禁止された。日本でも約40年前浅草の相模の国技館が大火災で鉄骨がまるで鞦韆し網のごとく硝子はアメのごとく，敷地に流れて寄りつけぬ惨状であったので，間もなく鉄骨は耐火構造にあらずとして小屋裏まで鉄骨は防火被覆せよとあるのに，忘れたのか健忘性か「人のうわさも75日」「喉元過ぎれば熱さ忘れる」でほんに浮世は万事かくのごとしである。

◀最後に新建築とは何ぞや，ただ単に直線的構造で余裕のない無駄が多いが，ただ直情径行の作品といえよう。統制美はあっても，部分的にはフリーの研究がなく Box-Buil でまさにウォールビルが多い。平ったくて「ヌッペラボー」である。多少の陰影が望ましい気がする。交通地獄がはなはだしい今日の歩道にアーケードを設けるのは結構だが，火災の延焼に注意を要する。

重ねていう。奇抜な自己設計に陶酔することなく，建築は神聖なる人間道の聖技と私は心得ておるものである。ドイツ展のときキャバレーのごときチャーチの写真をみて黙視できずドイツの領事さんに感想を伺ってみたら「私は建築はわからぬが何となく頭がさがらぬ気持がします」と答えられた。まさに至言ではありませんか。

（筆者　福岡県建築士会会長）

彰国社新刊重版案内

新刊 **建築耐風・耐雪論**
建築学大系・20
大系編集委員会編　耐風構造論を亀井勇，耐雪構造論を松下清夫・和泉正哲による集大成
A5判　532頁　特製函入　¥1330　〒140

建築計画・設計論
建築学大系・7
大系編集委員会編　執筆は須田誠二・吉阪隆正・吉武泰水・丹下健三・柳宗理ほか9氏
A5判　480頁　特製函入　¥1200　〒120

新しい建築材料(2)
建築文庫・108
小坂賢二著　本書はセメント用混和材料について，性質・規格・施工などを詳細に収録。
B6変形状　320頁　上製　¥440　〒50

洋風喫茶店(5)
建築写真文庫・97
彰国社編　新しい喫茶店の構想をあますところなく写真によって紹介した実用的な写真集
B6判　80頁　総アート上製　¥300　〒30

台所(3)
建築写真文庫・102
彰国社編　台所の近代的な設備と，その配置形式の種類を写真によって収録紹介したもの
B6判96頁 アート及上質・上製 ¥300 〒30

重版 **建築材料学**
建築学大系・13
大系編集委員会編　執筆は狩野春一・小島武・栗山宝・桜井高景・近藤芳美他5氏による
A5判　482頁　特製函入　¥1210　〒130

建築施工(2)
建築学大系・25
大系編集委員会編　執筆は平賀謙一・益田重華・宇佐美重健・三浦忠夫と最適任の4氏。
A5判　456頁　特製函入　¥1150　〒120

バー(2)
建築写真文庫・53
彰国社編　会館・ホテルに附属しているバーや，2階・中2階を利用したバー10数点収録
B6判　88頁　総アート上製　¥300　〒30

ヨーロッパ建築序説
ペヴスナー著・小林文次訳　英国の建築評論家として著名な著者による建築史の好解説書
A5判　416頁　上製　¥870　〒90

増刊 **建築文化臨時増刊**
商店特集・1
彰国社編（西川驍・協力）　最近作16点を写真図面をそえ解説した商店建築の得難い特集
A4判114　原色・グラビア等・¥300　〒30

東京都千代田区平河町2-11　電(33)営業-0293・2851　編集-1745・4523　振替東京173401

会　　合　（10月分）

理　事　会

14日　3時――5時　於会館会議室
出席者　尾崎会長ほか7理事，井手京都支部長代理，田辺監事

議　事（1）建材審査委員会改組に関する件
（2）講習会開催に関する件
（3）工高生デザインコンクール入選作図集発行に関する件
（4）「A.B.C. モダンリビングフェア」の後援に関する件
（5）家庭用ステンレス製流し台専門委員会委員推せんの件
（6）入退会者承認の件
（7）報告事項

教育委員会

小委員会（コンクール入選作図集発刊）

1日　6時――7時半　於会館集会室
出席者　奥島委員長ほか7委員

図集の内容，型，装幀，発行部数，定価，レイアウト委員の委嘱などについて審議。

委　員　会

7日　3時――5時半　於会館会議室
出席者　奥島委員長ほか6委員

議　事（1）講習会，講演会の実施企画の審議
（2）事業報告

図集編集委員会

17日　2時――3時半　於会館集会室
出席者　森田委員長ほか9委員

図集発行について，収支予算，執筆者，本の型，レイアウトの件，今後の工程などに関して審議。

小委員会（コンクリート講演会）

20日　11時半――13時　於会館会議室
出席者　奥島委員長，菅田，北山両氏

講演会「コンクリートに関する最近の話題」の実施企画について審議。

図集レイアウト委員会

14日　1時半――3時　於会館会議室
出席者　山本氏ほか3委員

コンクール入選図集のレイアウトの進め方について協議。

工高生デザインコンクール審査会

1日　2時半――5時　於会館集会室
出席者　佐野審査委員長ほか7審査員
寺岡小委員

応募24校89点を審査して入選作10点を決定。

工高生デザインコンクール入選者表彰式

16日　2時――3時　於会館集会室
出席者　佐野審査委員長ほか2審査委員　入選者9名

入選者各自に表彰状および日高賞を手交したのち茶話会を開催して懇談した。終了後佐野委員長の案内によって新大ビルと新朝日ビルを見学。



事業委員会

小委員会（忘年懇親会）

6日　12時――1時半　於会館会議室
出席者　尾亀主査ほか2委員

尾亀主査と事務局で予定会場を検分した後実施案について審議。

小委員会（古建築見学会）

8日　8時――8時半　於会館会議室
出席者　井上主査ほか2委員

大徳寺茶室見学を行なうこととしてその選択を岡田孝男氏に一任することに決定。

小委員会（工場見学会）

9日　6時――7時半　於会館会議室
出席者　山本主査ほか2委員

明年2月以降に実施する見学工場を一応予定した。

委　員　会

12日　6時――7時半　於会館集会室
出席者　岩崎委員長ほか6委員

議　事（1）10月の事業企画について
（2）11月，12月の事業企画について
（3）忘年懇親会の企画について
（4）事業報告

小委員会（若い会員の集い）

22日　5時半――6時半　於会館会議室
出席者　松村主査ほか2委員

香里団地の住宅見学と批判の会の実施案について審議

住宅委員会

13日　3時半――5時　於会館会議室
出席者　片山委員ほか6委員

議　事（1）家庭用ステンレス製流し台専門委員会打合せ会に関する報告の件。
（2）委員会の活動方針の決定。

編集委員会

幹　事　会

12日　4時――6時　於会館会議室
出席者　白石委員長代理ほか3幹事

2月「原子力利用施設特集」号の企画について審議。

委　員　会

17日　4時――6時　於会館会議室
出席者　白石委員長代理ほか6委員

議　事（1）経過報告
（イ）11月「建材特集」号
（ロ）12月「地方建築特集」号
（ハ）1月「モニュメント特集」号
（2）企画審議
2月「原子力利用施設特集」号

災害委員会

20日　3時半――5時　於会館会議室
出席者　越田委員長ほか9委員

議　事（1）鉄骨構造計算の講習会企画の件
（2）災害に関する資料目録作製に関する件
（3）伊勢湾台風の災害調査に関する件

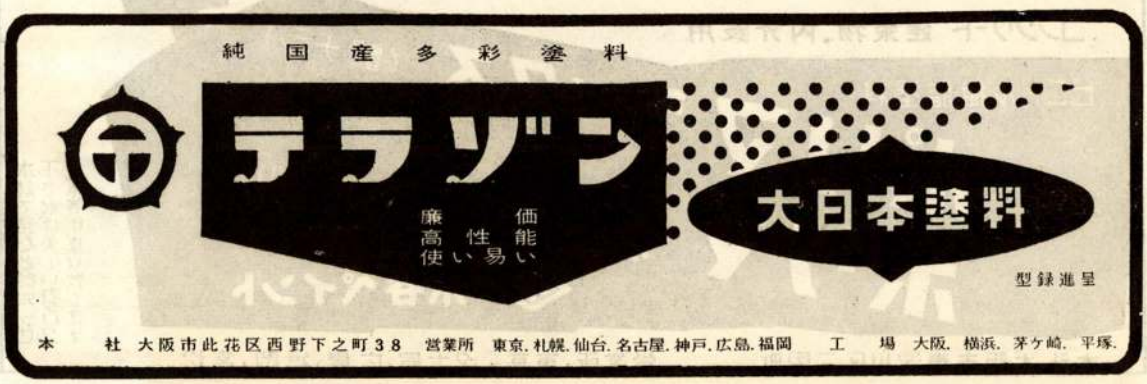
第3回各種説明会

アートボンドとパイプシャッターの説明会

3日　1時――3時　於大阪建設会館
聴講者50名

1．アートボンドについて（スライド併用）
中之島製鋼KK技術部　天野　仁氏

1．パイプシャッター他について
KK日本シャッター製作所　松村昌禧氏



座　談　会

「建築におけるローカリティ」座談会

22日　6時――9時　於北水

出席者　足立阪大教授ほか5氏

司会　白石編集委員長代理

会誌12月号「地方建築特集」号企画として開催。

若い会員の集い

ホームタイルのタイル絵創作の会

8日　6時――8時半　於会館集会室

伊奈製陶KKおよび平田タイル店から指導員が来所してタイル絵の創作を楽しんだ。出席者23名。

22日　6時半――9時　於会館集会室

前回同様指導員の来所を得て実施した。出席者6名。

映　画　会

10日　1時半――3時　於会館集会室

会館の開館記念行事として開催。出席者60名。

1．「日本の宝」カラー4巻

アメリカ文化センター提供

1．「ハウス」（イームズの家）1巻

アメリカ大使館提供

ビールパーティ

10日　3時――4時半　於会館集会室

会館の開館記念行事として開催。出席者40名。

見　学　会

第11回工場見学会

住友金属工業和歌山製造所と和歌山城の見学会

19日　2時――5時半　参加者50名

和歌山支部と共催。

大阪市長公館見学会

管　理　大阪市建築局営繕課

設　計　双星社　竹腰建築事務所

施　工　大　林　組

21日　3時――5時　参加者80名

大阪府建築士会と共催

後援した会

1．**照明の講演会**

主　催　電気工学会関西支部

日　時　10月2日　1時半

場　所　関西電力南サービスセンター

1．**日本建築学会近畿大会**

主　催　日本建築学会

日　時　10月24日――26日

場　所　京都大学および大阪市

支　部　事　項

和歌山支部見学会

24日和歌山支部見学会の一行70名来阪して日本シャッター製作所工場および日本建材協会の新設建材展示場を見学した。

編　集　後　記

毎年，「地方建築」特集の企画をしているが，これは簡単のようで，なかなかむつかしいと感ずる。何か集中的に焦点をあわすとすると，ごく限られたものになつてくるし，多くの地方をいれるとすると雑多なものになり勝ちだ。

今回は，まず協会支部，各府県建築士会，工高建築科宛に，適当なる作品1，2点ならびに地元の新建築の影響とか地元建築家の活動とかの本文テーマと執筆者についての紹介をお願いした。その結果，作品について十数点が紹介されたが，その後正式に設計者宛原稿依頼して期日までにあつまつたものが，本号に掲載したものである。期日までにあつまらないものはあえてさいそくしなかつた。また若干のものは，紙数を減らしたり，あるいは紙数を極度に限定して紹介された執筆者宛に原稿依頼したりして，この点，深くおわびする。これも予算の関係上のことでひらにごようしゃ願いたい。

なお，この特集に，「地方」とは何ぞや，という一本筋のとおつた原稿がほしいということで，はじめ白井晟一氏にお願いしたが，ご多忙のため辞退されたので，ここに集録した座談会形式をとつて，一応の結論をだした。内容が日本の地方性というにとどまらず，インターナショナル的に発展したが，ひとつの読物にはなると思う。

さいごにご協力下さつた各府県建築士会，協会支部，工高建築科，ならびに執筆者に厚く感謝します。



建築界待望の新扉錠……！

ゴールユニロック

GOAL

日本住宅公団・公営住宅御指定

株式會社 谷山製作所

大阪市東淀川区三津屋北通四丁目　電話(37)3117．5871．7724

シリンダーレバーハンドル錠
押ボタン式シリンダー錠
アンチ式シリンダー錠
シリンダーナイトラッチ
シリンダー抽斗錠
各種高級彫込錠

社団法人　日本建材協会10月会報

会合と事業

理事会　8日　3時～5時　於日本建材会館4階

青木副会長，金光理事長以下8名。諸報告後展示場の件，伊勢湾台風見舞の件，山陽地方講演と建材説明会開催，積水化学京都工場外見学，府宮脇建築部長講演会，入退会詮衡等協議。

展示場委員会　13日　3～5時　近畿建築会館4階

高田委員長外18名。北浜第一会場上段小間スペース拡大，出品会費一部改正，公会堂に面した会館外壁にP・R，委員分担，10月交替による空小間補充の件等協議。

講演と説明会打合会　14日　11時30分～1時30分　於建築会館3階

恒和化学，永大産業，積水化学，田島応用化工（東洋リノリューム欠席）各社関係者出席，山陽地方巡回説明内容等打合す。

展示場内部内部委員会　20日　正午～1時　於建築会館地下室

高田，田中正副委員長外8名出席，北浜，京町堀，福岡展示場の小間整備外協議。

講演会　20日　3～5時　於日本建材会館4階

金光理事長外約50名出席，本会顧問大阪府建築部長宮脇晴美氏欧米住宅につき8M/M映写並視察の話と千里山方面大住宅街建設企画の構想をきく。

出品者会　23日　4～7時　於日本建材会館4階

高田委員長外50余人，諸報告祥述P・R外今後の事協議。

記念事業委員会　29日　4～7時　於日本建材会館4階

室谷委員長外9名出席，35年10月創立満10周年につき協議。①慰霊祭，②表彰式，③祝賀会，④記念出版，⑤記念講演会，⑥見学視察旅行会その他経費80万円を計上した。

日記

25日　大阪朝日夕刊に新建材について第2会場の件。特大記事掲載あり26日より150名の来観者ありたり。

26日　建築学会近畿大会毎日ホール。

会員動勢

社名変更

大阪耐火ボードKKは日本耐火ボードKKに変更。

大阪麻生商事KKは麻生商事KK大阪支店に変更。

社屋移転

日本金具製作所大阪出張所は大阪市南区長堀橋通1の1新長一ビル1階1号室，電㉗代3697に移転。

田村商会は神戸市生田区京町72（クレセントビル3階）神戸㊴代0881に移転。

電話番号変更

KK大阪建築事務所は㊹代9351に変更。

藤森建材KK大阪出張所は㊹9417～8に変更。

その他

青木友一氏（東洋々瓦KK社長）は大阪パーマタイトKKを設立，取締役社長に就任。

支店開設

五輪マークで知られているおそうじ百貨水島商店にては今般京都本店，大阪支店の外下記の通り九州福岡に営業所開設の通知があった。

KK水島商店福岡営業所（福岡③2706番）福岡市下対馬小路128の4

新入会員紹介（10月分）

社名	代表者	取扱品	住所	電話	紹介者
日東厨房機工業所	花岡　晃	厨房設備一式	西区薩摩堀東之町16	㊸0193	事務局
永大ベニヤKK	深尾　茂	プリント合板・木材エイダイン	浪速区稲荷町1の974	㊹1927～9	永大産業
材新興業KK	桝田　裕弘	合板ボード・テックス	堺市綿之町7	堺②0915	成瀬商店

社団法人日本建材協会本部大阪北浜

常設建築資材展示場

本部所在　大阪市東区北浜3丁目　近畿建築会館　電話㉓9908

第1会場　同　上　会館内　電話㉓7172

日本建材会館　大阪市西区京町橋電停前　電話㊹5590

第2会場　同　上　会館内　電話㊹5092

福岡分室　博多駅前通松下ビル横入　電話③1225

建築と社会

第 40 集

1959年総目錄

建築と社会　第40集　1959年　1月号—12月号　総　目　録

特集号

号
竹腰健造特集…… 1
PC 構造特集…… 2
共同住宅特集…… 3
様式デザイン特集…… 4
学校建築特集…… 5
都市計画特集（大阪の場合）…… 6
第6回青年建築家特集…… 7
工場特集…… 8
設備特集…… 9
病院特集……10
建材特集……11
地方建築特集……12

作品作風

官庁建築

大阪府警察本部庁舎…… 5
設計監理　大阪府建築部営繕課
施　工：（株）奥村組
堺市庁舎……11
設　計：堺市役所・大阪建築事務所
施　工：（株）中島組
京都中京税務署……11
設　計：近畿地方建設局
施　工：ミラノ工務店
福山市庁舎……12
設計監理：福山市庁舎建築事務所
施　工　清水建設（株）
島根県庁舎……12
設　計：建設省営繕局建築課
監　理：島根県庁土木部建築課
施　工：大成建設（株）
山口県警察本部庁舎……12
設計監理：山口県庁建設課
施　工：（株）鴻池組
小松町役場……12
設　計：後藤建築事務所
施　工：清水建設（株）新居浜出張所

劇場・会館

大阪新歌舞伎座…… 4
設　計：村野・森建築事務所
施　工：（株）大林組
大阪東映会館…… 5
設　計：清水建設（株）
施　工：同　上
大阪能楽会館…… 5
設　計：双星社竹腰建築事務所
施　工：（株）大林組
八幡市民館・美術工芸館…… 6
設　計：村野・森建築事務所
監　理：八幡市建築課
施　工：清水建設（株）九州支店
佐賀県医師会館……12
設計監理：佐賀県土木部建築課
施　工　（株）松尾組
ラジオ熊本放送会館……12
設　計：野中建築事務所
施　工：鹿島建設（株）

体育館

大阪市中央体育館…… 9
基本設計：大阪市建築局営繕課
設計施工：（株）大林組
熊本市立体育館……12
設計監理：熊本市建設部建築課
内藤建築事務所
施　工：九州建設中央協同組合

学校

大阪市立すみれ小学校…… 5
設計監理：大阪市建築局学校建設部
久米建築事務所
施　工：（株）大末組
名古屋市立金城小学校分校…… 5
設計監理：名古屋市建築局技術部
施　工：小原建設（株）
浪花学園東校舎…… 5
設　計：（株）大林組
施　工：同　上
大阪交通学園…… 5
設　計：（株）海上静一建築事務所
施　工：（株）藤田組
東筑高校図書館…… 5
設　計：海野三蔵・佐藤達郎
施　工：村上工務店
福岡大学新校舎・図書館……12
設　計：志賀設計事務所
施　工（株）原田組

アパート

多聞団地施設付住宅…… 3
設　計：日本住宅公団大阪支所
日建設計工務（株）
施　工：（株）竹中工務店
大成建設茨木アパート…… 3
設　計：大成建設（株）大阪支店
施　工：大成建設（株）大阪支店
西長堀高層アパート…… 3
設　計：日本住宅公団大阪支所
（株）大阪建築事務所
施　工：鹿島建設（株）
法円坂団地高層共同住宅…… 3
設　計：（株）東畑建築事務所
施　工：鉄道建設興業（株）

工場

サンスター儀礎（株）大阪工場…… 2
設　計：日建設計工務（株）
施　工：清水建設（株）
西日本精工（株）本館・研磨工場…… 2
設計施工：大成建設（株）大阪支店
聯合紙器清水工場・名古屋工場…… 2
設　計：東畑建築事務所
施　工：清水建設（株）
八幡製鉄戸畑工場…… 8
製鉄工場
設　計：（株）大阪建築事務所
施　工：鹿島建設（株）九州支店
転炉工場
設　計：日建設計工務（株）
施　工：大林組
分塊工場
設　計（株）大阪建築事務所
施　工：岡崎工業（株）
熱延工場
設　計：東畑建築事務所
施　工：（株）奥村組
冷延工場
設　計：日建設計工務（株）
施　工：太平工業（株）
コークス工場
施　工：大成建設（株）
酸素工場
設　計：東畑建築事務所
発電所
設計施工：鹿島建設（株）
管理センター
設計施工：（株）竹中工務店

ビル建築

三井ビルディング…… 6
設計監理：（株）横河工務所
施　工：（株）竹中工務店
三井建設（株）
住友生命保険相互会社…… 6
設計監理：日建設計工務（株）
施　工：（株）竹中工務店
福助足袋（株）大阪支店…… 9
設　計：（株）東畑建築事務所
施　工：（株）大林組
興紀相互銀行本店……12
設計監理：（株）富松建築設計事務所
施　工：大成建設（株）

ホテル・料亭

比叡山国際観光ホテル……11
設　計：円堂建築設計事務所
富家建築設計事務所
施　工：清水建設（株）
開花亭……12
設計監理：品川建築事務所福井事務所
施　工：清水建設（株）北陸支店

病院

富滑市民病院……10
設　計：東大吉武研究室
日建設計工務（株）
施　工：（株）戸田組
豊川市民病院……10
設　計：日建設計工務（株）名古屋事務所
施　工：（株）熊谷組
豊橋市民病院……10
設　計：日建設計工務（株）名古屋事務所
施　工：鹿島建設（株）
公立八鹿病院……10
設　計：東大吉武研究室
施　工：三和金属工業（株）
愛知県立精神病院新病棟……10
企　画：愛知県衛生部長　小川朝吉
設　計：東大吉武研究室
愛知県建築部営繕課
施　工：（株）銭高組
大阪警察病院新館……10
設　計：大阪府建築部営繕課
施　工：西松建設（株）

スケッチブック

近畿各大学工高卒業設計コンクール入選作… 7
明顕寺　設計監理：板垣菊一……12
第5回工高生デザインコンクール入選作……12
（課題ポリスボックス）

巻頭の言

巻頭の言（竹腰健造氏を語る）尾崎　久助… 1
PC 構造特集に当つて……奥島　正一… 2
共同住宅雑感……桐本　楠雅… 3
日本の建築近代性……大倉　三郎… 4
学校建築の思い出……河東　義方… 5
今日の都市計画問題……吉田　信武… 6
若い建築家に科学を……田中良太郎… 7

建築と社会　第40集　1959年　1月号—12月号　総　目　録

号

工場建築のゆくて……大林　芳郎… 8
設備特集号に寄せて……知見　義夫… 9
病院にもの申す……諫早　信夫…10
建築資材の分野その他の所感…青木　友一…11
偶　感……佐々木米太郎…12

竹腰健造特集

竹腰健造エッチング　1915～17…… 1

Trafalgar Square, London
S. Gimignano, Italy
Somerset House, London
Piccadilly Circus, London
S. Pietro, Assisi
Siena, Italy
Urbino, Italy
Venice, Italy
東横堀川（大阪）大正8年
スケッチ Rouen, France

竹腰健造作品…… 1

戦前の部：大阪証券取引所ほか
戦後の部：聖心女子大学ほか

回顧五十年……竹腰　健造… 1

序
私はいかにして建築家になつたか
日本ホロータイル株式会社
紐　育　で
住友の建築課
財　界　不　況
長谷部・竹腰建築事務所の創設
住　友　へ　復　帰
敗　戦
財　閥　解　体
活路を求めて
追　放

近代建築偶感……竹腰健造講演… 1

——昭和31年2月22日・大阪倶楽部講演転載——

竹腰健造氏を語る（順不同）

竹腰さんを語る……山本為三郎… 1
竹腰君を語る……川田　順… 1
竹腰健造への期待……藤村　朗… 1
竹腰さんの功績……波江　悌夫… 1
竹腰健造君を語る……西村　好時… 1
竹腰君と私……山下　寿郎… 1
竹腰先生の古い思い出……中沢誠一郎… 1
竹腰先生……東畑　謹三… 1
竹腰先生と京都大学……櫛橋　諒… 1
竹腰先生に望みたいこと……河津喜之助… 1
旅の思い出……池田　宮彦… 1
竹腰さんの一断面……田路　舜哉… 1
時間・空間・建築家……浦辺鎮太郎… 1

様式・デザイン

日本建築の源流雑考……村田　治郎… 4

アンケート…… 4

あなたの作家としての転機について
これからの方向・好きな作家
レーモンド・山口文象・蔵田周忠・山脇巌・東畑謹三・市浦健・明石信道・佐藤重夫・清水和弥・山根正次郎・業師寺厚・森田茂介・徳永正三・坂本鹿名夫・中村登一・本城和彦・清家清・佐野正一・光安義光・富家宏泰・天野太郎・菊竹清訓

号

アパート団地計画

香里ニュータウンの紹介……諫早　信夫… 3
団地計画，当面する問題……細谷　祐規… 3
住宅の多量建設を通じて……藤本　太郎… 3
大型プレキャストコンクリート組立建築……平賀　謙一… 3
ソ連のコンクリート組立住宅…市浦　健… 3
アパート家具あれこれ……西田　康治… 3
欧州のアパートについて……西嶋徳太郎… 3

第6回　青年建築家特集

青年建築家　作　品
山田　勝成……県立医大付属病院内科病棟… 7
井上　凱歌……某県立中央病院…… 7
片倉　健雄
斉藤　三郎　…枚方市庁舎・他…… 7
小坂　隆次……生野区役所・他…… 7
上田　稔……大阪市立大学総合計画…… 7
大海　一雄……神戸市外国語大学図書館…… 7
岡　浩三……大阪府立八尾高校図書館…… 7
坂内　幾男……大阪商業高等学校…… 7
橋本　喬行……大阪国際貿易センター…… 7
中野　孝治……大阪瓦斯KK芦屋出張所…… 7
中村銀之助……日本発送KK大阪支店・他… 7
朝野　博文……王竜寺ゴルフ場クラブハウス…… 7
辻本　豊……築地遊技センター・他…… 7
田村　又夫……唐橋寮…… 7
常石　勝世……大和証券KK豊中寮…… 7
喜多村幸夫……大阪郵政局吹田垂水宿舎…… 7
工藤　隆昭……白藤証券寮見独身寮・他…… 7
清水　一造……公団住宅旭ケ丘団地…… 7
三村　浩史……日和山観光センター計画…… 7
竹本　昭三……中央会館盛岡松竹…… 7
大津　昭義……K社T研究所・K社S工場… 7
中路　邦久……KK金門製作所大阪支店… 7
木田　幸夫……日本生命保険相互会社南館（構造）…… 7
林　高明……中国電力KK坂久力発電所… 7

学校建築

学校建築の流れ……菅野　誠… 5
教室の採光・色彩通風について……渡辺　久雄… 5
住宅団地の建築と学校施設について……籔内　幸雄… 5
小学校の配置形式とその動向……大阪市大鈴木研究室… 5

構　造

プレストレストコンクリートの建築への応用例……河合三郎・永田憲男… 2
Dywidag 工法について……小山　武・中島儀八… 2
国鉄大井工場塗装工職場の設計と施工……猪股　俊司… 2
松下電子工業株式会社のPC構造……日建設計工務KK… 2
PC スラブを採用した建物（兵庫県独身寮）について…兵庫県建築課・神大災害科学研究所…… 2
住友ベークライト京都工場 PC 構造……横尾　五郎… 2
ハイストレングス・ボルト接合について……鶴田　明… 2
東映劇場（大阪接新）の摩擦ボルトについて……駒浪　貞彦… 2
H型鋼について……海野　三蔵… 6

号

工　場

八幡製鉄戸畑工場の建設……海野　三蔵… 8
第1部　八幡製鉄における第二次合理化のねらいと戸畑構想
第2部　建設工事の概要
第3部　設計規準および構造方針
第4部　主要工場各論
鋼管構造工場建家……高橋　正雄… 8
軽量形鋼でどこまで大きな工場を造り得るか……森田　康次… 8
関西電力大阪発電所…関電大阪火力建設所… 8

設　備

大阪市地盤沈下防止条例実施に際して……田中良太郎… 9
償却資産としての建築と設備との差異…鳴尾禎蔵・吉川照夫・本田知之… 9
計画原論からみた現在の建物の欠陥……前田　敏男… 9
最近のビル内弱電設備……河村　信男… 9
エヤーソースヒートポンプについて……生方　文次… 9
屎尿浄化槽の問題点……越智　隆晴… 9
煙　試　験……小川　誠耳… 9
ビル管理者より建築と設備設計者に望む……小島正之助… 9
設備管理技術者の取締規定について
1. 電気設備管理技術者の保安規定……渡部　栄次… 9
2. ボイラおよび圧力容器関係取締規定……椎名栄一郎… 9
3. 冷凍設備関係の作業主任者制度について……織田　実… 9
4. 特殊建築物・建築設備などの定期検査について……信濃小路正… 9
建築設備裏話…衛生設備篇…編集委員会編… 9
第1話　起りやすい水槽廻りの事故
第2話　難点の多い給湯設備
第3話　泣かされる漏水，排水のツマリ
第4話　ガス中毒で救急車を呼んだ話
第5話　水の出が悪い二，三の例
第6話　工事中の苦情雑記
第7話　暗渠およびパイプスペースについて
第8話　ある日の工事メモより
第9話　設備にもつと理解を

都市計画

大阪の市街地高度利用について……山田忠顕・上野正智… 6
大規模建築物を中心とした自動車の滞溜について……久保　晴度… 6
大阪市の地盤沈下とその対策について……八木健二　上村正人… 6
大阪駅前改造計画について……堀　新次… 6
NEW TOWN——大阪の場合——……前田　勇… 6

病院建築

最近の医療施設について……吉武泰水・伊藤　誠…10
これからの医療保健施設網（大住宅団地建設の場合の試案）……浦　良一…10
看護単位の種類とその大きさについて…伊藤　誠・栗原嘉一郎…10
京都大学病院手術室特殊照明装置について……染田　武男…10

建築と社会　第40集　1959年　1月号—12月号　総　目　録

号

大阪府成人病センターの構想について
……安田　一男…10
理学療法の施設について……霞末　正…10
医者の立場より病院建築をみる……10
1. 病院建築断想……三浦　百重…10
2. 建築家・医者・病人……松田　道雄…10
3. 現代日本の精神病院の特性
……式場隆三郎…10
4. 産科病棟について……足立　春雄…10
5. 病院建築の将来を考えて現代の矛盾をつく……藤本　淳…10

工事別建築材料集成

A. 地業・基礎工事用建築材料……11
B. 鉄筋コンクリート工事用建築材料……11
C. 鉄骨工事用建築材料……11
D. コンクリートブロック・煉瓦工事用建築材料……11
E. 防水工事用建築材料……11
F. 石工事用建築材料……11
G. タイル・テラコッタ工事用建築材料…11
H. 木工事用建築材料……11
I. 屋根・壁張工事用建築材料……11
J. 金属工事用建築材料……11
K. 左官工事用建築材料……11
L. 建具工事用建築材料……11
M. ガラス工事用建築材料……11
N. 塗装工事用建築材料……11
O. 内装工事用建築材料……11
P. プラスチックス関係建築材料……11
Q. 外部工事用建築材料……11
R. 雑……11
S. 家具装飾関係建築材料……11
工事別建築材料集成総索引……11
新しい建築材料ならびに日本建材協会会員材料(P. R.) ……11

地方建築

中小都市と建築についての二，三の問題
……佐藤　重夫…12
北陸地方の建築上の諸問題
……塩原正典・寺井俊夫…12
福井地方における新建築の影響およびその批判と地方建築家の活動状況
……伊藤道夫・江上外人…12
福井市の都市計画について……永井　竜巳…12
建築通信「その後の広島」……熊井　安義…12
津山地方における農家住宅の研究
……長尾　斉…12

号

島根の古建築（主として大社造を中心として）
……吉川　潤…12
道後温泉における公衆浴場建築物について
……大野　勝国…12
福岡地方建築家の活動……松田　昌平…12

座談会

建築家がアパートに住んでみて…… 3
新進建築家が住いを通じて公団・公営・会社アパートの設計上の諸問題を批判する
中村銀之助・北後寿・松村慶三・前田勇・田村敏夫・平田泰次・今西祥郎・坂本勝比古・絹谷祐規・塚本猛次

日本の現代建築の形成過程をめぐつて…… 4
笹川季男・白石博三・西山卯三・光安義光・足立孝・島田家弘

西長堀アパートの壁画を中心として…… 4
吉原治良・白髪一雄・吉田穆郎・矢橋六郎・池田宮彦・西嶋徳太郎・諫早信夫・元吉勇太郎・藤原巧・小西嘉夫・田村敏夫

「生産性における工業建築技術のあり方」… 8
安部　章・柏木政俊・草野美男・坪井太郎・土居徳一・古田一男・宮井喜世次・山口由美・吉田良貴・稲垣敏三・木村精一・高橋慶夫・塚本猛次・東畑謙三・中川宗治・中出定夫・前田敏男・鷲尾健三・（司会）横尾義貫

大正時代の大阪の建築を語る…… 1
今林彦太郎・冨塩　章・波江悌夫・鷲尾九郎

建築におけるローカリティについて……12
足立　孝・浦辺鎮太郎・岡橋作太郎・小川　正・笹川季男・島田家弘・白石博三

会員の声

Housing の基礎的概念の確立
……西田　隆雄… 3
まだ住宅団地は恐い……島田　勝次… 3
本誌4月号の座談会「日本の現代建築の形成過程をめぐつて」を読んで……青山　正義… 5
建築技術者の地位をあげよ……中岡　善吉… 9
住宅はまだまだたりない……青山　正義…10

号

その他

モスクワのテレビ塔…エヌ・ニキーチン
……青柳　司訳… 5
ソ連の建築教育……黒川　紀章… 2
旅行日記から……山根正次郎… 7
建築と舞踊の「間」と「あいだ」
……柳井比呂志…12
新建築の道聴途説……蕪　与荘…12

書評

Y.ギョン「プレストレストコンクリート」
……六車　熙… 2
「空気調和と電気設備」建築協会編
……佐藤　鑑… 3
「現代建築を創るもの」川添登著
……相川　浩… 4
「現代建築と芸術」神代雄一郎著
……相川　浩… 4

文献

プレストレストコンクリートに関する国内文献
……六車　熙・鈴木計夫… 2
病院建築に関する文献の紹介…伊藤　誠…10
設備関係外国雑誌…大阪市大衛生学研究室… 9
近代建築史年表…… 1
——海外・日本・関西（附・竹腰健造）——
島田勝次編

建築の眼

発天義久・田中良太郎・谷口尚武・島田家弘・柳田発巳夫……1・2・3・4・5・6号
伊藤幸一・石堂正三郎・橋本良介・馬場善雄・向井正也…… 7・8・9・10・11・12号

会告

会員の受賞…… 1, 6, 8, 12
建築基準法改正に関する要望書提出…… 1
監事ならびに評議員当選…… 1
昭和34年度役員選任…… 4
建材委員会規程の制定実施……11
建材優良証明
ゴーレックス EC…… 1
アサヒラス…… 3
ハツポーラス…… 3
スプレッドサテン…… 3
ポロン ACP…… 7
日本建築協会細則一部変更の件…… 5
昭和34年度理事会務分掌…… 5
昭和33年度決算報告…… 9
第4回　建築写真コンクール入選者……11
第5回　工高生デザインコンクール入選者…11
近代建築調査委員会の調査に協力を……12

新発売！

ベネシャンブラインド百葉

装飾と実用性を誇る…

カタログ贈呈

88cm×91cm… 700円
88cm×121cm… 800円
88cm×152cm… 900円
121cm×152cm…1300円
152cm×152cm…1600円
182cm×152cm…2000円

別註寸法の場合は一～二割高です

株式会社 ライト製作所
大阪市城東区野江東3（京阪野江駅前）
TEL 代表㉝1751～4・3638
東京・広島・和歌山

田中式 スカイライト・ベンチレーター
スチールサッシュ・ドアー
スチールシャッター・オペレーター

TNK 田中工業株式会社大阪出張所

大阪出張所 兵庫県尼崎市南竹谷町2～89 TEL大阪(48)0545

本社 東京第一工場 東京都墨田区錦糸町1～25 TEL東京(623)代表0106～0108・(622)0790
東京第二工場 東京都墨田区吾嬬町東4～122 TEL東京（68）0870・0970
小倉工場 福岡県小倉市赤坂上の宿37 TEL小倉0653・2833
川崎工場 神奈川県川崎市東渡田3～43 TEL川崎②4540
札幌出張所 北海道札幌市北三条東7～4 TEL札幌③0515
盛岡代理店 岩手県盛岡市木伏49・東北建設（株） TEL盛岡7642
名古屋代理店 愛知県名古屋市西区西菊井町2～12・(合)岡田建材店 TEL名古屋（53）0121・2057
米子代理店 鳥取県米子市祇園町2～93・吉田工務店 TEL米子4683
長崎代理店 長崎県長崎市要町11・関西工業（有） TEL長崎②6046

信用ある技術と伝統の
アスファルト工事
専業大店

株式会社 久保商店
大阪市北区真砂町5番地 電話大阪(34)207～8・4836～7

暖冷房・水道・衛生設備
設計施工

山田工業株式会社

取締役社長　山田文次

本社　大阪市西区京町堀上通1丁目7
電㊹代 2613・9431
営業所　神戸市生田区北長狭通7丁目1の1
電④1778・4386
出張所　名古屋市中区梅ケ枝町2の3　電⑨1765
〃　東京都北区上十条1の10　電⑨12346
〃　広島市西魚屋町31　電②1375

暖房・冷房・水道・衛生設備
設計施工

株式会社 **三晃商会**

本社　大阪市北区富田町一六　㉞7031㊱6793
出張所　東京都港区芝琴平町四〇　㊿9278
名古屋市中区新栄町二丁目一　⑨1820
福井市宝永上町一〇五　1596
広島市石見屋町五五　②1938
福岡市養巴町二二　④1158

給排水・衛生
暖冷房・換気　設計施工

株式会社 **大阪城口研究所**

代表取締役　城口庸平

大阪市北区高垣町一・電話大阪㊲7575(代表)
京都市東山区大和大路大仏前・電話京都⑥4945(代表)
神戸市生田区下山手通六ノ一・電話神戸④5892

電気・暖冷房・水道・衛生設備
設計施工

株式会社 **大阪電気商会**
株式会社 **大阪暖房商会**

取締役社長　菅谷三郎

本店　大阪市西区江戸堀南通一丁目三七番地
電話大阪㊹代表5231・8231番
支店　東京・名古屋
出張所　京都・神戸・岡山・高松・広島・福岡
熊本・札幌・仙台・新潟・金沢・福井

水道・衛生・暖冷房・其他管工事
設計並施工
特許YM式ルーフドレイン製造販売
(旧斎藤久孝事務所)

斎久工業株式会社大阪支店

大阪市南区順慶町通一丁目四四番地
電話大阪㉙代表4496～8・4993～4番
本店　東京都千代田区丸ノ内2ノ8仲12号館5号
電話28局6505～8番
金沢営業所　金沢市高岡町三五　電話金沢②2074
福井出張所　福井市城之橋下町一〇　電話福井2436
高松出張所　高松市二番丁九　電話高松②5195

創業 大正二年
暖冷房・換気・空気調和
病院諸機械・給排水・衛生

株式会社 **斎藤省三商店**

東京店　東京駅前丸ビル6階676区
電話和田倉⑳3761・3762・3763・3764
大阪店　大阪市西区土佐堀通大同ビル714号
電話大阪㊹1568・1569・2594
札幌店　札幌・北四・西四(札幌駅前)
電話札幌②0010・0956③4661
名古屋店　名古屋市中区南大津通一丁目千代
田ビル522号　電話中局㉔1766

暖冷房・環境衛生・水道・電気・厨房・築炉
鋼製建具・軽量間仕切・工事設計施工
鋼管・荷役機械・製造販売

三機工業大阪支店

大阪市東区高麗橋三丁番壱番地・電話代表26局{2951 3076
本社　東京都千代田区有楽町壱丁目十番地
支店・出張所　名古屋・福岡・札幌・広島
工場　川崎・鶴見・中津・六郷

暖房・冷房・水道・衛生設備
設計施工

須賀工業株式会社

大阪市西区土佐堀通1丁目14番地
電話㊹代表5171番

東京支店　東京都港区芝田村町6丁目　電話㊸代表7121
名古屋支店　名古屋市中区材木町1丁目　電話㉓代表7856
京都支店　京都市下京区烏丸通松原下ル電話⑤1989・2255
神戸支店　神戸市生田区北長狭通2丁目　電話③代表5101
福岡支店　福岡市千代栄町　電話㊺代表4731

給水・排水・衛生設備・暖房設備
汚水浄化装置・都市廃物処理装置

株式会社 **西原衛生工業所大阪店**

大阪市大淀区中津南通2丁目51　電話大阪㊺3415
東京事務所　東京都港区西芝浦3の1　電話東京㊺5281
広島出張所　広島市空鞘町99の1　電話広島③7544
福岡出張所　福岡市下呉服町2の9　電話福岡②5389
祐徳ビル

空気調和装置・設計施工

株式会社 **建材社**

大阪支店

大阪市北区中ノ島二丁目(新朝日ビル5階)
電話大阪㉓6041(代)
本社及東京支店　東京都中央区八重洲三丁目七
営業所　名古屋市中区西万町二丁目一

暖・冷房・空気温湿度調整装置

設計施工

高砂熱学工業株式会社大阪支店

大阪市北区中ノ島3丁目3番地（朝日ビル8階）
電話大阪㉓7641（大代）
本社 東京都千代田区神田駿河台4丁目2番地

空気調和装置、各種冷凍機
設計・製作・施工

東洋キヤリヤ工業株式会社
大阪支店

大阪市北区堂島船大工町五三番地（毎日大阪会館内）
電話大阪㉞局8356（代表）
本社 東京都中央区日本橋兜町三丁目二四番地
支店 東京・名古屋 出張所 九州
工場 東京都足立区下沼田町360番地

暖冷房・水道衛生工事
設計施工

株式会社 **栄興商会**

取締役社長 中山俊人

本店 大阪市福島区上福島北二丁目一番地
電話大阪㊺3391～5番
支店 東京都新宿区荒木町一九番地
電話㉟2177～8番
神戸出張所 神戸市生田区下山手通八丁目三三 電話元町④3035番
京都出張所 京都市中京区高倉通三条下ル 電話上③2869番
三沢出張所 青森県三沢市上久保三一 電話大三沢36番

暖房・冷房・水道・衛生
温湿度調整装置
設計施工

株式会社 **朝日工業社**

大阪市北区中之島4－39 電㊹6671～5
東京支店 東京都港区芝浜松町2－7 電㊸7341～5
北海道出張所 札幌市北四条西15丁目 電②2203・③5374・5969
仙台出張所 仙台市元寺小路（五城ビル） 電②8061・③9261
名古屋出張所 名古屋市中区東陽町6－5 電㉔1270・1484
広島出張所 広島市大手町8－155 電㉝7949
福岡出張所 福岡市薬研町3 電④0788・⑤0296

温湿度調整装置、暖房
冷房、水道、搬送機設備
設計並ニ施工

第一工業株式会社大阪支店

大阪市北区富田町30 電話大阪㉞（代表）0977 0978～9・0970
本社 東京都千代田区丸ノ内2－10
電話㉘2631－5
仙台支店 仙台市新伝馬町60
電話7332
名古屋出張所 名古屋市東区東門前町3－6
電話⑨2893

温湿度調整・暖冷房・換気給排水・衛生設備
設計並施工

日本管工業株式会社

代表取締役 市川進男

本社 京都市中京区両替町通り姉小路上ル
電話㉒（代表）7975・（夜間専用）5532
大阪営業所 大阪市北区天満橋筋1-37（天満橋北詰）
電話㉟8829
四日市営業所 四日市市浜田西末広町 電話7503・3665
津営業所 津市栄町2－111 電話3610

暖冷房・換気・空気調和
給排水・衛生・電気
設計施工

日本熱学工業株式会社

取締役社長 牛田正郎

本社 大阪市東区唐物町5丁目10
電話大阪㉙（代）5171～3・3643
東京支店 東京都千代田区神田和泉町1
電話東京（866）7683・7716・2594
下関出張所 下関市大和町33 大和ビル23号室
電話②7306

暖房・冷房・温湿度調整・衛生設備
設計施工

大嘉熱工業株式会社

取締役社長 嘉幡政四郎

本社 大阪市北区高垣町二三 電話大阪㊱2085・5725
東京営業所 東京都千代田区神田司町2の10船木ビル二階
電話㉙5038
四国出張所 愛媛県川之江市川之江町古町
電話川之江603

工業用及建築用各種石灰製造販売
小野田 セメント / セレミコン / ブロック 特約販売店
セントラル硝子特約販売店

樫野石灰工業株式会社
大阪支店

大阪市北区曽根崎新地三丁目十四番地
（桜橋電停曽根崎新地西入） 電話大阪㉞1274～6
支店・東京・神戸・姫路・徳島・高松

アーマーコート西日本代理店

近畿建材工業株式会社

防水美装塗料……アーマーコート
特殊防水パテ……タイガー印コーキング・ハイドロシール
床面美装仕上材料……フアルベトン
美装吸音材料……ラテックス，ボード

本社 大阪市北区茶屋町33 TEL大阪㊲3003番
九州出張所 久留米市原古賀町北134の1 TEL久留米7065番
北陸出張所 石川県松任町字布市町50 TEL松任672番

電気工事設計施工

工藤電気株式会社

大阪市北区野崎町八〇
電話・大阪㊱2891—5番
東京営業所　東京都中央区西八丁堀二丁目十二
電話㊺8330・8303
営業所　名古屋・神戸・岡山・広島・福岡

各種電気工事設計施工

浅海電気株式会社

取締役社長　浅海正雄
大阪市東区北浜二丁目六九
電話大阪㉓5273—5・5451—2
営業所　東京・名古屋・札幌・沖縄・福岡

電気工事
設計・施工

朝陽電気株式会社

取締役社長　山本博三
本社　大阪市北区中之島三丁目三　朝日ビル7階
電話大阪局㉓9531(大代表)
営業所　大阪市西区土佐堀通り四丁目十一番地
電話大阪局㊹5201番(代表)～3
出張所　京都市中京区壬生桧町20
電話㊹3481

電気工事全般設計施工

中央電気工業株式会社

取締役社長　今村騰
本社　大阪市北区梅ケ枝町二五番地
電話大阪㉞8131代表～4　㊱7263
営業所　東京・名古屋・新宮・御坊

電動機自動操作用配電盤・分電盤・受電盤
自動遠方操作盤・電動機単逆相運転防止装置
温湿度自動装置監視盤・遠方監視自動装置
各種フロントスイッチ・スペースヒーター及び
ウォータヒーター・其の他特殊電気機器設計製作

森井電業株式会社

東京本社　東京都港区芝三田綱町一番地
電話　三田(45)9611～5番
工場　東京都港区麻布新広尾町一丁目一三四番地
電話　三田(45)0535番
大阪支店　大阪市北区常安町十六番地
電話大阪(44)9516～8番 夜間専用(44)502番
名古屋出張所　名古屋市中村区長戸井町三丁目四十一番地
電話笹島(54)6865・9495番
福岡出張所　福岡市東職人町二七番地
電話　(4)7813番　(5)3516番

各種電気工事設計施工

株式会社　**ヤマト電気商会**

取締役社長　山本龍太郎
本社　大阪市北区西堀川町15番地
電話大阪㉞代3056
東京営業所　東京都中央区銀座東8丁目4番地
全国燃料会館607号室　電話東京㊹7464
出張所　北海道・名古屋・四日市・福山・福岡

電気工事設計施工

三宝電機株式会社

取締役社長　嘉納傳三
本社　大阪市北区絹笠町50(堂ビル3階)
電話㊱7077～9
倉庫　大阪市大淀区浦江北2丁目51
電話㊺5148・6646
支店　東京都千代田区飯田町2—15(飯田橋ビル4階)　電話㉝8520・8527～9
出張所　名古屋・光

電気工事全般設計施工

株式会社　**三興社**

取締役社長　坪井大(タケヒロ)
本社　大阪市北区絹笠町50番地(堂ビル703号室)
電話大阪㊱2138代表・5018
支店　東京都中央区日本橋箱崎町三丁目二番地
電話兜町㊼1478・1479・1470番
出張所　大阪堺・名古屋・下関

電気工事設計施工

江東電気株式会社

取締役社長　猪飼幸次郎
本社　大阪市生野区勝山通9丁目72
電話大阪㉘代表4035　㊹3515
支社　東京都新宿区淀橋533
電話　淀橋㊲6203
出張所　金沢・名古屋・高知・広島

電気設備工事・設計・施工

中本電気株式会社

取締役社長　中本正明
本社　大阪市城東区野江東之町三丁目一五
電話大阪㉝5143・5373
機器工場　大阪市城東区野江西之町三丁目一一三
資材倉庫　電話大阪㉝2193・2134

リグノイド床・床材料

製造・販売・施工

福屋工業株式会社

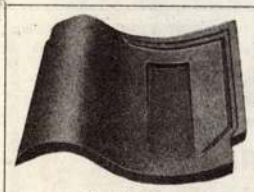
本　店　大阪市西区南堀江上通一丁目三一
電　話　新町 ㊸ 3426～7

PAINTING CONTRACTOR

塗装工事請負

株式会社 **林　塗装店**

TEL. 大阪 ㉕ 1756—7・東京 ㉙ 1335



だいわ
大和洋瓦

雨風に強く緩勾配に最適
超軽量荷重（坪当37貫）
和型より安い

発売元
大仏組　大仏瓦，各種和洋瓦 工事請負一式

本　店　京都市東山区今熊野池田町九　⑥3555
大阪営業所　大阪市東区内淡路町一丁目　㊾ 975

陶管・ベンチレーター

株式会社 **三　幸　商　会**

大阪市北区曽根崎上一ノ四一
電話大阪 ㉞ 3145

ヒューム管

コペンハーゲンリブ

商月報無料送呈

井田ベニヤ
井田商事株式会社

大阪市渡辺区西円手町一〇一七番地 湊町駅貨物八号門前
電話 (53) 4890・(54) 0808～9

雨水浸入剝落防止
耐震耐風
安定軽量



大阪市浪速区元町二丁目七番二号 電話(64)五〇六五
ナニワ瓦株式会社

ナニワ緩勾配瓦

3寸緩勾配最適軽量 水止付(空葺)瓦

特許植物性　型枠離剝塗料

サンヒット

メタルフォーム用特号

関西代理店 株式会社 **金剛商会**

大阪市西淀川区野里町1231　阪神国道　野里電停前
製造元　東京サンヒット商会　電 淀川㊼0417・4091

タイル 衛生陶器

販売と施工
奉仕感謝の店

株式会社 **川岸窯業**

大阪市西区靱南通二の二五（市電靱南通電停前）
電話 ㊹ 2571・2764 番



Standard Board&Slate

フタバ黒板

大阪市東住吉区桑津町三丁目101番地　電話天王寺(74)4692番

耐酸ツボ各種
天窓瓦福林産地直売

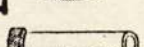




建築陶器の百貨店



株式会社 **吉田芳雄商店**



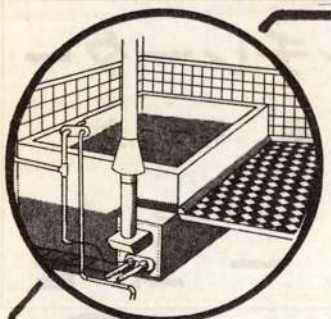
大阪市北区南森町交叉点
電話大阪 ㉞ 2403・3904

鈴木式防火シヤタア

鈴木シヤタア工業株式会社大阪出張所

株式会社 鈴木シヤタア商会

大阪市北区茶屋町33　電話㊲0098・5837・8729



田中のガス風呂

清

各種銅鉄風呂釜一式
箱風呂・ボイラー・
ガス風呂

大阪ガス会社指定

田中風呂釜作所

大阪市浪速区元町1丁目742　但シ賑橋電停前　電話㉔5313・8128

平和式



親切・丁寧
ヒ御照会

軽量シヤッター

平和工業株式会社

大阪工場　大阪市浪速区河原町2丁目　電㉔5750・8444
東京工場　東京都太田区糀谷町4丁目　電㊷0160・1733



エンドレス（長尺もの）

スタンダードメタル

谷樋・屋根に是非どうぞ

PATENT Standard

スタンダードーメタルの大島化学
エバーブライトの大島化学
（アルミ箔ルーフイング）
オーシマライトの大島化学
（ポリエステル樹脂積層板）

大島応用化学工業㈱

本社工場　大阪市城東区野江東ノ町4丁目　電話城東㉝3679・4481・8471
第二工場　大阪市城東区古市中通2丁目　電話城東㉝8813
支店　新居浜市西原町　電話2327・2938・3255
営業所　名古屋市 電(中)7025・広島市 電(3)7582 出張所 四日市市 電2065

〔広島営業所開設〕

各種陶管・大正便所・S.P.石綿パイプ・モルタル製敷ブロック・腰掛ブロック・スペンサー
セメント煉瓦・流司洗濯槽・塵芥箱・空気抜・ヒューム管
各種セメント製品・コンクリート製品製造・販売

三舟建材商會

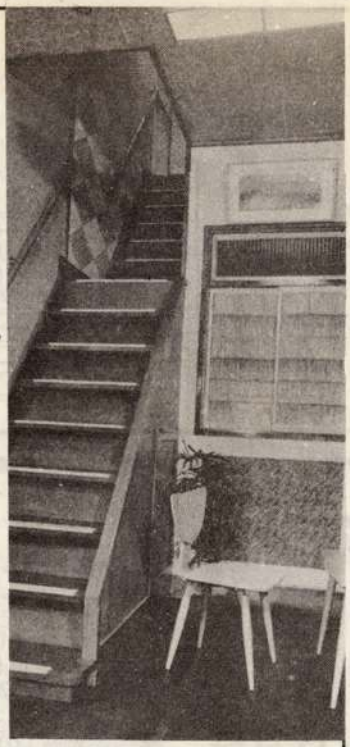
大阪市住吉区上住吉町三一番地
電話㊲2420番

暖・冷房・空気温湿度調整装置設計施工
各種送排風機・エロヒンヒーター・キャビネットヒーター
冷却塔・各種レヂスター・アネモスタット類製作

藤本鉄工株式会社

本社並工場　大阪市旭区赤川町三丁目二八　電話㊱1264－6
梅田営業所　大阪市北区神明町五〇　電話㉔1144－5
名古屋出張所　名古屋市東区駿河町一丁目三　電話⑨4594・5118
寝屋川工場　寝屋川市大字太間一九五　電話(寝屋川)0404

プリント合板
ビデオンボード
リブ付塗装合板
美装パネル
吸音多孔合板
ベニヤトーン
織物の壁貼材料
オーツカクロース
コーライ
線條塗装合板
ラインボード
ビニール合板
ビニライト
立体塗装合板
カーベライト
九つの特長を誇る
九徳天井板



モデルルームへどうぞ

一歩でも時代感覚に先駆しようと努力しています

大阪市浪速区
幸町通3丁目20
浪速合板
電話 新町(53)
2201−3番

工場 大阪市住吉区西加賀屋町4丁目81・電話 住吉(67)5109

Acoustic Tex
吸音テックス



株式会社 室谷商店

本 社 神戸市生田区長狭通四ノ一地産ビル
TEL 三宮 ③ 0881 ～ 3
支 店 大阪市北区絹笠町五〇 堂ビル5階
TEL大阪 ㊱2021・3486・1141

燃えない建築資材



タイガー印

耐火ボード
石膏デスボード
タイガートーン
絶対に亀裂を生じない劃期的下塗壁材
Y.N石膏プラスター
キーンスセメント
各種焼石膏

吉野石膏大阪支店

大阪支店 大阪市西区土佐堀通1−1(大同ビル)
電 話 (44) 3 6 9 4・0 1 3 1
本 社 東京都丸ノ内・三菱東九号館四号
電 話 東 京 (28) 2391 (代表)
九州営業所 福岡市相生町1−1 電話西(2)7420

木毛セメント板



東邦商会
本 社 大阪市東住吉区桑津町3丁目59
電話大阪 ㊹ 1296～7
出張所 和歌山市新堀6丁目13
電話和歌山②0298・9435

電気工事設計施工

株式会社 電工社大阪支店

大阪市北区葉村町41
電 話 ㊲ 6335(代表) ～8
本 社 東京都渋谷区大和田町25
電 話 ㊻ 4246～4248
支店並営業所 名古屋市・四日市市・三島市・甲府市
宇都宮市

軽量鉄骨
設計・施工

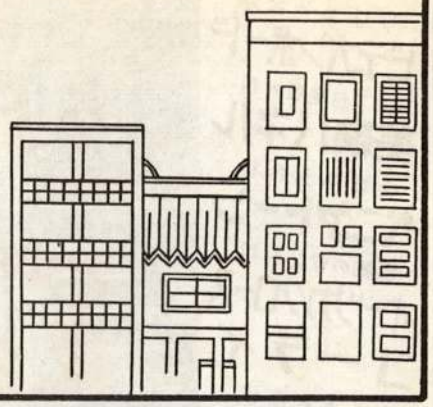
新鋼建設工業株式会社

取締役社長 吉田信武

本 社 大阪市西区新町通2丁目25
電 話 ㊸ 609・6575
工 場 神戸市東灘区本庄町青木古堂町53
電 話 神 戸 ⑧ 616
広島県御調郡向島町立花3010
電話尾道 2868 向島西 19

スチール サッシ
〃 ドアー
〃 シヤッター

エィコー式



栄進鋼業株式会社

本社 大阪市北区神山町二六(富国ビル内) TEL(36)6580・6265
工場 大阪市城東区野江西町二ノ二 TEL(33)8261～8263
支店 福岡 営業所 東京・広島・長崎

光り 波型ガラス (網入及網ナシ)

ダイニチライト

ポリエステル樹脂
硝子繊維強化板



製造元 大日本硝子工業株式会社

大阪支店 大阪市北区玉江町2—4 (三菱倉庫ビル) 電話土佐堀㊹3389・1389
本 社 東京都中央区京橋3—6 電話 ㉘ 6926～8

冷蔵庫防熱工事
耐酸モルタル工事

アスファルト専門工事

アスファルト防水工事
アスファルトタイル工事
各種床工事

大阪耐酸工業所

大阪市北区浮田町82番地 電話豊崎㊲1333番

責任施工
アスファルト防水工事
セメント防水工事
アスファルトモルタル床舗装工事
耐酸アスファルト
モルタル工事

N.G.C式

N.G.インシュライト工事責任施工
メタリヤンメッシュ D.M 38番責任施工
米国パブコ.コンパウンドアスファルト販売

内外工業株式会社

脇山静夫

本社 大阪市阿倍野区旭町一ノ五一 電話㊸3434～6
工場 大阪市阿倍野区旭町二ノ六六

N.G.インシュライト断熱材製造発売元

日本で初めての **年限仕様**

Ⓐ アスタイト防水

地区	組合員名	住所	電話
近畿（順不同）	(株) 久保商店	大阪市北区真砂町5	大阪㊴0207～8・4836～7
	(株) 木下謹三商店	大阪市西区江戸堀南通5ノ35	大阪㊹5408・5486
	(株) 明正社	大阪市北区樋ノ上町45	大阪㊴8157～9
	(株) 井上浄夫商店	大阪市西区江戸堀下通1ノ7	大阪㊹8531～5
	(株) 大和商会	大阪市南区高津町4番丁73	大阪㊹1588・1905・6687
	(株) 石田建材店	大阪市東淀川区元今里北通り1ノ31	大阪㊲3340・3505
	内外工業株式会社	大阪市阿倍野区旭町1ノ51	大阪㊹3434～6
	旭化建工業株式会社	大阪市北区茶屋町38	大阪㊲6555～7
	日本瀝青工業（株）大阪支店	大阪市北区富田町40	大阪㊸5496～8
	石井建材有限会社	神戸市兵庫区荒田町1丁目	神戸⑤2140・2697
	(株) 中出商会	神戸市兵庫区上沢通6ノ9	神戸⑤4630
	タテバヤシ商店	京都市下京区四条大宮南入学校前	京都㊹4468
	田島応用化工（株）大阪出張所	大阪市西区京町堀上通1ノ14	大阪㊹5951(代)
東海	(資) 岡田建材店	名古屋市西区西菊井町2ノ12	名古屋㊸2057・0121
	(株) 名建商会	名古屋市中区宮出町41ノ2	名古屋㉔1329・2817・2106
	高橋建材店	名古屋市中区材木町1ノ12	名古屋㉓3295
北陸	北川工業株式会社	金沢市西側町8	金沢②4552～3
	北川工業（株）富山営業所	富山市奥田新町28	富山②2218 ③1014
	小島工務店	高岡市大坪旭町2丁目32ノ3	高岡 2463
	小島工務店 富山営業所	富山市神通町3区1003	富山 8221
中国・四国	青盛建材株式会社	広島市鉄砲町108	広島②2281～4
	青盛建材（株）岡山営業所	岡山市東田町3	岡山②7911・8169
	(有) 小野甚商店	岡山市内山下30ノ10	岡山②4272
	(株) 浜原豊商店	尾道市若宮町	尾道 2760
	(株) 浜原豊商店 防府支店	防府市大林寺	防府 1037
	古市断熱工業株式会社	高松市天神前220	高松③4239
	正和商事株式会社	松山市1番町21	松山 525・1159・2159
九州	青盛建材（株）福岡営業所	福岡市万行寺前町14	福岡③1225～6
	暁建材工業株式会社	福岡市薬院町65	福岡④4326
	高稲工業株式会社	長崎市大黒町45	長崎②9228

建設省阪建 22 号認可　　**出資金 600 万**

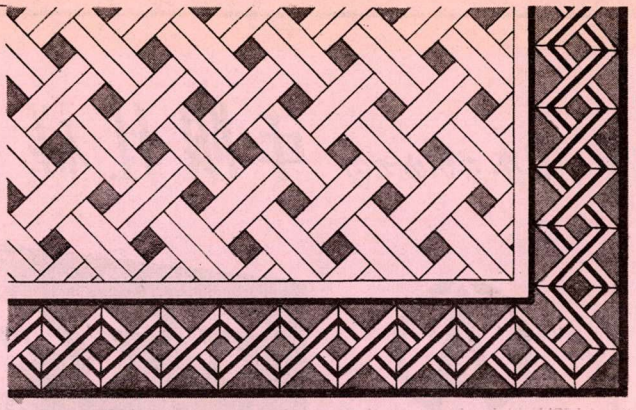
三星 西日本アスファルト事業協同組合

大阪市西区京町堀上通一の一四　TEL ㊹ 代表5951
東京連絡所　東京都足立区小台町六三三（田島応用内）　TEL ㊾ 代表1181
北陸・東海・近畿・中国・四国・九州

寄木貼床板
フローリング　施工請負
ブロック
ペニヤフラッシュドアー　造作取付
グラインダー床削

株式会社 寄木商会

営業所 大阪市東区横堀6—49
電話 ㉕3731・3960
工場 大阪市浪速区勘助町1



建築に
カネボウ 合成樹脂 ゴーレックス

防水完全施工
一般陸屋根防水 折版、シエル構造屋根防水
P.C.構造屋根防水 地下室内外防水
外壁防水防湿工事 その他特殊気密、防蝕工事

販売商品
ゴーレックスP…コーキング剤
ゴーレックスK…壁土用
ゴーレックス51…万能接着剤

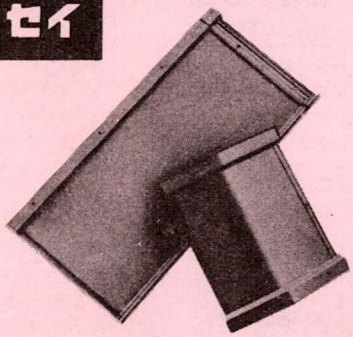
日本ゴーレックス工業株式会社

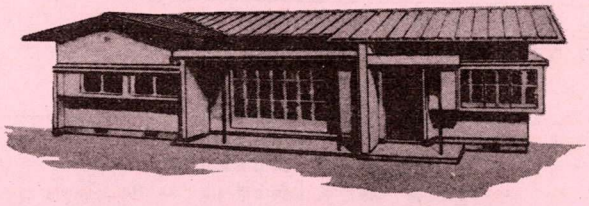
本社 大阪市東区安土町4丁目1番地 電話(27)6591～2
工場 大阪市都島区友淵町123
鐘淵紡績株式会社樹脂工場内 電話(35)3351
支店営業所 東京支店 東京都中央区日本橋小網町3－11鎧ビル 電話(67)7464
名古屋営業所 名古屋市中区南伏見町2－1 電話(23)4872
広島営業所 広島市下中町1－3 電話(2)3280

ホクセイ

アルミニウムの新しい瓦！

よい住心地をお約束……





アルマイト染色仕上色瓦
金，青，赤，緑色あり

—設計施工は施工明細書で—

発明賞に
輝く……

特許 アルミ瓦

—特　徴—

☆近代建築にマッチした美しい銀白色
☆軽くてさびず塗装不要の理想的屋根材
☆緩勾配で完全な防風水特許
☆熱反射高く夏は涼しく冬は暖かい
☆不燃・耐震性で防火・密集地区にも最適

北陸軽金属工業株式会社

本社 富山県高岡市金屋町168 電話（代）2045
東京出張所 東京都墨田区業平橋4丁目10 電話(622)7971.9885

建物内外装用に……
アルミニウムの ホクセイ 角波板
—色種— 金・銀・赤・緑・黒・青

※長尺，規格板，その他アルミ建材も販売致しております。

アスファルト防水の材料と工事は

（アイウエオ順）

◀製造業社

協和建材工業 k.k.	大阪市東淀川区田川通5丁目91	(37) 6002・857
k.k. 工英社	大阪市西成区橘通9丁目24	(66) 8861～2
k.k. 工盛社	大阪市城東区西鴫野6丁目43	(97) 4460・8288
田島応用化工 k.k. 大阪出張所	大阪市西区京町堀上通1丁目14	(44) 代5951
東亜工業 k.k.	八尾市竜華町字太子堂629	八尾 (029) 2308・3039
日瀝化学工業 k.k. 大阪営業所	大阪市東淀川区堀上通3丁目39	(39) 0924～5・2045
日新工業 k.k. 大阪支店	大阪市西区新町北通1丁目40	(53) 5281～3

◀販売業社

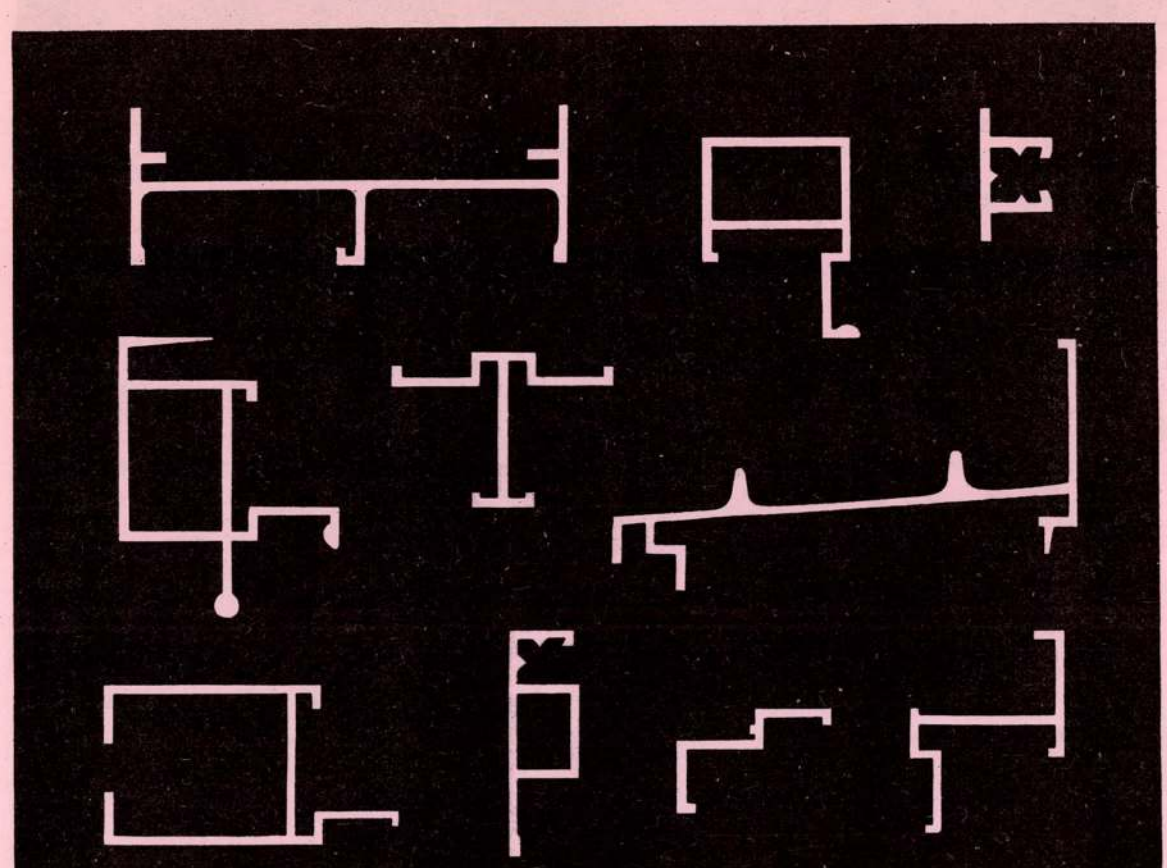
浅野物産 k.k. 大阪支店	大阪市東区瓦町2(三和ビル)	(23) 1731代・2931代
井上工材 k.k.	大阪市西区京町堀上通2丁目4	(44) 代8581～5
池田商事 k.k.	大阪市東区道修町1丁目11(加藤ビル)	(23) 1345・1346・3381
内田商会	大阪市北区万才町47	(36) 7474～6・8563・7406
梅本石油 k.k.	大阪市西区新町北通1丁目52	(54) 3785～7
枝松商会	大阪市北区道本町41	(36)5858～9・5850
大阪朝日瀝青 k.k.	大阪市西区南堀江一番町14	(53) 4520・8401
三友アスファルト k.k.	大阪市東住吉区矢田住道町913	(79) 4427
川崎物産 k.k. 大阪営業所	大阪市北区絹笠町50（堂ビル二階）	(36) 0774
中西瀝青産業 k.k. 大阪営業所	大阪市北区老松町2丁目7	(34) 4305
k.k. 長野商店	大阪市北区中之島6丁目8	(44) 0853・5196
日本建設興業 k.k.	大阪市東区北浜4丁目19	(23) 2771～2
前田商店	大阪市西区江戸堀北通5丁目36	(44) 5224
村井工業所	大阪市生野区生野田島町94	(73) 2514
山文商事 k.k.	大阪市西区土佐堀通1丁目13	(44) 0255代・5392代

◀工事業社

旭化建工業 k.k.	大阪市北区茶屋町38	(37) 6555～7
k.k. 井上浄夫商店	大阪市西区江戸堀下通1丁目7	(44) 3520・4564・1005
k.k. 石田建材店	大阪市東淀川区元今里北通1丁目31	(37) 3340・3505
大阪耐酸工業所	大阪市北区浮田町82	(37) 1333
大島応用化学工業 k.k.	大阪市城東区野江東之町4丁目104	(33) 3679・4481・8471
k.k. カナヱ商会	大阪市北区空心町1丁目30	(35) 2922
共栄瀝青工業 k.k.	大阪市東区船越町2丁目34	(94) 5561～2
k.k. 木下謹三商店	大阪市西区江戸堀南通5丁目35	(44) 5408・5486
k.k. 久保商店	大阪市北区真砂町5	(34) 0207～8・4836～7
坂口興業 k.k.	大阪市木幡町18	(34) 1105・8640
清水興業 k.k.	大阪市北区鶴野町34	(37) 0251～3
k.k. 大和商会	大阪市南区高津四番丁73	(64) 1588・1905
友田工業株式会社	大阪市都島区都島中通6丁目41	(35) 4779・0997
内外工業 k.k.	大阪市阿倍野区旭町1丁目51	(64) 3434～6
日本瀝青工業 k.k. 大阪支店	大阪市北区富田町40	(34) 1804
k.k. 双葉商会	大阪市東淀川区木川西ノ町2丁目6	(37) 3375
松本瀝青工業 k.k. 大阪支店	大阪市北区伊勢町40	(35) 9231
マルヱス工業 k.k.	大阪市福島区上福島南通1丁目152	(45) 2360・2030
k.k. 明正社	大阪市北区樋ノ上町45	(34) 8157～9
米田工業所	大阪市天王寺区南玉造町43	(75) 7271
石井建材有限会社	神戸市兵庫区荒田町1丁目	神戸（5）2697
k.k. 中出商会	神戸市兵庫区上沢通6丁目9	神戸（5）4630
三信工業所	神戸市兵庫区神田町439	神戸（4）6930
中村瀝青工業株式会社	神戸市生田区北長狭通6神繊共栄ビル	神戸（4）5884
日建瀝青工業 k.k.	神戸市兵庫区水木町8丁目5	神戸（6）0505
有限会社 小野甚商店	岡山市内山下30ノ10	岡山（2）4272
k.k. 浜原豊商店	尾道市若宮町	尾道 2760
青盛建材 k.k.	広島市鉄砲町108	広島（2）2881～2
古市断熱工業 k.k.	高松市宮脇町960	高松 (3) 5034
正和商事 k.k.	松山市一番町	松山 0525・1159・2159
k.k. 山本商会	松山市萱町2丁目95	松山 2717

▶賛助会員

丸善石油 k.k.	大阪市南区長堀橋筋3丁目	(27) 1251(代)



ALUMINUM

アルミサッシ・アルミドア・アルミスパンドレル

FR型ALUMI·SASH

アルミが錆び難いという事は，Al の酸化物（Al_2O_3）がアルミニウムの酸化を防ぐ役目をするからです。この安定な酸化皮膜をつくるために，アルミニウムは最初の1年位は腐食が進行しますが，それ以後は酸化皮膜に保護されて，非常に侵食が緩慢になり，長年月の使用に耐えるようになります。この酸化皮膜を人工的に拵えたのがアルミライトです。当社の製品はすべてアルミライト仕上で，いつまでも美麗な光沢を保ちます。

不二サッシ
株式会社 不二製作所

本　　社：川崎市中丸子135番地　電 72－4261(代)
東京事務所：東京都中央区銀座西6－5番地　電 57－5526(代)
大阪支店：大阪市西淀川区御幣島町中3-4番地　電 47－1454
営 業 所：福岡・名古屋・金沢・仙台・札幌　工場：川崎・大阪

広告目次

（50音順）　建築と社会 Vol. 40 No. 12

ア アスファルト同業会kk……11
浅海電気kk……4
kk朝日工業社……3
伊奈製陶kk……中挟
井田商事kk……5
kk岩住鉄工所……中挟
岩元工業kk……14
kk栄興商会……3
栄進鋼業kk……8
kk荏原製作所……表4
オリエンタルメタル製造kk 中挟
大阪建材工業kk……20
大阪コンベス建材社……17
kk大阪城口研究所……2
kk大阪電気暖房商会……2
大阪耐酸工業所……8
大島応用化学工業kk……6
kk奥村重兵衛商店……本文
奥山化工業kk……19
織本特殊構造研究所……17
カ 樫野石灰工業kk……3
kk川岸窯業……5
川口ゴム工業kk……前付
河津装飾kk……前付
kk関西機械建材社……16
関西三星タイル会……目次対抗面裏
関西ペイントkk……目次対抗面
近畿建材工業kk……3
工藤電気kk……4
kk久保商店……1
kk建材社……2
kk工英社……表2
江東電気kk……4
kk小俣製作所……本文
kk金剛商会……5
サ サンエス石膏kk……中挟
斎久工業kk……2
kk斎藤省三商店……2
「材料と設計」……本文
三機工業kk……2
kk三幸商会……5
kk三興社……4
kk三晃商会……2
三星装備kk……14
三宝電機kk……4
kk三和シヤッター製作所…前付
敷島金物kk……前付
彰国社……本文
昭和アルミニウムkk……16
新鋼建設工業kk……7
kk新興建材工業所……中挟
須賀工業kk……2
鈴木シヤタア商会……6
住友金属工業kk……本文
セメダイン商事kk……中挟
タ タキロン化学kk……本文
田島応用化工kk……表4
田中工業kk……1
kk田中風呂製作所……6
田辺工業kk……本文
田村商会建材部……18
kk谷山製作所……本文
耐酸化学工業kk……15
第一工業kk……3
大嘉熱工業kk……3
大日本硝子工業kk……8
大日本塗料kk……本文
大仏組……5
高砂熱学工業kk……3
kk武智工務所……本文
淡陶kk……前付
中央電気工業kk……4
朝陽電気kk……4
kk電工社……7
東京鋼板工業kk……14
東邦商会……7
東洋キヤリア工業kk……3
東洋陶器kk……前付
東洋リノリュームkk……前付
東洋レーヨンkk……目次対抗面
ナ ナニワ瓦kk……5
内外工業kk……8
内外土木建材社……15
中本電気kk……4
中之島製鋼kk……前付
浪速合板……7
浪速建材工業kk……18
日本管工業kk……3
kk日本金具製作所……中挟
日本ゴーレックスkk……10
日本サッシ協会関西支部賛助会員…前付
kk日本シヤッター製作所……表3
日本セメント防水剤製造所……表3
日本耐火ボードkk……前付
日本ドアーチエツク製造KK……中挟
kk日本ドアーチエック製作所……16
日本熱学工業kk……3
日本ハードボード工業kk…中挟
日宝蛭石kk……15
日瀝化学工業kk……前付
西日本アスファルト事業協同組合……9
kk西原衛生工業所……2
ハ kk林塗装店……5
kk汎建製作所……17
kk日立製作所……表2
kk平川鉄工所……前付
フタバ黒板……5
福屋工業kk……5
藤森建材kk……前付
kk不二製作所……12
「プラスチックス・エージ」…本文
平和工業kk……6
豊国セメントkk……14
北陸軽金属工業kk……10
マ 美素工業所……目次対抗面裏
水谷ペイントkk……本文
kk三高製作所……17
kk三谷製作所……前付
三舟建材商会……6
kk室谷商店……7
森井電業kk……4
ヤ 山田工業kk……2
山宗化学kk……表3
kk ヤマト電気商会……4
kk山本建材社……20
kk油脂化工社……表3
kk吉田芳雄商店……5
吉野石膏kk……7
kk寄木商店……10
ラ kkライト製作所……1

T K K

アルミニウム
ステンレス　サッシュ・ドアー
スチールシヤッター

東京鋼板工業株式会社

本社及工場　東京都荒川区尾久町5ノ1000
電話 ㊽ 8131～6
大阪支店　大阪市北区絹笠町18番地（聚暉ビル3階）
電話 ㉞ 0621・0628
名古屋支店　名古屋市中区大池町24（丸菱ビル）㉔3048・4593
代理店　広島・福岡・富山・札幌

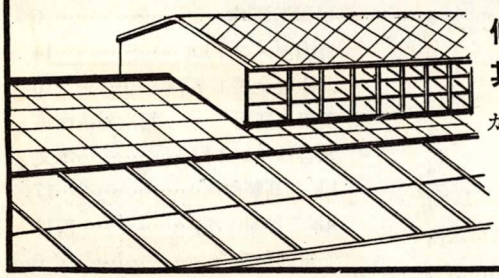
豊国セメント株式会社

本社　福岡県苅田町
事務所　小倉・大阪・東京

岩元式

スカイライト 並 固定筒型 コンチニアス ベンチレーター

サッシュ、ドアー、シヤッター
伸縮扉、オペレーター、門扉鉄柵
其他金物一式製作施工





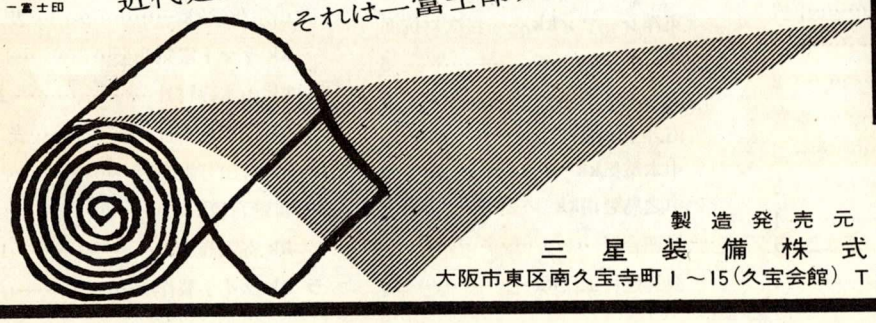
カタログ進呈

岩元工業株式会社
本社　大阪市東成区東今里町4の40
電話 ㊽ 0616・0617

TRADE MARK
一富士印

近代建築に最もマッチするじゅうたん
それは一富士印ナイロンカーペットです

ナイロン
カーペット



製造発売元
三星装備株式会社
大阪市東区南久宝寺町1～15（久宝会館）TEL大阪㉖4447

ヒルコン　ニッポール

焼成蛭石　レデイ・ミクスト壁塗材！

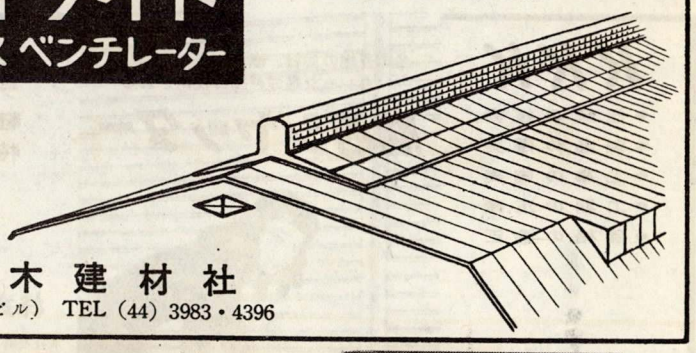
㊝ 日宝蛭石株式会社

大阪市東区高麗橋3～7　TEL (23) 1601・1704・5627・5628　淀川工場・大阪市東淀川区豊里菅原町119　TEL (38) 3101

内外式　スカイライト
コンチニアス ベンチレーター

40年の伝統と経験を誇る

体育館アーケードに最適



ベンチレーター（筒型各種）
バーチカルベンチレーター（電動式）
波型硝子屋根完全葺
設計施工

株式会社　内外土木建材社
大阪市西区土佐堀船町23（大阪商工ビル）　TEL (44) 3983・4396

錆びない
岩住の
サッシ・ドアー

弊社製品の総てに

オートメーションに依る
ボンデライトを
錆止メ塗装は
焼付塗装で

完全防錆を
期しています
是非御採用の程願上ます

株式会社　岩住鐵工所
本社　大阪市西淀川区千舟東二丁目三一番地
電話 淀川 (47) 代表5123・3000

防水に耐酸に　補強積層用として

東レ テトロンクロス

責任施工
耐酸化学工業株式会社
大阪市北区高垣町八十番地
電話代 (36) 178・4161 (34) 4957・4958番



昭和アルミの 押出型材

アルミニウムの押出型材は複雑な型状のものが容易に作れ、製品コストを下げ、美しく、錆びず、合金によって鉄鋼に匹敵する強度を持ちます。
最近は、建築、船舶、航空機、その他軽工業や家庭器具等極めて広範囲に使用されています。
アルミニウム工業に於て伝統を誇る当社は、最新式押出機により、管、棒、線、その他各種の型材を生産し、急激に増大してきた新しい需要に応じています。

昭和アルミニウム株式会社
本　　社 堺市海山町6の224
電話 堺(3)1181(大代表)・大阪(67)3522(代表)
東京営業所 東京都中央区日本橋堀留町1の12
電話(66)0087・0334・0715・1776・4626・7667

KKK
- 伝統の技術
- 製品の優美
- 工事の確実
- 工期の正確
- 価格の適正

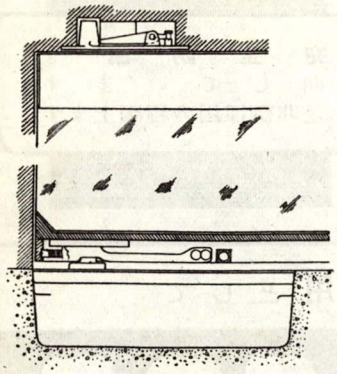
（カタログ進呈乞御一報）



スチールシャッター
ライトシャッター
軽便シャッター
特殊機械扉

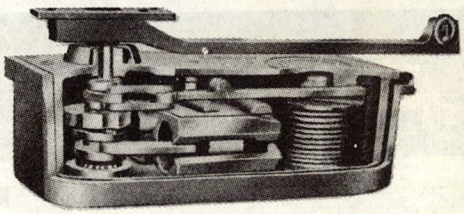
押上式
捲上式
横引式

株式会社 關西機械建材社
本社及第一工場　大阪市東淀川区野中北通二丁目三五．電話三　国(39)1864 2397
第二工場　大阪市城東区野江西之町二丁目二　電話城　東(33)8263
名古屋出張所　名古屋市中区東陽町七丁目二　電話名古屋(24)0372
広島出張所　広島市小網町三九　電話広　島(3)1250
福岡出張所　福岡市上州崎町二五　電話福　岡(3)6326



登録 NEWS 商標

ニュース印フロアーヒンヂ



営業品目
ニュース印　ドアーチェック
〃　フロアーヒンヂ
〃　ピボットヒンヂ
〃　ラバトリーヒンヂ
カタログ進呈

株式会社 日本ドアーチェック製作所
尼崎市金楽寺2丁目24番地・電話 大阪(48)5855・7273番

三高式 サッシュ.ドアー.シャッター
オペレーター
ドアーハンガー
TRADE MARK
M.T.K.S
株式会社 三高製作所
本社工場 大阪市東淀川区西中島町7—69
電 話 大 阪 37—1 7 5 4 (代 表)

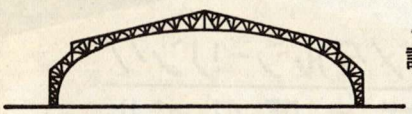
伝統に輝く
優秀な製品

スチール サッシュ
スチール シャッター
スチール ドーア

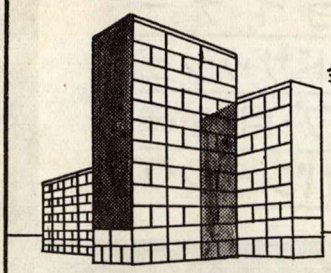
新規製品
完全密閉片引き窓
気密度極めて高く
開閉軽快・堅牢・低価

株式会社 汎建製作所
大阪市此花区恩貴島北之町11 電話 此花 ㊻ 2903・4461

綜合建築設計への道

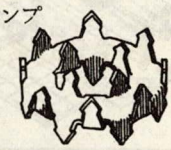


設計部 1.各種鉄骨・鉄筋コンクリート造建築の設計監理
2.ダイヤモンドトラス・ジグザグトラス・平行トラス等
各種大張間鉄骨造の設計監理

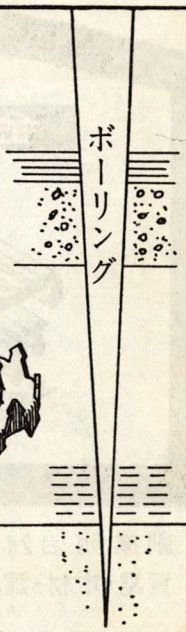


金物部 耐震耐風木材接合金具の製造販売
PAT.O式（織本式）ヂベル及クランプ



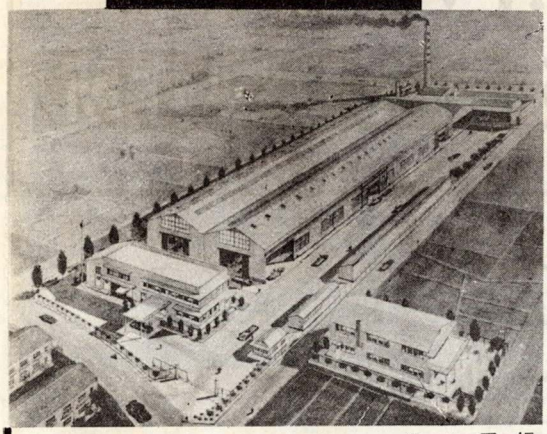


地質部 ボーリング・建築物基礎工事の為の土質調査



株式会社 織本建築事務所 所長 織本道三郎
(旧織本建築設計々算事務所・織本特殊構造研究所・合体)
東京都中央区日本橋かきがら町3の2 電話 (67) 6443・7007・7062

(NK)



第二工場

浪速建材工業株式会社

本社・工場・大阪市城東区野江中之町一丁目九番地　電話 大阪㉝1171～3番
第二工場・大阪市城東区茨田横堤町四一番地　電話大阪㉝6153・6824番
東京営業所・東京都中央区銀座東六丁目木挽館ビル六号館 607号室　電話　東京 ㊹ 4611番
福岡営業所・福岡市天神町三番地（サンビル内）電話　福岡 ④ 8462番
出張所・大分市栄町下市三一七番地電話　大分　1366番

浪建式

スチールサッシュ・ドアー
シャッター・オペレーター
パーカライジングの処理工場完成
―製造販売―

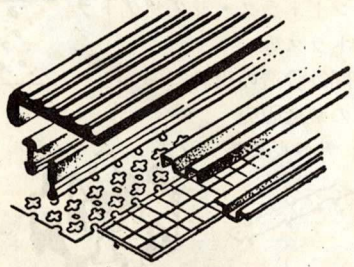
NANIWA
大正十四年
創業

日満ゴムタイル
全国總代理店
責任施工

タムラ

最高の品質・新しい建築資材

金属建材

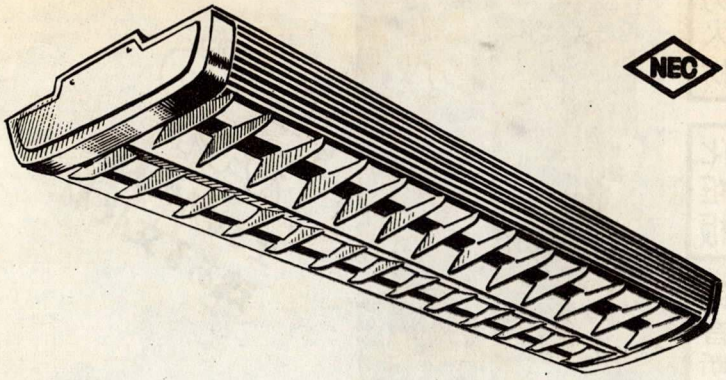


田村式メタルシーリング
田村式金属タイル
田村式ジョイナー
モリソン式ボードサッシュ
ノンスリップ・目地棒
コーナービード・パンチング

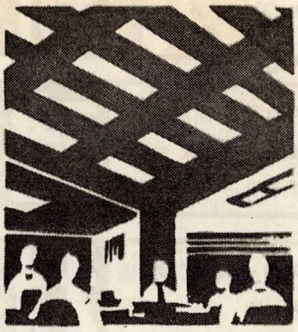
創業明治24年
貿易・木材・建材

田村商會 建材部

本店　神戸市生田区京町72（クレセントビル）　電話　代表神戸 ㊴ 0881
支店　東京都中央区八重洲一丁目一西河岸橋西詰　電話　東京 ㉗ 局 6181・6182



NEC



NEC蛍光ランプは世界的水準をゆく最高の技術で製作されています
NEC蛍光ランプは完全に品質管理された工場で生産されます
NEC蛍光ランプは常に新しく　魅力ある品種を用意しています
特にNECレフレクター蛍光ランプは他社に先んじてNEC・が製作したものですが　中でも
FL－40R₂－Wは自由に回転できる回転ベース付レフレクター蛍光ランプですので従来の蛍光ランプより　更に広範囲に利用できます

NEC
蛍光灯
照明器具

新日本電氣株式會社

東京・大阪・札幌・仙台・名古屋・金沢・広島・高松・福岡
旭川・青森・郡山・前橋・横浜・新潟・甲府・松本・静岡・松阪
富山・京都・岡山・徳山・新居浜・松山・高知・小倉・熊本・鹿児島

黄綬褒章受賞

特許 奥山式 熱工法 冷工法 綜合防水層

カッパー防水帯

C.F#38

COPPER-BOSUITAI
OAM
TRADE・MARK

カッパー防水帯
カッパーメッシュ（CF#38）
コーパータイト
耐酸耐油工事

アスファルト工事
コーパ防水帯 純冷工法
コーパービチュタイト
純冷工法

御申越次第カタログ贈呈

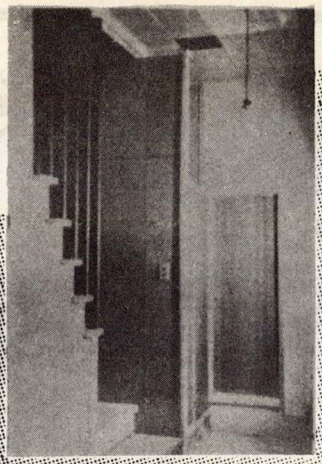
製造元 奥山化工業株式會社

東京都中央区銀座西8の3・TEL銀座（57）2703－4・2370・4064・0264

• アルマイト吸音板
• スギメラス
• 木毛セメント
特殊板
新 防火材

• メラミン樹脂製品
• ボード特殊合板
• プラスチック製品
建 化粧板

• スロール天井板
• 吸音ボード
• スロール断熱板
材 吸音断熱



四ツ橋 top
生きる近代建築に
魂ある文化材

モデルハウス展示
すまいの開拓店
西区江戸堀2電(53)2843

30メーカー代理店

大阪・四ツ橋
株式会社 山東建材社
TEL (54) 1861～5・2131・2233

アルミサッシ・ドアー
スチールサッシ・ドアー
スチールシヤッター・オペレーター



(弊社堺工場事務所)

建 大阪建材工業株式會社

営業所	大阪市南区九郎右衛門町二十一番地	電話 ㉕836～839番
工事部	同所	電話 ㉕7127・7047番
本社工場	堺市松屋一丁目六番地	電話堺②3323～3327番
経理部分室	大阪市南区久左衛門町六番地	電話 ㉕830番
泉尾工場	大阪市大正区泉尾浜通四丁目六十一番地	電話 ㊺223番
出張所	名古屋・金沢	

日本建築協会優良證明

セメント増強防水剤

ウォータイトB号

CEMENT WATER-PROOF WOTAITO

株式会社 日本セメント防水剤製造所

本　　社　兵庫県宝塚市高台上の池北28—1　電話宝塚2153
大阪連絡所　大阪市東区船越町2—31(船越ビル)
電話㊾2626(直通)・9231(ビル代表)
出張所電話　名古屋㉜1331・仙台③0721・札幌⑤7171
ウォータイト工業　東京㊸0874・安藤工事　福岡③5765
代行店電話　大三工業　高松②8697・豊水建材　広島④3567

仕様書型録贈呈

紫綬褒章に輝く

JIS合格モルタルコンクリート用

特許 特マノール防水剤

特許マノール急結剤　特許マノール接着剤

八幡メタルホームKK推奨品

責任・施工・請負

株式会社 油脂化工社

本　　社　東京都品川区二葉町1—441　電話荏原㉘1715
大阪営業所　大阪市東成区西今里町2—48　電話㊲4765・0063

取締役社長　矢中龍次郎

防火シヤッター

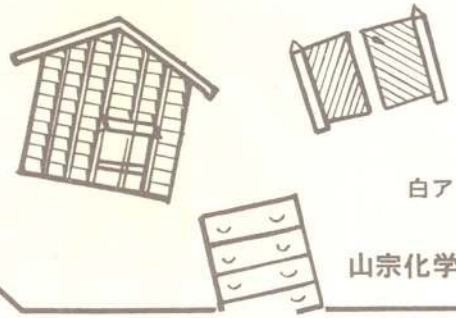
甲種
乙種

☆電動式
☆手動式
☆バランス
☆パイプ

株式會社 日本シヤッター製作所

本社工場　大阪市東淀川区田川通6丁目38番地
電話(大阪)㊲代8565～8番
工場　東京　福岡　支店営業所　名古屋　高松　岡山　高知
代行販売店　全国主要都市ニアリ

住宅や家具につく白アリや害虫を退治します、その上「アリノン」は
くされ・かびにも特効があります。



白アリに アリノン

山宗化学株式会社　東京都中央区八丁堀2丁目3番地　電話(55)5292・3634・0729
大阪市西区江戸堀下通2～38西船場ビル　電話土佐堀(44)7715・2803

昭和二十四年三月十九日
第三種郵便物認可

昭和三十四年十二月二十日印刷
昭和三十四年十二月廿五日発行
（毎月廿五日発行）

エハラ・ポンプ
ターボ冷凍機



株式會社
荏原製作所

明るい床材
三星プラスタイル
（3.2耗厚）

三星アスファルトタイル
（3.2耗厚）
三星Pタイル
（2耗厚）
三星マチスタイル
（3.2耗厚）
三星ソフトタイル
（3.2耗厚）

★　各製品毎のカタログ見本御請求下さい

三星ルーフィングの
田島応用化工株式会社
東京・東京都足立区小台町633　TEL 王子(91)代表1181
大阪・大阪市西区京町堀上通1～14　TEL 土佐堀(44)代表5951

売価　一部　金百八十円（送料共）